

平成 2 7 年 度 版

山 梨 県 林 業 統 計 書

山 梨 県 森 林 環 境 部

利用される方々へ

- 1 この統計は、平成26年度中の事業実績と平成27年3月31日現在の現況を収録、表示することを原則としています。また、例外については、表ごとに表示しています。
- 2 統計資料は、各課からの資料をもとに編集していますが、国有林については、関東森林管理局山梨森林管理事務所の資料により編集しています。
- 3 統計資料の数値は原則、「 グラフで見る山梨の森林・林業」を過去10カ年、「 森林・林業統計表」を過去5カ年で記載しています。なお、例外については各表ごとに表示しています。
- 4 単位は、原則として面積はヘクタール(ha)、立木材積、素材材積、石材は立方メートル(m^3)、重量はトン(t)、薪は束、金額は円としています。
- 5 数字は単位未満は四捨五入することを原則としましたが、合計数字と内訳数字とが一致しない場合もあります。
- 6 表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「0」.....単位に満たないもの
 - 「-」.....該当数字なし
 - 「...」.....事実がわからない
 - 「×」.....個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計を公表しないもの
- 7 用語の解説
 - 恩賜県有財産：
明治44年3月11日に御下賜された御料地を主体に恩賜県有財産特別会計で管理経営している県有林等をいう。
 - 官行造林地：
公共団体所有の荒廃地に、昭和36年までに国が実施した分収造林地
 - 点生木：
被災や収穫により、部分的に残った立木。複層林の上木樹冠占有率が30%未満の場合には、下層木の一斉林と見なし、上木を点生木扱いとしている。
 - 不要存置県有林野：
恩賜県有財産存廃区分調査内規に基づき、経営対象森林（要存置林野）に区分されなかったもので、飛び地や狭小地が多い。その後、地元売り払ったり、見直しにより要存置林野に編入されたものは除かれる。
 - 無立木地：
立木のない林地及び樹冠占有率30%未満の林分であって、伐採跡地と未立木地に区分する。
 - 国有林野の地域別の森林計画書：
森林管理局長が、その管理経営する国有林につき全国森林計画に即し、森林計画区別に5年ごとに10年を一期として作成する計画

目 次

グラフでみる山梨の森林・林業

1	森林資源の現状	2
2	木材需給量と材価	5
3	主な特用林産物の生産量（指標）の推移	10
4	林業生産活動の動向	11
5	森林・林業の役割	15

森林・林業統計表

森林の現況

1	管轄区域と管理面積	20
	(1) 県有林・民有林	
	(2) 国 有 林	
2	行政区画別森林面積	21
3	林種別・所管別森林面積	22
4	行政区画別森林蓄積	24
5	林種別・所管別森林蓄積	26
6	樹種別面積・蓄積	27
	(附表) 地域森林計画樹立の状況	
	(附表) 樹種別伐期齢	
7	保安林面積	29
8	保安林整備事業	30
	(1) 保安林改良事業	
	(2) 保安林保育事業	
9	県有林貸付地種類別面積	32
10	国・県有林の部分林	33

造林

11	苗畑面積	36
12	種苗生産	37
13	山行苗木需給状況	38
	(1) 県有林・民有林需給	
	(2) 国有林需給	
15	造林実行面積	42
	(1) 育成単層林整備	
	(2) 育成複層林整備	
	(附表) 平成25年度国有林・県有林造林種別内訳	
16	苗木価格	45
17	採取園設定状況	45
18	精英樹選出状況	46

収穫

19	国・県・民有林別、針・広別伐採量	48
20	成長量・標準年伐量	48
21	県有林主・間伐別立木処分量	50
	(附表) 平成25年度の所属別内訳	
22	県有林主産物契約方法別処分量	52

23 県有林主産物用途別処分量	53
24 県有林副産物処分量	54
木材需給と木材産業	
25 県内木材価格の推移	56
26 用材需給の状況	57
27 製材	58
(1)製材工場数・動力の出力数及び従業者数	
(2)製材用素材の入荷量	
(3)国産材・外材別の工場数及び原木入荷量	
(4)製材品の用途別出荷量	
28 チップ	60
(1)木材チップ工場数及び従業者数	
(2)原材料入手区分別木材チップ生産量	
特用林産	
31 管内別薪生産量	62
32 管内別木炭生産量	63
34 特用林産物生産量	63
35 管内別しいたけ生産量	64
(1)生しいたけ	
(2)乾しいたけ	
林道	
36 県営林道の現況	66
37 県営林道 5 ヶ年実績	66
38 補助林道の現況	67
39 補助林道 5 ヶ年実績	67
治山	
40 治山事業の現況	70
41 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）	76
林野被害	
42 林野被害	78
43 森林国営保険契約及び損害てん補状況	80
森林組合及び林業金融	
44 森林組合の状況	82
46 日本政策金融公庫資金借入状況	84
47 林業関係資金貸付状況	85
(1)林業・木材産業改善資金貸付状況	
(2)木材産業等高度化推進資金貸付状況	
普及	
48 林業普及指導員配置状況	88
49 林業普及指導の協力員・団体の現況	88
50 林業機械器具の現況	89

試験研究及び研修

51 平成25年度試験研究実績表	92
52 平成25年度森林総合研究所及び部内研修実績表	96
(1) 専門研修	
(2) 基礎研修	
(3) 技能者養成研修	
(4) 森の教室	
(5) 部内研修	

林業・木材産業構造改革

53 林業・木材産業構造改革事業実績	100
(1) 林業構造改善事業等市町村別実績	
(2) 平成25年度林業・木材産業構造改革事業実績	

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

54 緑の募金	104
(1) 「緑の募金」実績額の推移	
(2) 「緑の募金」主な使途	
55 緑化樹生産	105
(1) 公共用緑化樹養成数	
(2) 施設別緑化樹配布状況	
56 緑の少年隊	106
57 森林公園	107
(1) 県民の森	
(2) 武田の杜	
(3) 森林公園金川の森	
58 森林文化の森	108

林地開発許可等の現況

59 林地開発許可状況	110
60 採石、山・陸砂利、土採取許可状況	110
61 土砂の埋立て等許可等の状況	111
62 ゴルフ場の現況	112

恩賜県有財産

63 県有林の地籍移動	114
(附表) 平成25年度地籍移動表	
64 県有林以外の土地及び建物一覧表	116
65 境界保全管理事業実績	117

林政

66 林政関係予算及び決算	118
(1) 一般会計	
(2) 林業改善資金特別会計	
(3) 恩賜県有財産特別会計	
67 恩賜林の交付金交付状況	124
68 森林環境行政関係組織図	125
69 森林環境行政関係職員数	126

林業公社	
70 造林実行面積	128
71 保育事業実績	128
その他	
72 自然公園	130
73 名勝及び天然記念物	134
(1)文化財保護法による指定	
(2)山梨県文化財保護条例による指定	
74 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表	140
(1)自然環境保全地区一覧表	
(2)自然記念物一覧表	
75 やまなしの森林100選	142
附属資料	
森林・林業関係団体	146
森林組合・国の機関等	148

注) 次の項目は欠番

- 14 山梨県営苗畑一覧表
- 29 県有林製品生産
- 30 国有林製品処分量
- 33 木炭価格
- 45 共同利用施設の内容

グラフで見る山梨の森林・林業

1 森林資源の現状

本県の森林面積は34万8千haで県土の78%を占め、国有林5千ha(1%)、県有林15万4千ha(44%)、民有林18万9千ha(54%)から構成されている。森林資源の構成は、人工林15万4千ha、天然林17万2千ha、その他2万2千ha。森林面積の44%を占める人工林の齢級構成は、齢級以上(46年生以上)が66%であり、伐期に達した森林の占める割合が増加している。

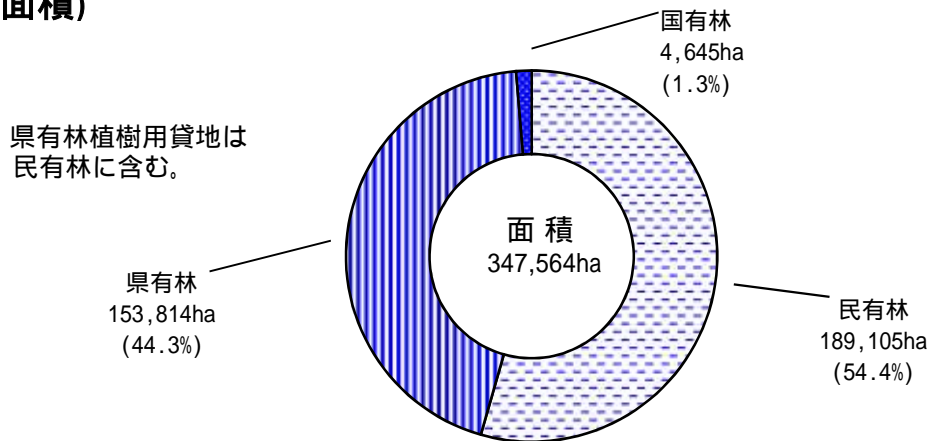
森林面積と森林比率

全 国		山 梨
37,797 千ha	総 面 積	446,499 ha
25,081 千ha	森 林 面 積	347,564 ha
66.4 %	森 林 比 率	77.8 %

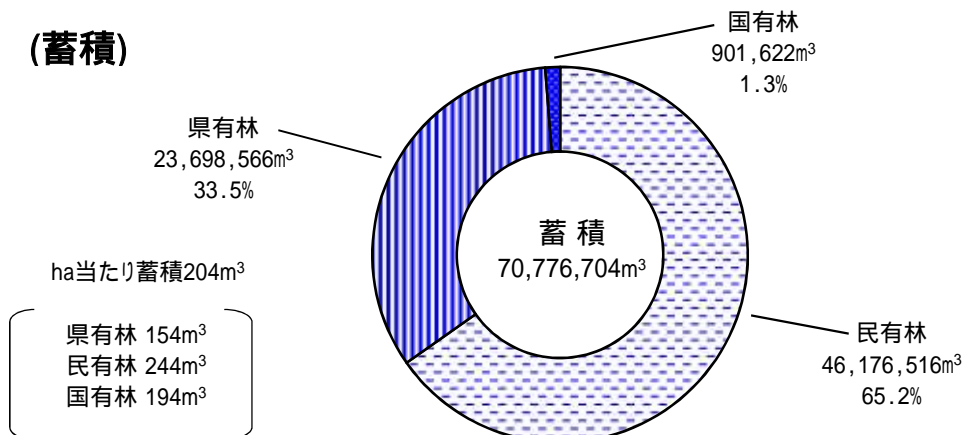
資料：全国総面積は、国土地理院「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」
 全国森林面積は、2015「森林・林業統計要覧」(林野庁編)
 山梨県総面積は、「山梨県統計年鑑」(平成27年刊行)
 山梨県森林面積は、森林整備課の業務資料(国有林については関東森林管理局の数値)

所有形態別森林面積と蓄積

(面積)



(蓄積)



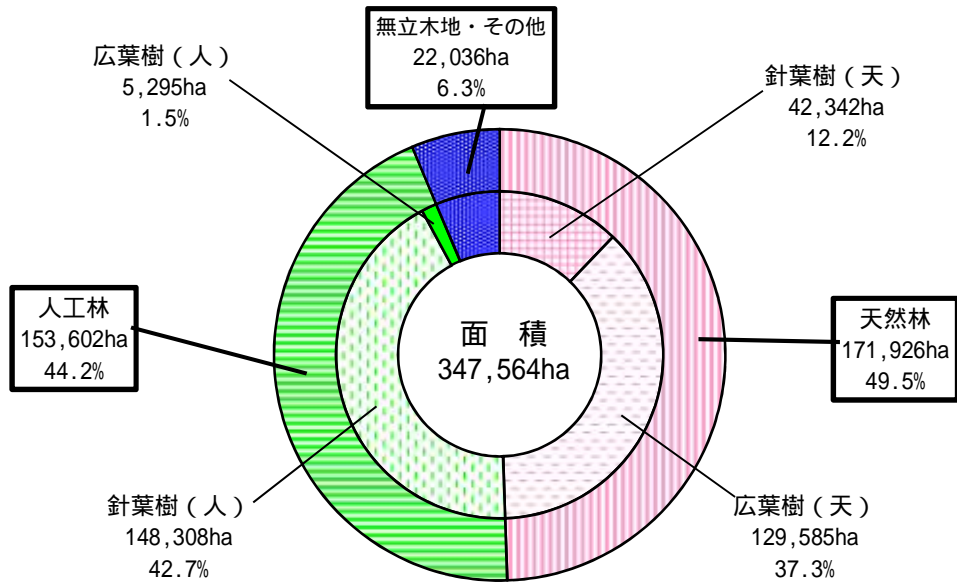
人工林面積と人工林率

全 国		山 梨
10,289 千ha	人 工 林 面 積	153,602 ha
41.0% %	人 工 林 率	44.2 %

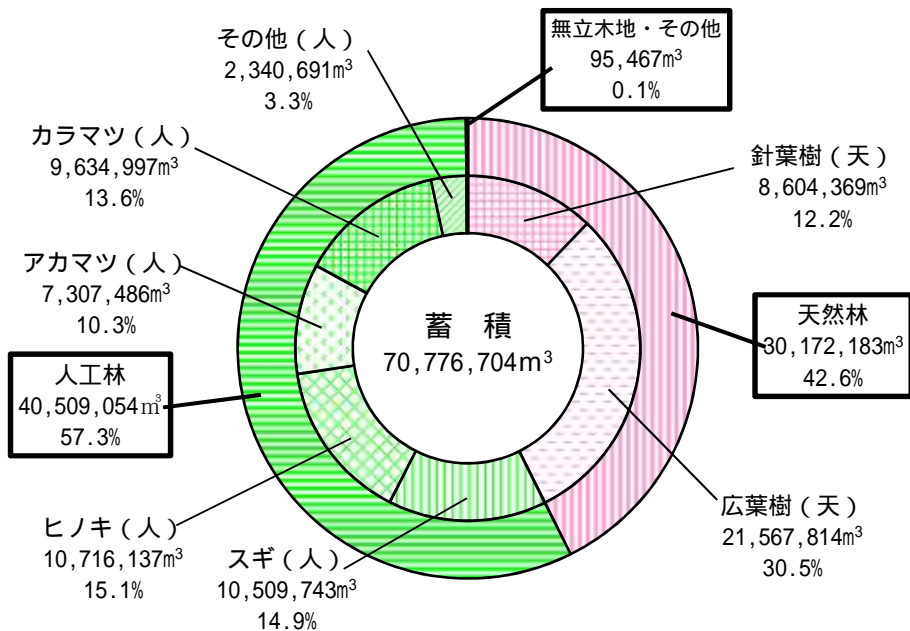
資料：全国の人工林面積は、2015「森林・林業統計要覧」（林野庁編）
 山梨県の人工林面積は、森林整備課の業務資料（国有林については関東森林管理局の数値）

林種別・樹種別面積と蓄積

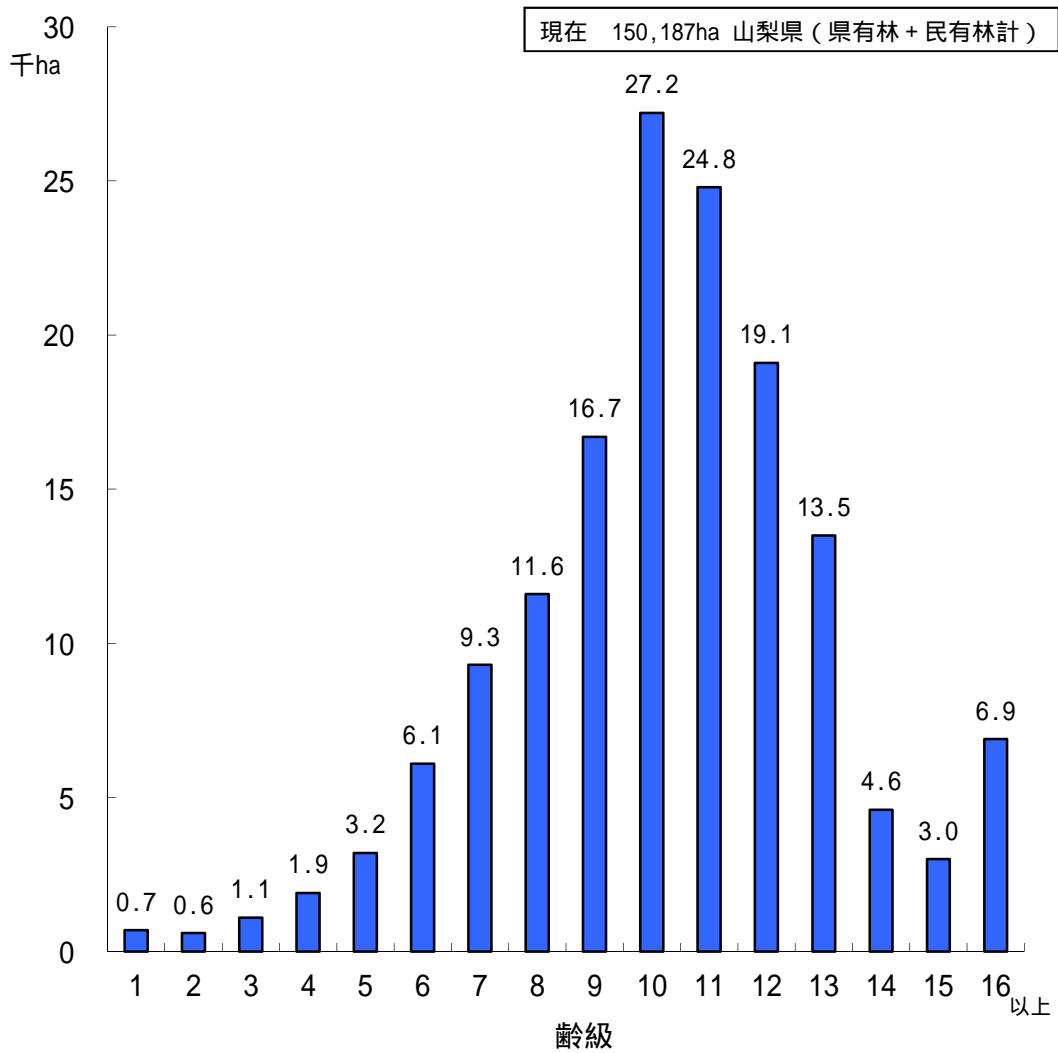
(面積)



(蓄積)



齡級別人工林面積



構成比

山梨県	0	0	1	1	2	4	6	8	11	18	17	13	9	3	2	5
全国	1	1	2	2	3	6	8	11	15	16	14	9	3	2	2	5

構成比(山梨県)

齡級以下（15年生以下）	2%
～ 齡級（16～45年生）	32%
齡級以上（46年生以上）	66%

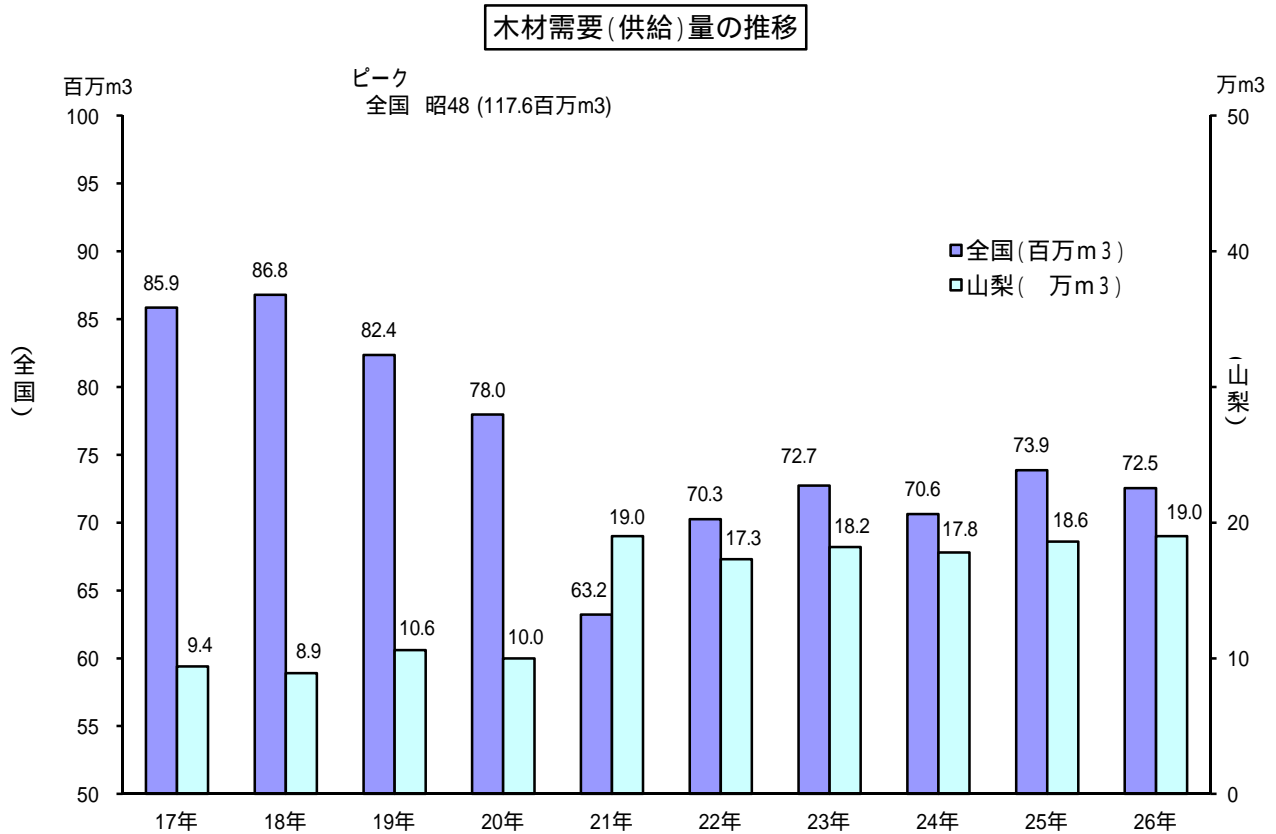
資料：全国は、2015「森林・林業統計要覧」（林野庁編）
山梨県は、森林整備課の業務資料（国有林除く）

齡級：森林の林齡を5年の幅でくくった単位。人工林は、苗木を植栽した年を1年生とし、1～5年生を 齡級、6～10年生を 齡級と数える。

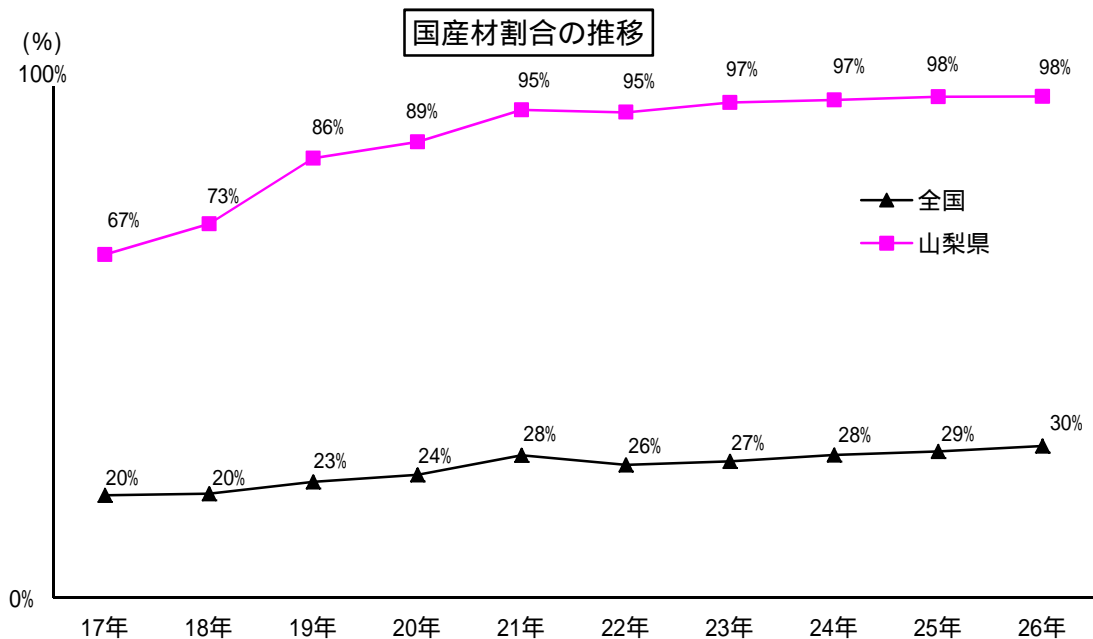
2 木材需給量と材価

本県の木材（素材）需給量は、増加傾向にあり、平成26年は190千m³となっている。用途別内訳で、チップが増加したもので、逆に製材は減少している。

本県の製材用素材供給量に占める国産材の割合は横ばい傾向にあり、また、低下傾向が続いていた国産丸太価格は上昇傾向にある。

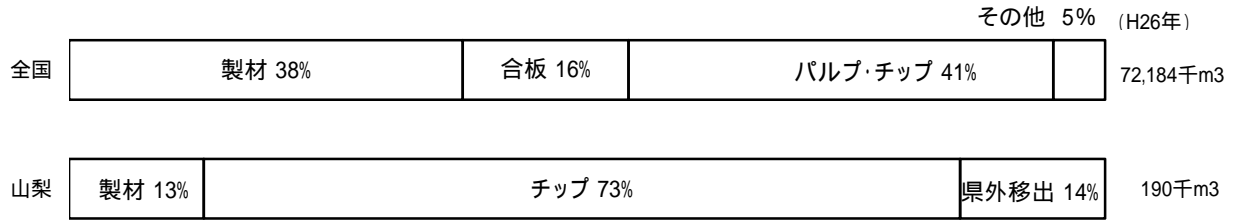


注：需給量には、製材品、木材パルプ、合板、薪炭材等の丸太以外の形態で輸入されたものについて、丸太材積に換算してカウントしている。

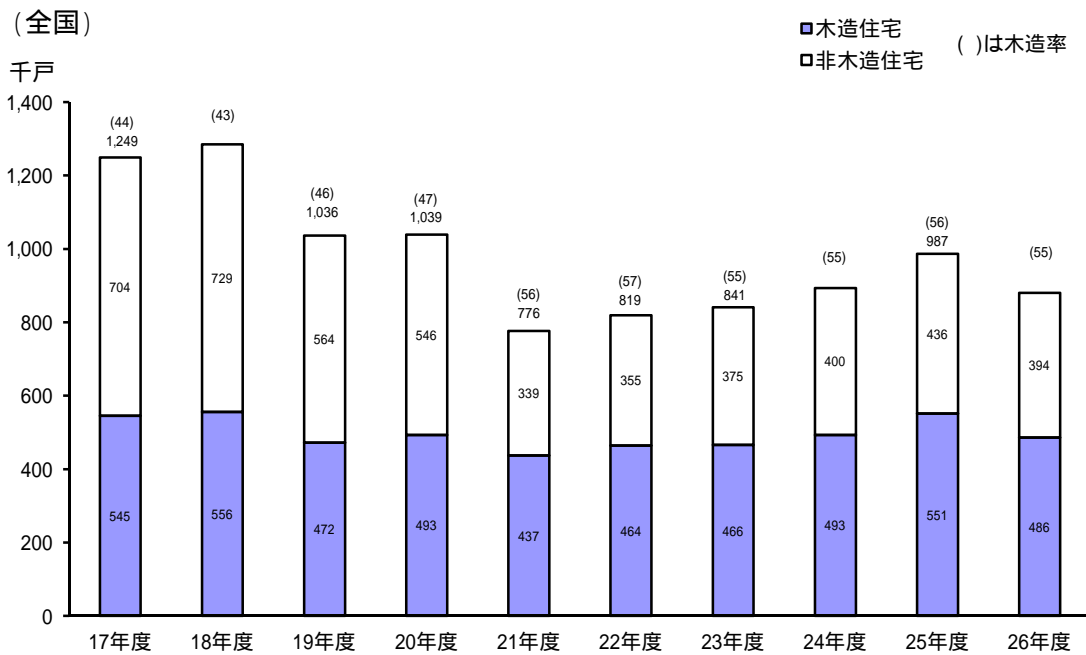
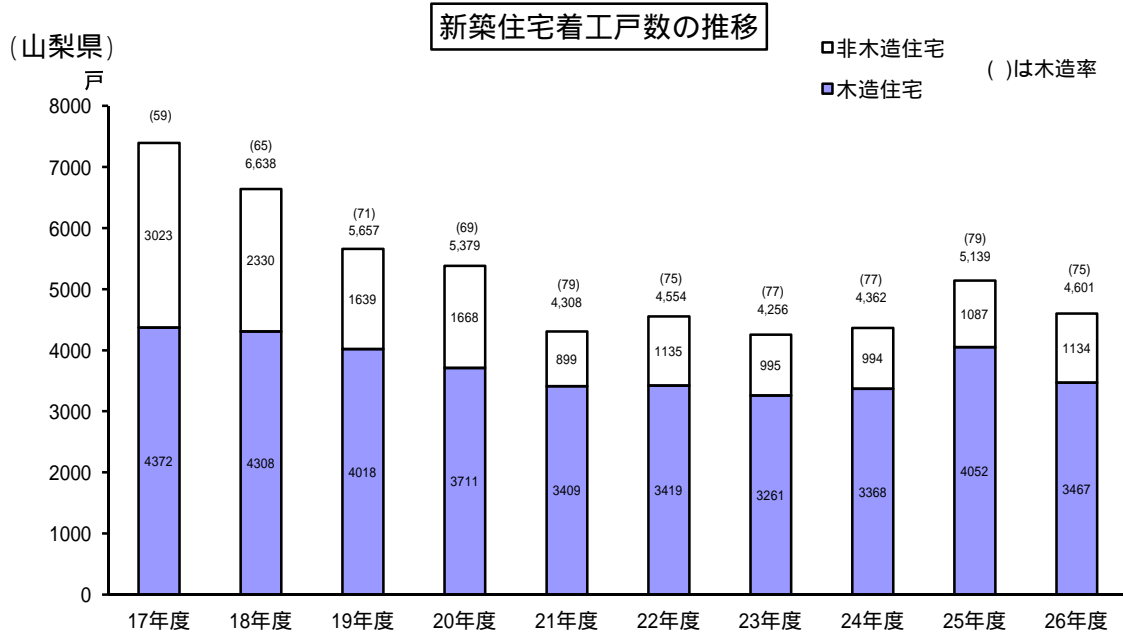


資料：主要木材の需給見通し(林野庁)

用途別需要量の割合



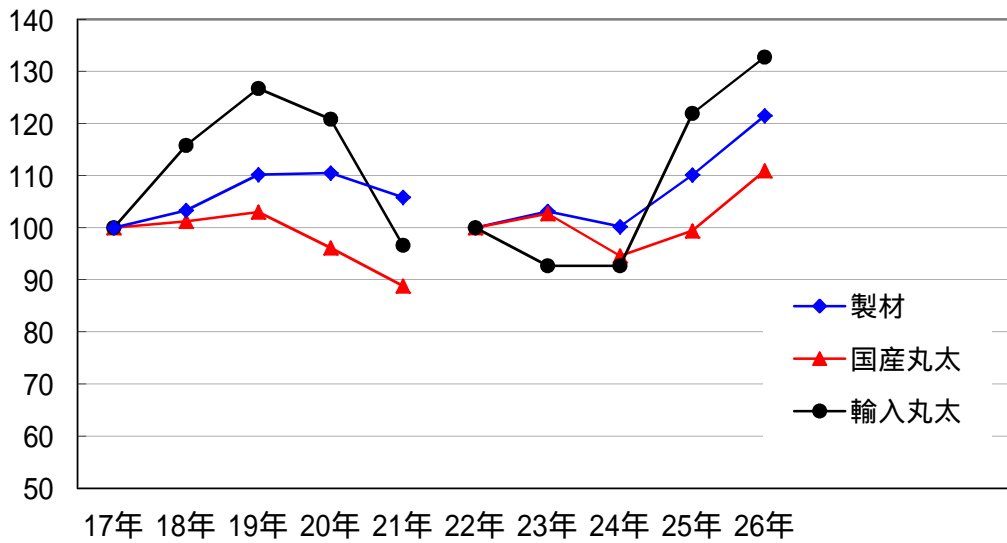
資料：主要木材の需給見通し(林野庁)



資料：国土交通省 住宅着工統計

木材価格指数の推移 (全国)

(平成22年平均=100) (平成21年までの年平均値は、平成17年平均=100で算出)

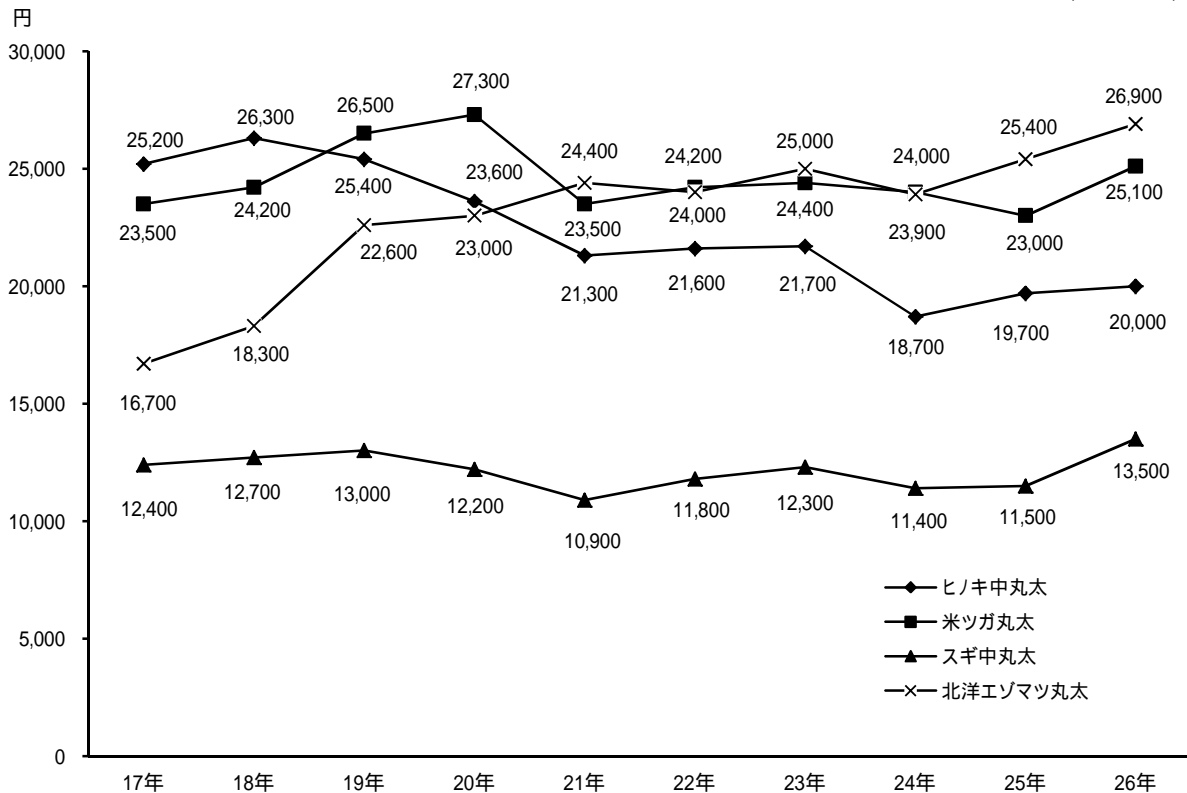


出典「木材情報」物価指数の推移 (財)日本木材総合情報センター

出典元の国内企業物価指数、輸入企業物価指数が、H17、H22をそれぞれ100として算出しているため、H21-H22間のデータは連動しない。

丸太価格の推移 (全国)

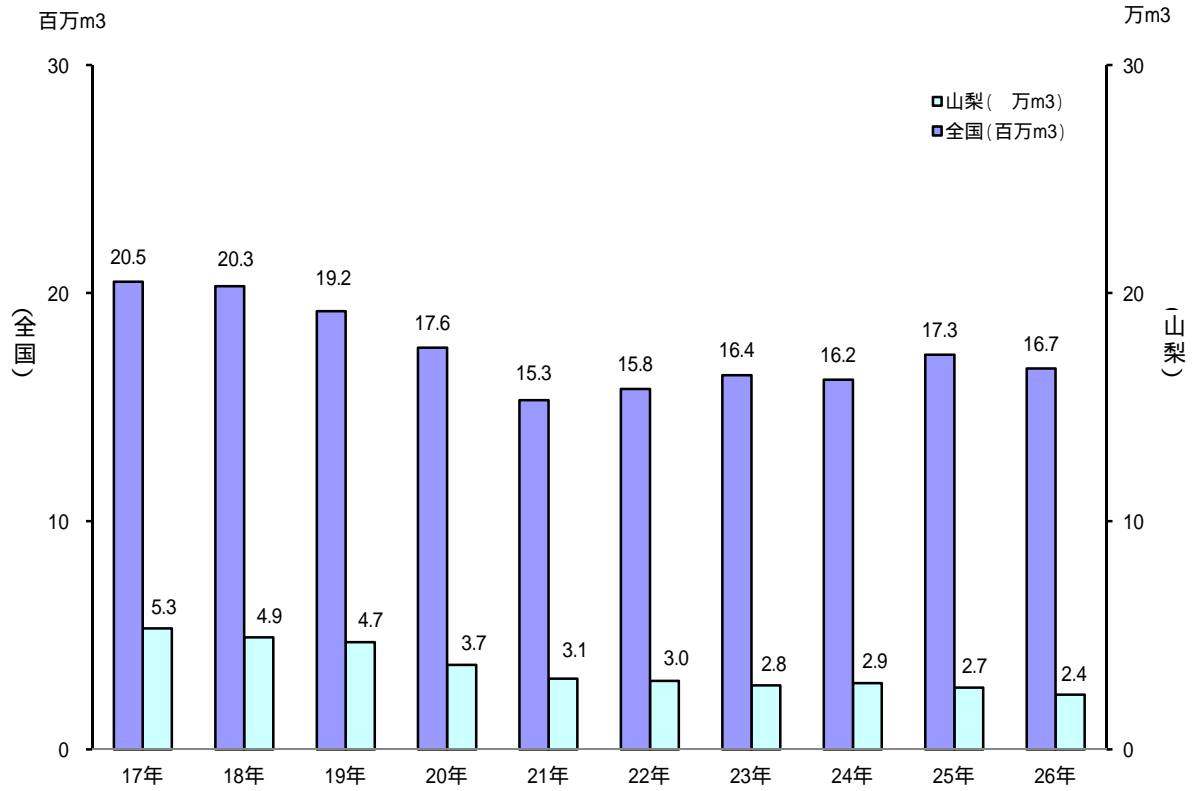
(m3当たり)



資料:「木材情報」製材用素材価格(財)日本木材総合情報センター

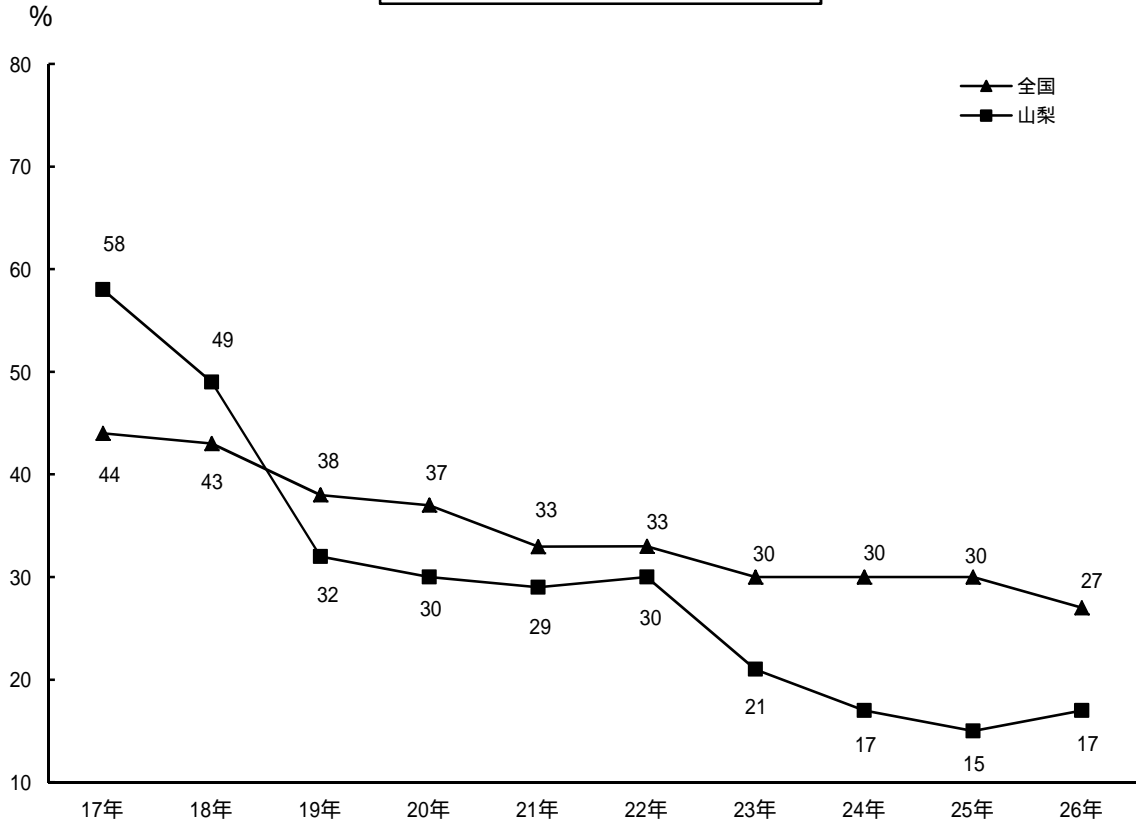
19年から北洋エゾマツ丸太については、調査対象地域が変更されたため、それ以前の数値とは連続しない

製材用素材の入荷量の推移



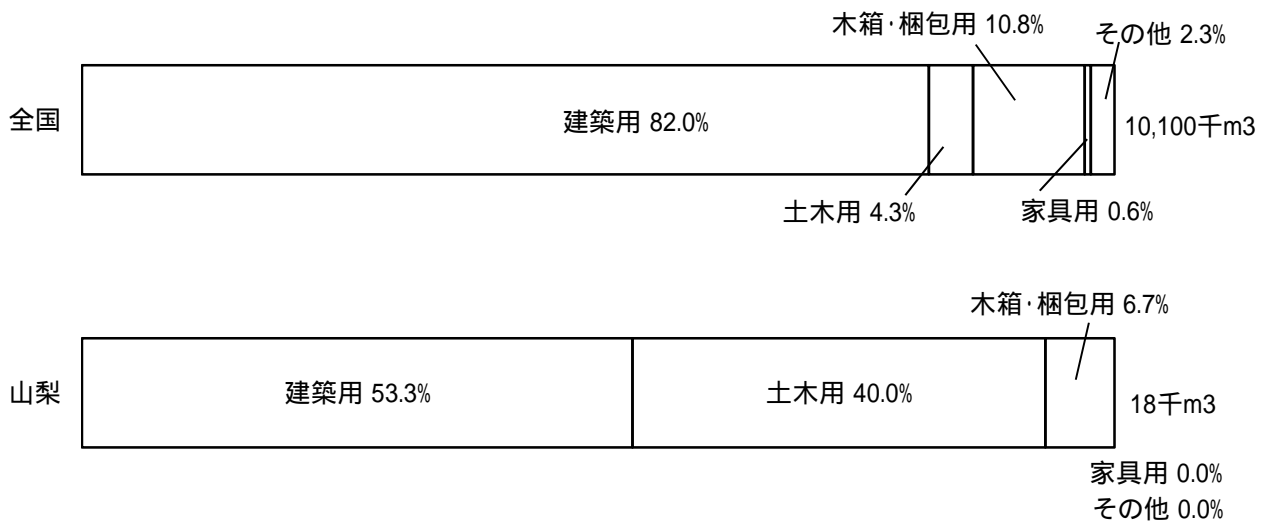
出典:木材需給報告書(農林水産省)

製材用素材の外材依存率の推移



出典:木材需給報告書(農林水産省)

製材品の用途別出荷量の割合

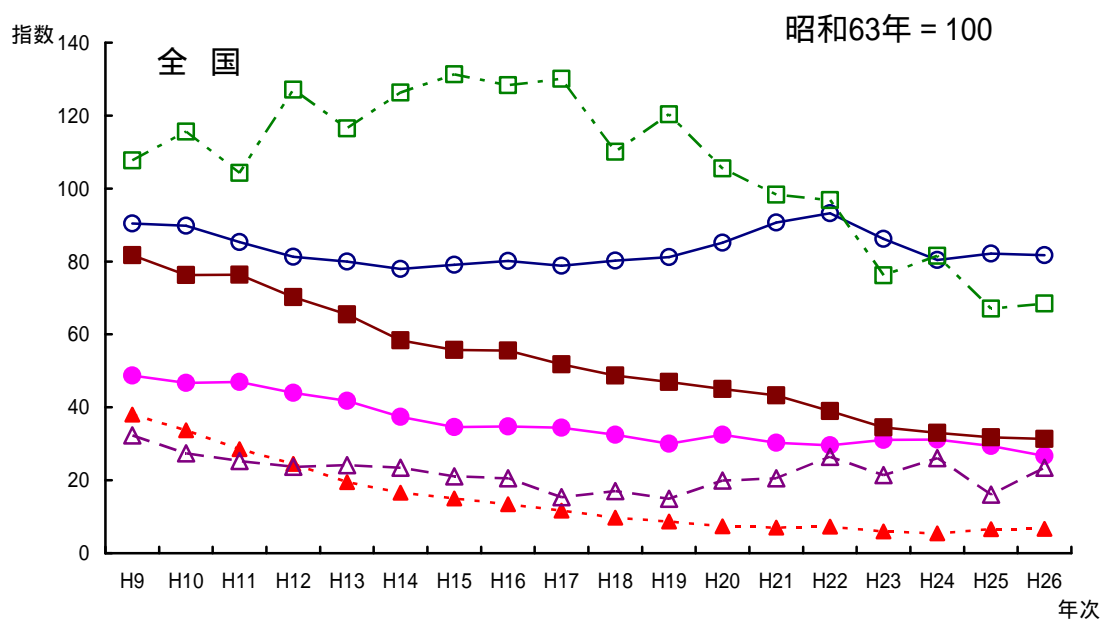
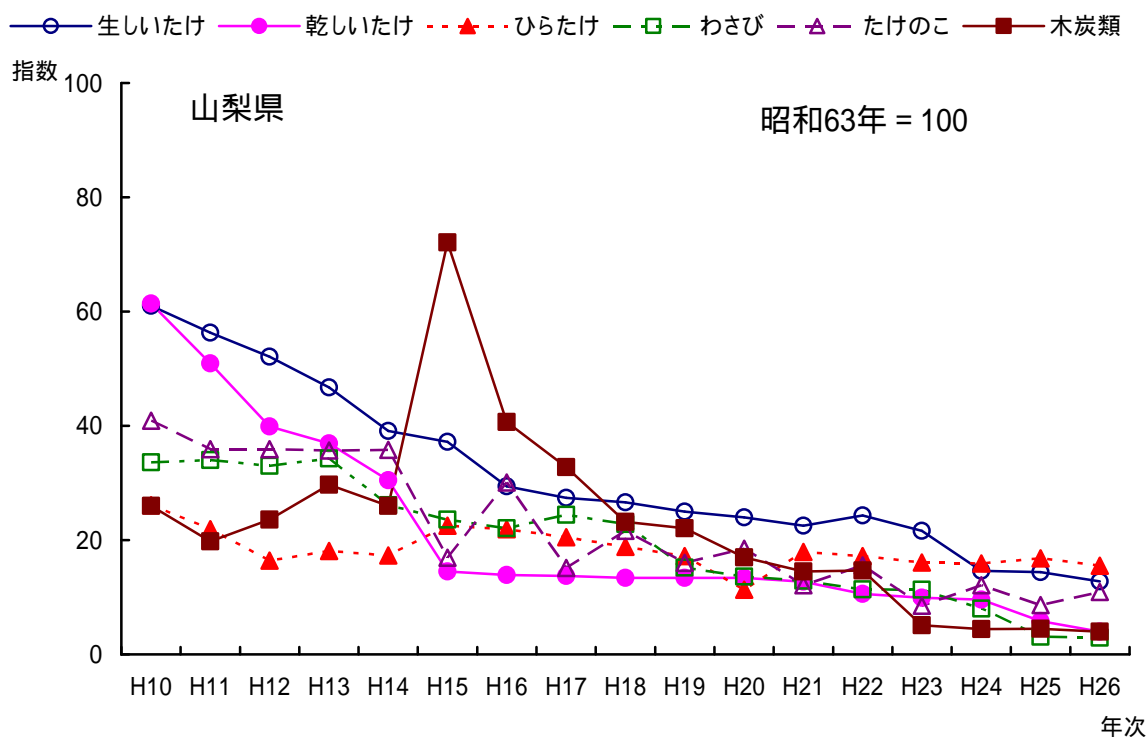


出典:木材需給報告書(農林水産省)

3 主な特用林産物の生産量（指数）の推移

特用林産物は、農林家の短期収入源として重要な地位を占めているが、生産量は生産者の高齢化、安価な輸入品の増加などの影響を受け減少傾向にある。

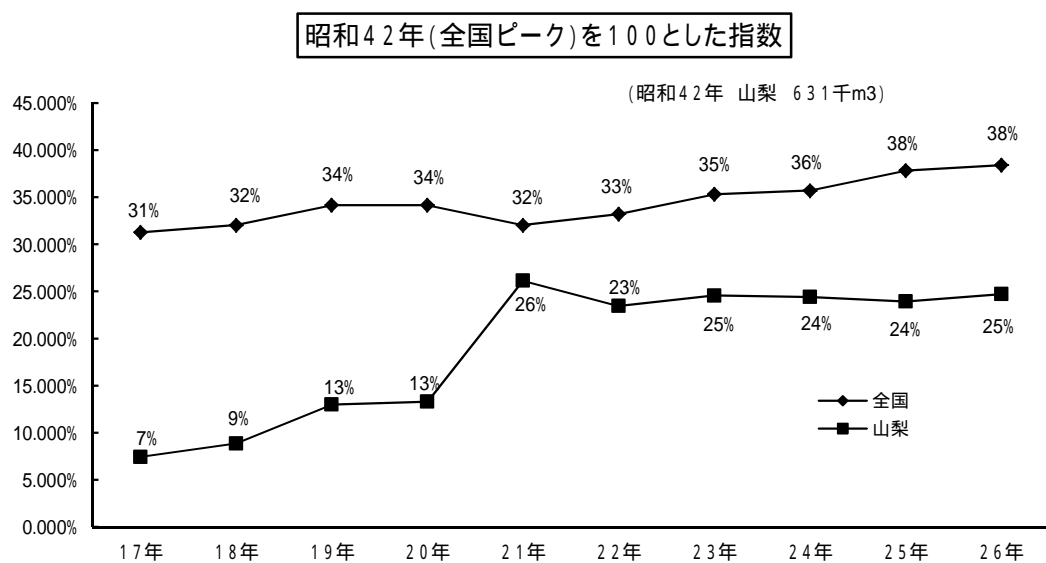
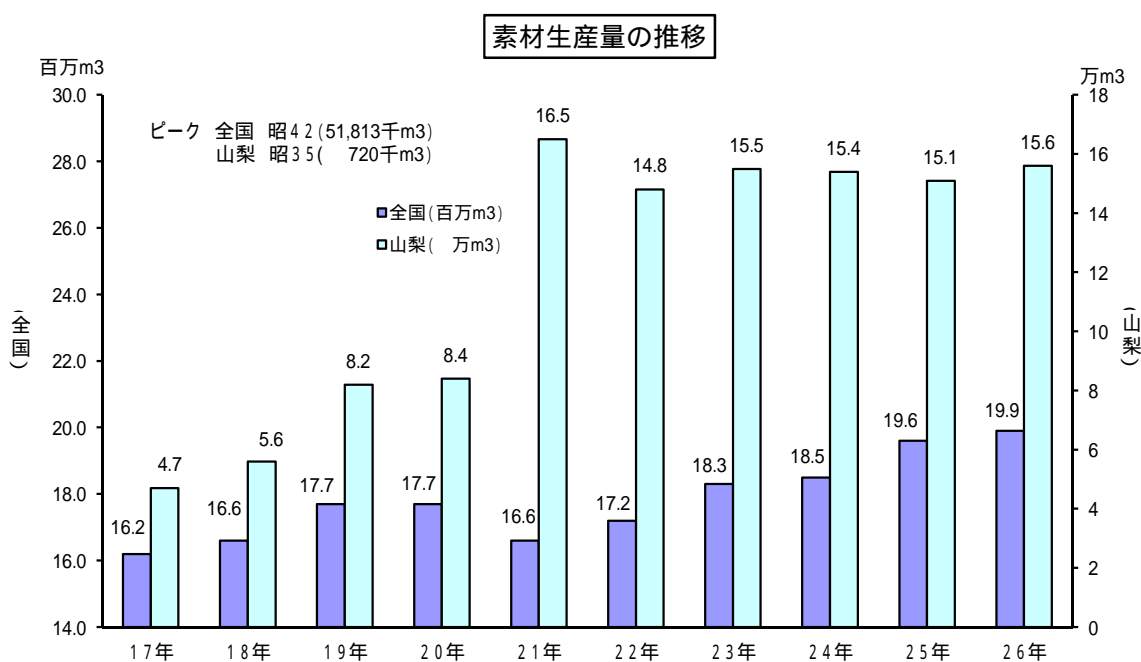
本県では、たけのこを除き減少傾向が続いており、全国では、生しいたけ及びひらたけを除き減少傾向が続いている。



4 林業生産活動の動向

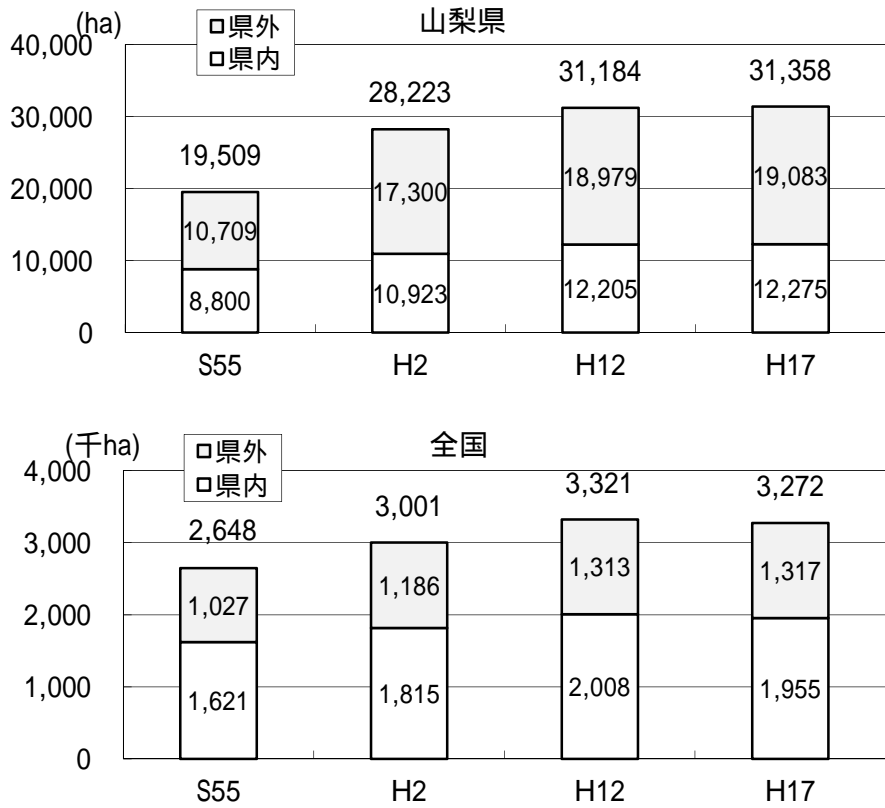
低迷していた素材生産量は、大幅に増加した平成21年度以降、横ばいが続いており、また、本県の造林面積についても、平成22年度以降横ばい傾向を示している。

林業就業者の動向を国勢調査で見ると、長期的に減少傾向で推移し、全産業と比べて高い高齢化率を示しているが、35歳未満の若年者の割合は、全産業と比べて低いものの、緩やかな上昇傾向で推移している。



(参考) 山梨ピーク(720千m3)時に対する26年次指数=22

不在村者森林所有面積の推移



資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005)
2010年度調査から項目除外

(参考)

林家数の推移

全 国		山 梨	
2,531 千戸	昭和55年	25,521 戸	
2,509 千戸	平成2年	24,074 戸	
1,019 千戸	平成12年	9,812 戸	
920 千戸	平成17年	9,324 戸	
907 千戸	平成22年	9,128 戸	

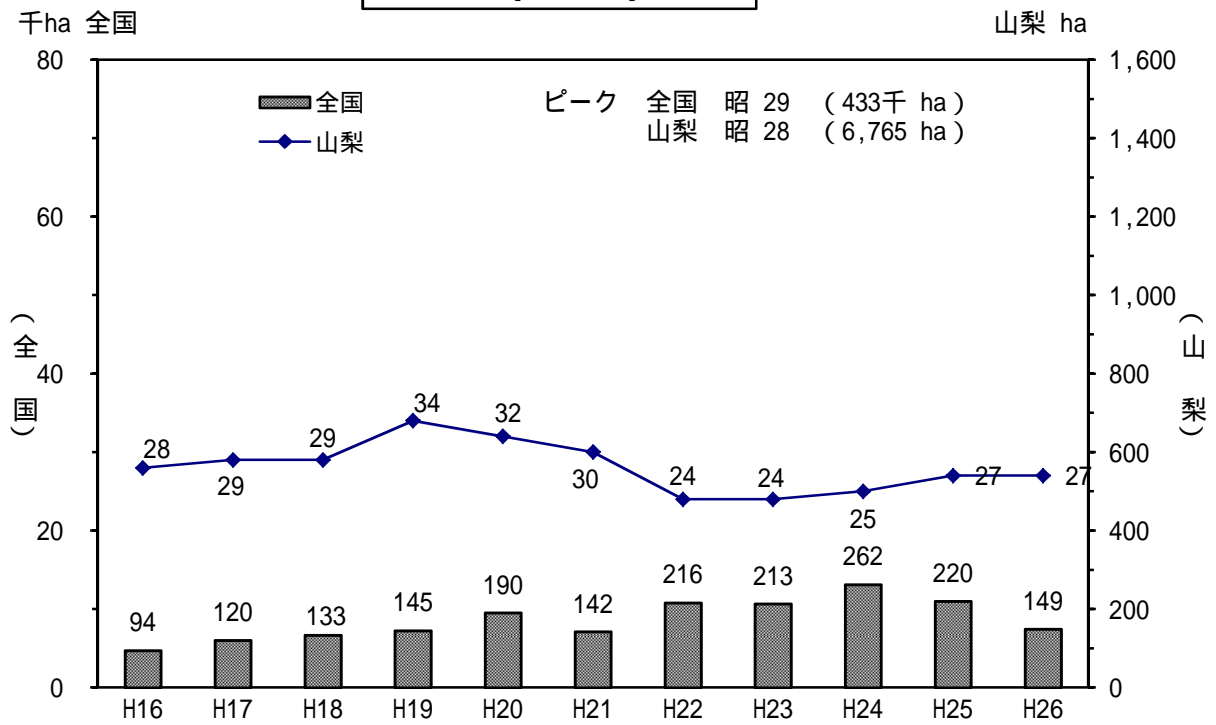
資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005,2010)

林 家

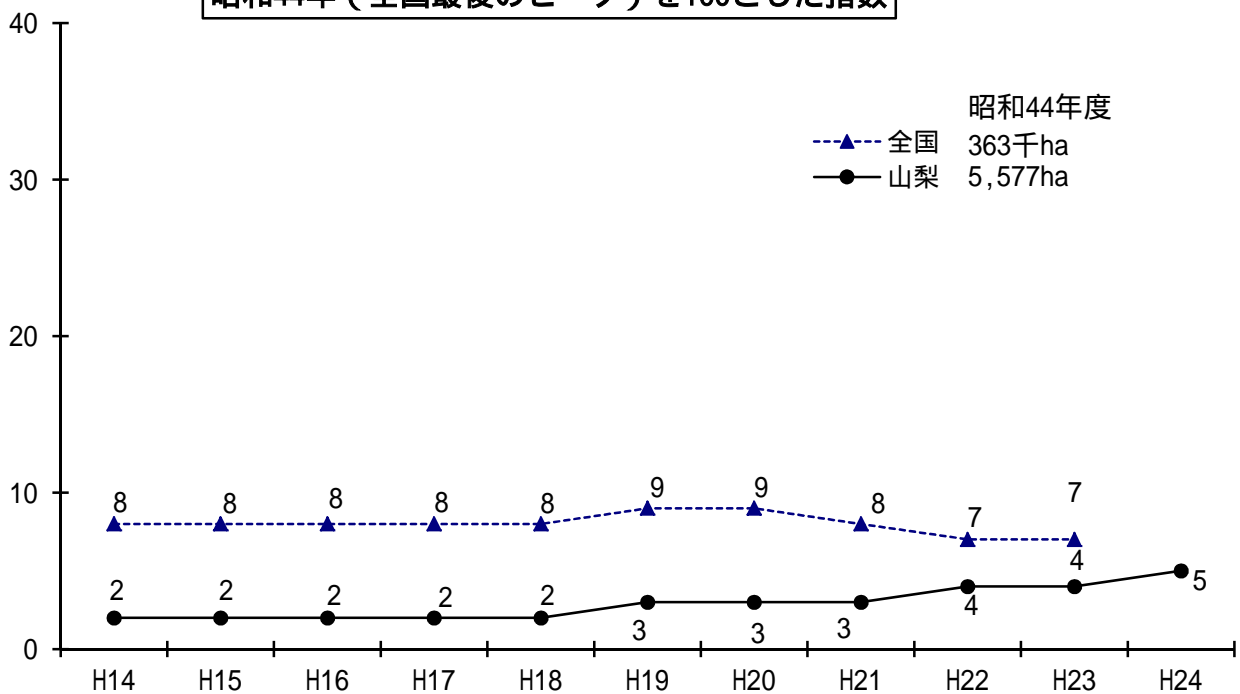
林家とは保有山林面積が一定規模以上の世帯

- ・ (昭和55年,平成2年)・・・ 保有山林面積が10a以上の世帯
- ・ (平成12年,平成17年,平成22年)・・・ 保有山林面積が1ha以上の世帯

造林面積（単層林）の推移



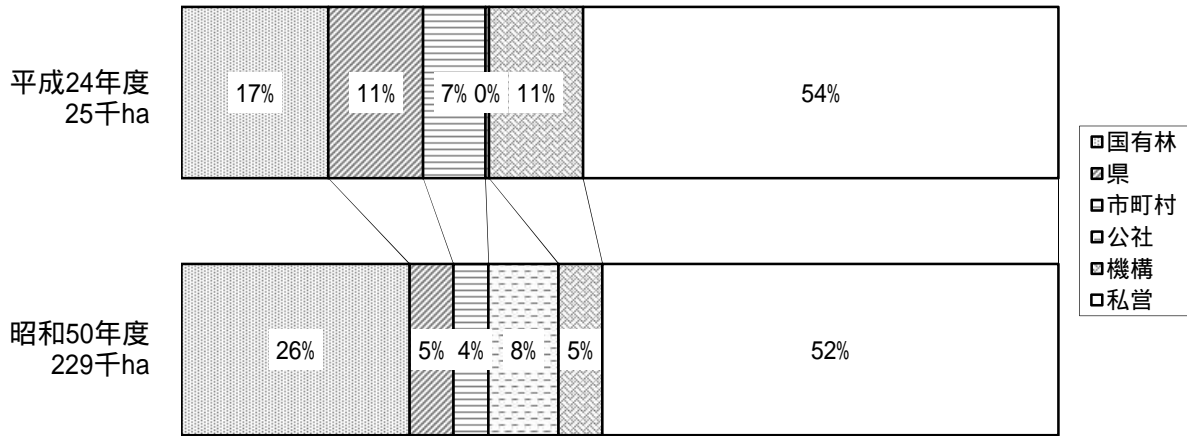
昭和44年（全国最後のピーク）を100とした指数



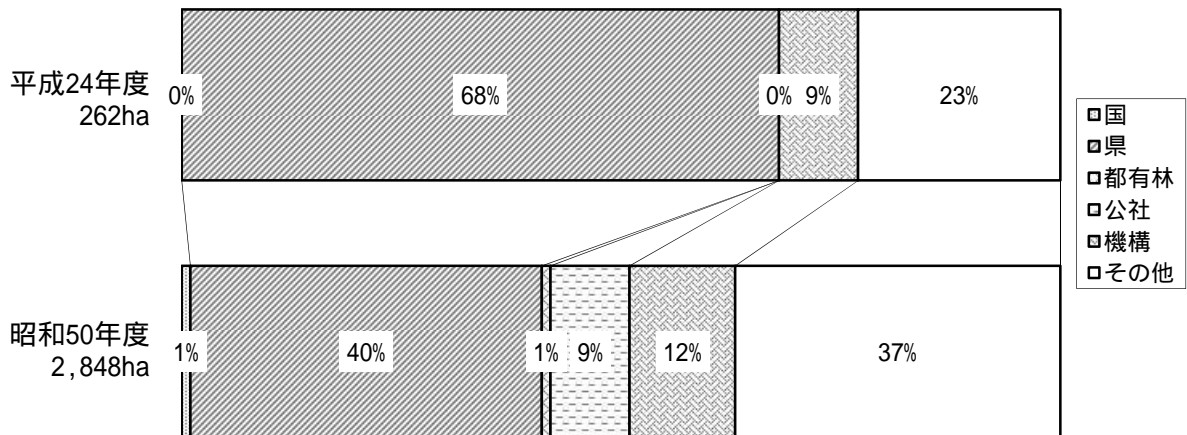
資料：全国のデータは、「森林・林業統計要覧（林野庁編）」より

施行主体別造林比率

全 国



山梨県



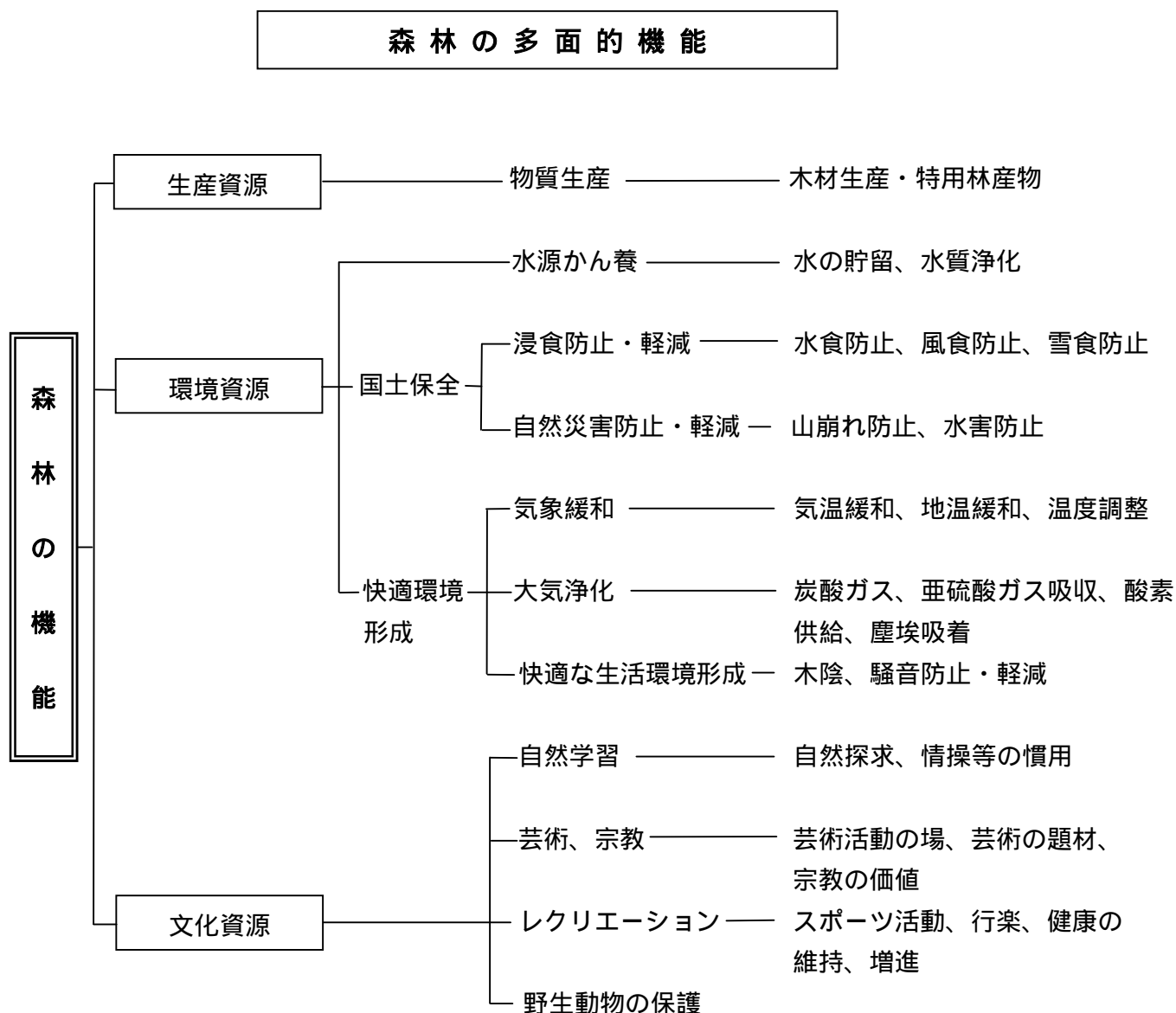
資料：全国は、林野庁「森林・林業統計要覧」より

5 森林・林業の役割

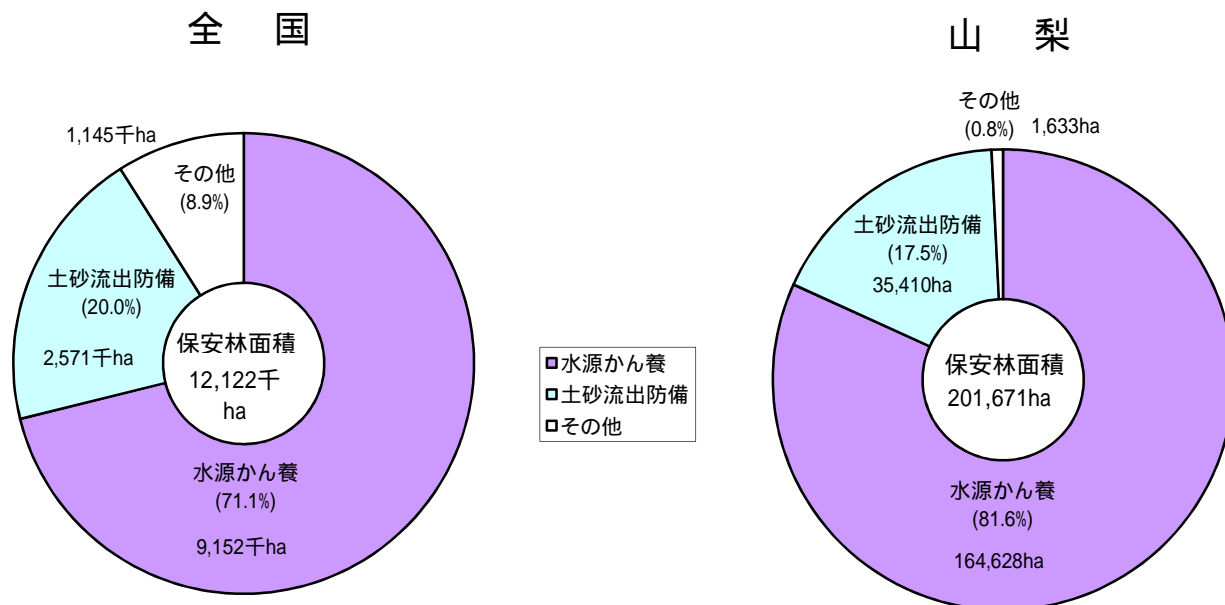
国土の7割を占める森林は、水源かん養、国土保全等の公益的機能、木材生産等国民生活に極めて大きな貢献をしており、本県の森林は、首都圏の水源地としての役割も担っている。

保安林は、国民の暮らしを守るために、特に重要な森林について、国や都道府県が指定した森林のことで、その目的に応じて17の種類に分けて指定されている。

山梨県では、このうち10種類の保安林が指定され、保安林面積は約20万ha（全森林の61%）である。四方を山々に囲まれ、古くから洪水等の災害が多かったため、保安林の指定率では、全国6位である。



保安林の種別構成割合



その他内訳

(0.5)	59	土崩	14	(0.0)	(1.0)	125	干害	13	(0.0)	(0.0)	0	防火	26	(0.0)
(0.1)	16	飛砂防備	-	(0.0)	(0.0)	0	防雪	-	(0.5)	(0.5)	60	魚つき	-	
(0.4)	56	防風	158	(0.1)	(0.5)	62	防霧	-	(0.0)	(0.0)	1	航行	-	
(0.0)	1	水害	112	(0.1)	(0.1)	19	なだれ	-	(5.4)	(5.4)	701	保健	1,070	(0.5)
(0.1)	14	潮害	-	(0.0)	(0.0)	2	落石	3	(0.0)	(0.2)	28	風致	237	(0.1)

(注) 全国は平成25年3月31日現在(資料:2015「森林・林業統計要覧」(林野庁編))、
 県は平成27年3月31日現在の数値である。

全国の内訳面積は延べ面積のため、合計面積とは一致しない。

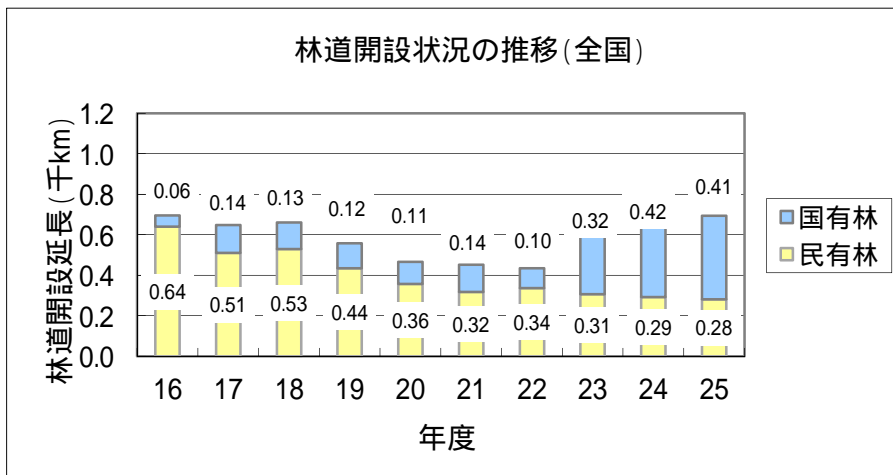
その他内訳の左側全国(単位:千ha)、右側山梨(単位:ha)

林道整備の目標と現況

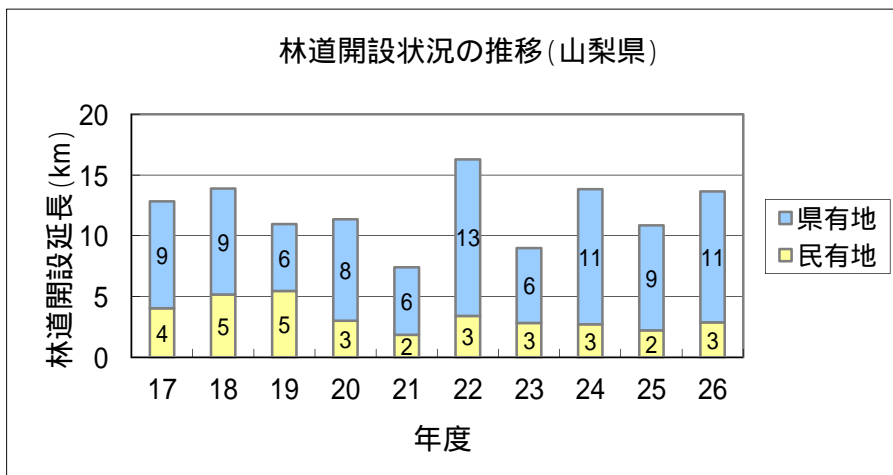
林道整備目標と現況

全 国		山 梨
261.0 千km	基本計画目標〔 全国48年 山梨35年 〕	2,378 km
138.3 千km	現況延長〔 全国25年度末 山梨26年度末 〕	2,081 km
5.5 m	現在林道密度 (ha当たり)	6.1 m

資料:全国は、2015「森林・林業統計要覧」(林野庁編)
 山梨県延長には、国有林内延長を含まない。
 現況延長及び現在林道密度は、林道のうちの自動車道延長で算出



資料:「平成26年度版森林・林業白書」参考付表(林野庁編)



森林・林業統計表

森林の現況

1 管轄区域と管理面積

(1) 県有林・民有林

単位：ha

林務環境事務所	森林計画区	県有林		民有林		
		面積	所轄区域	普及指導区	面積	包括区域
総計		153,814 (158,243)			189,105	
中北	富士川上流	56,032 (57,811)	事業区全域	中北普及指導区	34,629	中北林務環境事務所管内市町村
峡東	富士川上流	26,697 (27,134)	事業区全域	峡東普及指導区	29,761	峡東林務環境事務所管内市町村
峡南	富士川中流	31,729 (32,213)	事業区全域	峡南普及指導区	56,743	峡南林務環境事務所管内市町村
富士・東部	山梨東部	39,356 (41,085)	事業区全域	富士・東部普及指導区	67,973	富士・東部林務環境事務所管内市町村

- (注) 1. 県有林面積は、県有林管理計画対象森林面積であるため、不要存置県有林野は含まない。
 2. 県有林面積の()は、県有林植樹用貸地を含んだ面積である。
 3. 民有林面積は、地域森林計画対象森林面積で県有林野植樹用貸地を含む。

(2) 国有林

森林管理事務所	国有林			
	森林事務所	位置	面積	管轄区域
山梨	総数 2		(1,050) 3,595	山梨県下一円
	甲府	甲府市	(719) 1,255	甲府市、山梨市、韮崎市 南アルプス市、北杜市、甲斐市 笛吹市、甲州市、中央市、中巨摩郡昭和町 南巨摩郡のうち富士川町 西八代郡市川三郷町のうち旧市川大門町 富士吉田市、都留市、大月市、上野原市 北都留郡一円、南都留郡一円
	南部	南巨摩郡南部町	(331) 2,340	南巨摩郡のうち富士川町を除く全部 西八代郡市川三郷町のうち 旧市川大門町を除く全部

(注) ()は官行造林地面積で、外数である。

2 行政区画別森林面積

単位：標高m、面積ha

郡市町村	標高	総面積	森 林 面 積					
			総 数	国 有 林		県 有 林		民 有 林
総 数		446,499	347,564	(1,050)	3,595	《 158,243》	153,814	189,105
甲 府 市	261	21,247	13,632		1,169	《 4,367》	4,335	8,128
富 士 吉 田 市	757	12,174	8,513		14	《 6,123》	5,447	3,052
都 留 市	475	16,163	13,628	(115)		《 6,063》	5,936	7,577
山 梨 市	327	28,980	23,697	(23)	71	《 12,693》	12,598	11,004
大 月 市	360	28,025	24,318	(207)		《 11,456》	11,178	12,933
韮 崎 市	354	14,369	9,258			《 3,558》	3,452	5,805
南アルプス市	289	26,414	19,328			《 17,345》	16,890	2,438
北 杜 市	520	60,248	45,900			《 31,398》	30,222	15,678
甲 斐 市	285	7,195	3,152			《 921》	912	2,241
笛 吹 市	267	20,192	11,821	(114)		《 4,444》	4,327	7,381
上 野 原 市	263	17,057	13,994	(184)		《 1,299》	1,298	12,512
甲 州 市	403	26,411	21,147			《 9,996》	9,772	11,375
中 央 市	251	3,169	560			《 223》	222	338
西 八 代 郡		7,518	4,795	(59)		《 633》	604	4,133
市 川 三 郷 町	250	7,518	4,795	(59)		《 633》	604	4,133
南 巨 摩 郡		98,481	86,423	(348)	2,340	《 31,581》	31,125	52,610
富 士 川 町	280	11,200	9,194	(17)		《 5,262》	4,852	4,324
早 川 町	322	36,996	35,260	(147)		《 16,624》	16,614	18,498
身 延 町	183	30,198	24,322		305	《 7,104》	7,080	16,936
南 部 町	150	20,087	17,648	(184)	2,035	《 2,591》	2,578	12,851
中 巨 摩 郡		908						
昭 和 町	263	908						
南 都 留 郡		42,070	32,593			《 16,144》	15,497	17,096
道 志 村	410	7,968	7,468					7,468
西 桂 町	625	1,522	1,295			《 429》	417	878
忍 野 村	936	2,505	1,517					1,517
山 中 湖 村	1,000	5,277	3,092			《 1,432》	1,344	1,748
鳴 沢 村	980	8,958	7,745			《 6,869》	6,724	1,021
富 士 河 口 湖 町	868	15,840	11,476			《 7,414》	7,011	4,464
北 都 留 郡		15,408	14,803					14,803
小 菅 村	667	5,278	4,932					4,932
丹 波 山 村	670	10,130	9,871					9,871

- (注)
1. 総面積は、国土地理院「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」一部境界未定のため、各市町村総面積の合計は総数と一致しない。
 2. 県有林《 》内面積は、管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。
 3. 民有林面積には、県有林植樹用貸地を含む。
 4. 国有林()は、官行造林面積で外数である。

3 林種別・所管別森林面積

単位：面積ha

所管別	総面積	林 地								除 地
		総 数	立 木 地			無 立 木 地				
			総 数	人工林	天然林	竹林	総 数	未立木地	伐跡地	
総 数	347,564	327,501	326,349	153,602	171,925	820	1,152	548	603	20,064
国有林	4,645	4,645	4,438	3,416	1,023	-	207	207	0	-
県有林	153,814	136,067	135,927	58,734	77,193	-	139	33	106	17,748
民有林	189,105	186,789	185,984	91,453	93,710	820	806	309	497	2,316

- (注) 1. 県有林面積は、不要存置県有林野は含まない。
 2. 県有林の面積は植樹用貸地を除いた面積である。
 3. 民有林面積は植樹用貸地を含む。
 4. 国有林面積は関東森林管理局の数値で、官行造林地を含む。

4 行政区画別森林蓄積

郡市町村	総 数				国 有 林			
	面積	蓄 積			面積	蓄 積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
総 数	347,564	70,776,704	48,278,066	22,498,638	(1,050) 3,595	(205,710) 695,912	(187,698) 568,010	(18,012) 127,902
甲 府 市	13,632	2,516,327	1,680,257	836,070	1,169	235,908	227,295	8,613
富 士 吉 田 市	8,513	1,869,230	1,687,277	181,953	14	4,187	4,187	
都 留 市	13,628	3,297,859	2,463,727	834,132	(115)	(22,729)	(20,993)	(1,736)
山 梨 市	23,697	4,576,915	3,410,623	1,166,292	(23) 71	(4,583) 15,189	(4,416) 14,057	(167) 1,132
大 月 市	24,318	5,176,018	3,380,421	1,795,597	(207)	(41,846)	(38,417)	(3,429)
韮 崎 市	9,258	1,631,612	1,054,520	577,092				
南アルプス市	19,328	3,454,451	2,553,080	901,371				
北 杜 市	45,900	7,745,475	5,095,710	2,649,765				
甲 斐 市	3,152	669,577	426,458	243,119				
笛 吹 市	11,821	2,450,749	1,614,956	835,793	(114)	(16,134)	(13,703)	(2,431)
上 野 原 市	13,994	3,648,321	2,715,090	933,231	(184)	(40,641)	(39,248)	(1,393)
甲 州 市	21,147	3,597,955	2,162,421	1,435,534				
中 央 市	560	112,455	60,238	52,217				
西 八 代 郡	4,795	897,405	388,486	508,919	(59)	(10,741)	(10,342)	(399)
市 川 三 郷 町	4,795	897,405	388,486	508,919	(59)	(10,741)	(10,342)	(399)
南 巨 摩 郡	86,423	18,691,117	12,482,121	6,208,996	(348) 2,340	(69,036) 440,628	(60,579) 322,471	(8,457) 118,157
富 士 川 町	9,194	1,937,430	1,547,058	390,372	(17)	(4,874)	(4,630)	(244)
早 川 町	35,260	6,497,704	3,610,935	2,886,769	(147)	(27,359)	(22,706)	(4,653)
身 延 町	24,322	5,227,988	3,099,887	2,128,101	305	53,090	33,958	19,132
南 部 町	17,648	5,027,995	4,224,241	803,754	(184) 2,035	(36,803) 387,538	(33,243) 288,513	(3,560) 99,025
中 巨 摩 郡								
昭 和 町								
南 都 留 郡	32,594	6,945,251	5,560,918	1,384,333				
道 志 村	7,468	1,890,717	1,269,734	620,983				
西 桂 町	1,295	362,967	323,862	39,105				
忍 野 村	1,517	467,327	456,150	11,177				
山 中 湖 村	3,092	567,375	420,573	146,802				
鳴 沢 村	7,745	1,404,408	1,272,795	131,613				
富 士 河 口 湖 町	11,476	2,252,457	1,817,804	434,653				
北 都 留 郡	14,803	3,495,987	1,541,763	1,954,224				
小 菅 村	4,932	1,220,744	727,629	493,115				
丹 波 山 村	9,871	2,275,243	814,134	1,461,109				

- (注) 1. 県有林《 》内面積は管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。
 また、県有林蓄積には、植樹用貸地は含まない。
 2. 民有林面積・蓄積には、県有林植樹用貸地を含む。
 3. 国有林()は官行造林地で外数である。
 4. 国有林の面積・蓄積は、関東森林管理局の数値による。
 5. 無立木地およびその他除地の蓄積は、広葉樹に含む。

単位：面積ha、蓄積m³

郡市町村	県有林				民有林			
	面積	蓄積			面積	蓄積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
総数	153,814 《158,243》	23,698,566	16,273,367	7,425,199	189,105	46,176,516	31,248,991	14,927,525
甲府市	4,335 《4,367》	717,971	454,565	263,406	8,128	1,562,448	998,397	564,051
富士吉田市	5,447 《6,123》	893,815	755,281	138,534	3,052	971,228	927,809	43,419
都留市	5,936 《6,063》	1,159,644	772,614	387,030	7,577	2,115,486	1,670,120	445,366
山梨市	12,598 《12,693》	1,903,372	1,505,880	397,492	11,004	2,653,771	1,886,270	767,501
大月市	11,178 《11,456》	1,807,207	1,019,853	787,354	12,933	3,326,965	2,322,151	1,004,814
韮崎市	3,452 《3,558》	433,404	269,130	164,274	5,805	1,198,208	785,390	412,818
南アルプス市	16,890 《17,345》	2,874,774	2,088,094	786,680	2,438	579,677	464,986	114,691
北杜市	30,222 《31,398》	4,213,714	2,751,588	1,462,126	15,678	3,531,761	2,344,122	1,187,639
甲斐市	912 《921》	166,693	117,967	48,726	2,241	502,884	308,491	194,393
笛吹市	4,327 《4,444》	726,177	467,161	259,016	7,381	1,708,438	1,134,092	574,346
上野原市	1,298 《1,299》	279,495	185,560	93,935	12,512	3,328,185	2,490,282	837,903
甲州市	9,772 《9,996》	1,495,339	1,015,345	479,994	11,376	2,102,616	1,147,076	955,540
中央市	222 《223》	49,204	18,330	30,874	338	63,251	41,908	21,343
西八代郡	604 《633》	102,646	70,128	32,518	4,133	784,018	308,016	476,002
市川三郷町	604 《633》	102,646	70,128	32,518	4,133	784,018	308,016	476,002
南巨摩郡	31,125 《31,581》	4,677,243	3,021,813	1,655,430	52,610	13,504,210	9,077,258	4,426,952
富士川町	4,852 《5,262》	743,616	549,785	193,831	4,324	1,188,940	992,643	196,297
早川町	16,614 《16,624》	2,183,395	1,445,481	737,914	18,498	4,286,950	2,142,748	2,144,202
身延町	7,080 《7,104》	1,100,773	507,253	593,520	16,936	4,074,125	2,558,676	1,515,449
南部町	2,578 《2,591》	649,459	519,294	130,165	12,851	3,954,195	3,383,191	571,004
中巨摩郡								
昭和町								
南都留郡	15,497 《16,144》	2,197,868	1,760,058	437,810	17,096	4,747,383	3,800,860	946,523
道志村					7,468	1,890,717	1,269,734	620,983
西桂町	417 《429》	75,487	59,615	15,872	878	287,480	264,247	23,233
忍野村					1,517	467,327	456,150	11,177
山中湖村	1,344 《1,432》	116,420	41,258	75,162	1,748	450,955	379,315	71,640
鳴沢村	6,724 《6,869》	1,094,608	1,009,466	85,142	1,021	309,800	263,329	46,471
富士河口湖町	7,011 《7,414》	911,353	649,719	261,634	4,463	1,341,104	1,168,085	173,019
北都留郡					14,803	3,495,987	1,541,763	1,954,224
小菅村					4,932	1,220,744	727,629	493,115
丹波山村					9,871	2,275,243	814,134	1,461,109

5 林種別・所管別森林蓄積

単位：蓄積 m³、竹束

区分	総数			人工林			天然林			竹林	
	総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹		
総数	70,776,704	48,278,066	22,498,638	40,509,054	39,608,561	900,493	30,267,650	8,669,505	21,598,145	126,313	
国有林	901,622	755,708	145,914	769,634	720,982	48,652	131,988	34,726	97,262	0	
県有林	23,698,566	16,273,367	7,425,199	11,433,818	10,690,736	743,082	12,264,748	5,582,631	6,682,117	0	
民有林	46,176,516	31,248,991	14,927,525	28,305,602	28,196,843	108,759	17,870,914	3,052,148	14,818,766	126,313	
中北	県有林	8,455,760	5,699,674	2,756,086	3,253,051	2,980,933	272,118	5,202,709	2,718,741	2,483,968	0
	民有林	7,438,229	4,943,294	2,494,935	3,237,558	3,226,105	11,453	4,200,671	1,717,189	2,483,482	21,842
峡東	県有林	4,124,888	2,988,386	1,136,502	2,500,896	2,383,861	117,035	1,623,992	604,525	1,019,467	0
	民有林	6,464,825	4,167,438	2,297,387	3,752,056	3,745,515	6,541	2,712,769	421,923	2,290,846	10,540
峡南	県有林	4,779,889	3,091,941	1,687,948	2,216,460	2,034,877	181,583	2,563,429	1,057,064	1,506,365	0
	民有林	14,288,228	9,385,274	4,902,954	9,067,675	9,055,413	12,262	5,220,553	329,861	4,890,692	83,052
富士東部	県有林	6,338,029	4,493,366	1,844,663	3,463,411	3,291,065	172,346	2,874,618	1,202,301	1,672,317	0
	民有林	17,985,234	12,752,985	5,232,249	12,248,313	12,169,810	78,503	5,736,921	583,175	5,153,746	10,879

(注) 国有林の蓄積は、関東森林管理局の数値による。
無立木地およびその他除地の蓄積は、天然林に含む。

6 樹種別面積・蓄積

単位：面積 ha、蓄積 m3、竹林 束

区 分	総 数		国 有 林		県 有 林		民 有 林	
	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積	面 積	蓄 積
総 数	347,564	70,776,704	4,645	901,622	《158,243》 153,814	23,698,566	189,105	46,176,516
人工林総数	153,602	40,509,054	3,416	769,634	58,734	11,433,818	91,453	28,305,602
スギ	26,005	10,509,743	756	225,639	2,013	671,248	23,236	9,612,856
ヒノキ	44,985	10,716,137	1,173	273,781	11,613	2,371,224	32,199	8,071,132
アカマツ	27,586	7,307,486	703	148,863	8,543	1,450,577	18,340	5,708,046
カラマツ	43,140	9,634,997	303	69,783	26,726	4,842,644	16,112	4,722,570
その他 針葉樹	6,592	1,440,198	10	2,916	5,892	1,355,043	690	82,239
広葉樹	5,295	900,493	471	48,652	3,947	743,082	876	108,759
天然林総数	171,926	30,172,183	1,023	131,497	77,193	12,174,401	93,710	17,866,285
針葉樹	42,342	8,604,369	155	34,274	32,873	5,518,347	9,314	3,051,748
広葉樹	129,585	21,567,814	867	97,223	44,321	6,656,054	84,397	14,814,537
無立木地	1,152	491	207	491	139	-	806	-
竹 林	820	[126,313]	-	-	-	-	820	[126,313]
その他除地	20,064	94,976	-	-	17,748	90,347	2,316	4,629

- (注) 1. 県有林の面積は、不要存置県有林野は含まない。
また、蓄積は点生木を含まない。
2. 県有林の《》は植樹用貸地を含む面積である。
3. 民有林の〔〕は竹林の束数は外数である。
4. 国有林の面積、蓄積には官行造林地分を含む。また、数値は関東森林管理局の数値による。

(6 附表)

地 域 森 林 計 画 樹 立 の 状 況

面積 : ha

森 林 計 画 区	林務環境事務所	地域森林計画 計 画 期 間	計画面積
富 士 川 上 流	中北、峡東	平成24～33年度	147,091
富 士 川 中 流	峡南	平成27～36年度	88,471
山 梨 東 部	富士・東部	平成26～35年度	107,172

(附表)

樹 種 別 伐 期 齢

(地域森林計画)

樹 種	標準伐期齢
	年
ス ギ	40
ヒ ノ キ	45
ア カ マ ツ	40
カ ラ マ ツ	40
モ ミ・シラベ	50
その 他 針 葉 樹	70
クヌギ・ナラ類	30
その 他 広 葉 樹	50

(県有林管理計画)

樹 種	利用未口 径級 (cm)	利用径級 (cm)	伐期齢 (主伐の時期)
ス ギ	18	22	30～
ヒ ノ キ	18	22	40～
ア カ マ ツ	18	24	35～
カ ラ マ ツ	18	24	35～
シ ラ ベ	20	24	45～
モ ミ 他 針 葉 樹	20	24	40～
広 葉 樹	30	36	60～

制限林地一般用材林作業団、普通林地一般用材林作業団
保安林については、標準伐期齢以上とする。

7 保安林面積

単位 面積:ha

林務 環境 事務所	所管別	保安林 総数	水源 かん養 保安林	土砂流 出防備 保安林	土砂崩 壊防備 保安林	防風 保安林	水害 防備 保安林	干害 防備 保安林	落石 防止 保安林	防火 保安林	保健 保安林	風致 保安林	備考
総数	総数	(12,024) 201,671	164,628	35,410	14	158	112	(174) 13	3	26	(11,850) 1,070	237	
	国有林	(561)						(74)			(487)		
	林野庁	4,164	4,137	11	9						7		
	その他	(10) 106		36		7	53				(10)	10	
	県有林	(11,243) 135,417	107,667	26,466	0	6	7	(30) 0	0	26	(11,213) 1,062	183	
民有林	(210) 61,984	52,824	8,897	5	145	52	(70) 13	3	0	(140) 1	44		
中北	県民計	(6,798) 66,762	48,820	17,461	4	119	28	0	0	26	(6,798) 85	219	
	県有林	(6,744) 57,550	40,840	16,415	0	6	2	0	0	26	(6,744) 85	176	
	民有林	(54) 9,212	7,980	1,046	4	113	26	0	0	0	(54) 0	43	
峡東	県民計	(1,316) 39,166	36,077	3,038	0	7	28	(30) 0	2	0	(1,286) 14	0	
	県有林	(1,310) 25,456	23,502	1,936	0	0	5	(30) 0	0	0	(1,280) 13	0	
	民有林	(6) 13,710	12,575	1,102	0	7	23	0	2	0	(6) 1	0	
峡南	県民計	(1,741) 44,348	39,241	5,098	0	0	0	(70) 9	0	0	(1,671) 0	0	
	県有林	(1,642) 27,988	25,894	2,094	0	0	0	0	0	0	(1,642) 0	0	
	民有林	(99) 16,360	13,347	3,004	0	0	0	(70) 9	0	0	(29) 0	0	
富士 東部	県民計	(1,598) 47,125	36,353	9,766	1	25	3	4	1	0	(1,598) 964	8	
	県有林	(1,547) 24,423	17,431	6,021	0	0	0	0	0	0	(1,547) 964	7	
	民有林	(51) 22,702	18,922	3,745	1	25	3	4	1	0	(51) 0	1	

(注) ()は兼種保安林で外数

8 保安林整備事業

(1) 保安林改良事業

年 度	総 数			
	箇 所	面 積	経 費	
平成 22 年度	46	(20.88)	432.52	237,324
平成 23 年度	46	(19.45)	493.12	235,627
平成 24 年度	48	(0.12)	571.37	249,987
平成 25 年度	56	(0.11)	494.36	258,641
平成 26 年度	36	(0.03)	329.54	195,006
(平成26年度内訳)				
中 北	8	(0.00)	87.32	36,985
峡 東	6	(0.03)	43.41	34,838
峡 南	9	(0.00)	88.64	50,756
富 士・東 部	13	(0.00)	110.17	72,427

(注) ()内は簡易施設、準備地拵箇所の面積で外数である。
面積は延べ面積である。
経費は工事雑費及び事務費を含まない。

(2) 保安林保育事業

年 度	総 数			
	箇 所	面 積	経 費	
平成 22 年度	86		1001.98	210,281
平成 23 年度	61		639.82	139,488
平成 24 年度	68		680.25	171,414
平成 25 年度	59		529.70	161,092
平成 26 年度	63		520.16	182,777
(平成26年度内訳)				
中 北	14		109.89	39,654
峡 東	10		95.60	39,107
峡 南	13		111.04	38,429
富 士・東 部	26		203.63	65,587

(注) 面積は延べ面積である。
経費は工事雑費及び事務費を含まない。

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面積	経費	箇所	面積	経費
24	(5.63) 244.80	125,791	22	(15.25) 187.72	111,533
26	(5.96) 280.04	120,135	20	(13.49) 213.08	115,492
27	(0.03) 377.62	128,684	21	(0.09) 193.75	121,303
32	(0.08) 313.86	153,194	24	(0.03) 180.50	105,447
17	(0.03) 183.16	88,904	19	(0.00) 146.38	106,102
6	(0.00) 72.83	30,012	2	(0.00) 14.49	6,973
3	(0.03) 30.56	21,138	3	(0.00) 12.85	13,700
3	(0.00) 28.70	12,513	6	(0.00) 59.94	38,243
5	(0.00) 51.07	25,241	8	(0.00) 59.10	47,186

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面積	経費	箇所	面積	経費
47	549.74	123,191	39	452.24	87,090
31	292.27	62,050	30	347.55	77,438
35	364.27	97,128	33	315.98	74,286
25	186.79	60,394	34	342.91	100,698
34	234.1	90,110	29	286.06	92,667
8	75.99	22,230	6	33.90	17,424
6	60.77	27,142	4	34.83	11,965
3	23.18	16,181	10	87.86	22,248
17	74.16	24,557	9	129.47	41,030

9 県有林貸付地種類別面積

単位：ha

所属別 使用目的	平成26年度	中 北	峡 東	峡 南	富士・東部
総 数	6,878.8083	3,188.2284	577.7014	509.9350	2,602.9435
植樹用地	4,437.2694	1,780.5239	437.7845	490.2848	1,728.6762
農耕用地	348.1001	346.8357	1.2644	-	-
電気事業用地	345.4914	80.0712	117.7990	15.6698	131.9514
道路敷用地	67.8918	8.6502	1.0862	-	58.1554
水路用地	1.5604	1.2307	0.0239	0.0401	0.2657
建物敷用地	603.1018	133.4096	6.2599	2.3847	461.0476
牧場用地	355.1725	355.1725	-	-	-
鉱業用地	-	-	-	-	-
鉱泉用地	0.2388	0.0035	0.0894	0.1380	0.0079
林業付帯用地	-	-	-	-	-
雑用地	719.9821	482.3311	13.3941	1.4176	222.8393

10 国・県有林の部分林

単位：ha

調査時点 (各年3月31日)		平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成27年3月31日				
							中北	峡東	峡南	富士・東部	
総数	件数	286	285	281	272	269	-	-	-	-	
	面積	9,690	9,667	9,641	9,492	9,461	-	-	-	-	
国有林	件数	4	4	4	4	4	3	-	1	-	
	面積	9	9	9	9	9	5	-	4	-	
県有林	県有林 総数	件数	282	281	277	268	265	119	61	20	65
		面積	9,681	9,658	9,632	9,483	9,452	3,789	835	356	4,472
	恩賜県 有財産 保護 組合	件数	79	79	78	70	70	22	18	6	24
		面積	5,219	5,219	5,225	5,004	4,987	1,083	150	244	3,510
	恩賜林 保護 財産区	件数	161	160	156	158	156	83	38	10	25
		面積	3,266	3,243	3,211	3,352	3,342	2,363	622	94	263
	市町村	件数	30	30	31	30	29	10	5	3	11
		面積	643	643	643	582	578	223	63	14	278
	その他	件数	12	12	12	10	10	4		1	5
		面積	553	553	553	545	545	120		4	421

造 林

1 1 苗畑面積

単位：面積a

年度	総数	国有林	県営		県森連	苗組	森林組合	その他	備考
			特別会計	一般会計					
平成22年度	470	-	-	-	-	295	175	0	
平成23年度	536	-	-	-	-	369	167	0	
平成24年度	545	-	-	-	-	376	169	0	
平成25年度	435	-	-	-	-	304	131	0	
平成26年度	439	-	-	-	-	165	274	0	
林務環境事務所 内訳									
中北	89	-	-	-	-	89	0		
峡東	16	-	-	-	-	13	3		
峡南	130	-	-	-	-	28	102		
富士・東部	204	-	-	-	-	35	169		

1 2 種 苗 生 産

平成 年度	種 子(kg)		まき付(kg)	挿し木(千本)	養苗(千本)
	購入	採取	数量	数量	数量
平成22年度	-	87.8	46.8	0.0	737
平成23年度	-	156.2	52.6	0.0	749
平成24年度	-	101.3	98.8	0.0	793
平成25年度	-	111.3	99.0	0.0	1,164
平成26年度	-	68.8	13.5	0.0	1,026
針葉樹計	-	21.3	12.1	0.0	537.4
スギ	-	0.0		0	0.0
花粉の少ないスギ	-	0.6	1.1	0	7.6
ヒノキ	-	14.2	9.5	0	476.6
アカマツ	-	0.0		0	0.0
カラマツ	-	6.5	1.5	0	43.7
その他	-	0		0	9.5
広葉樹計	-	47.5	1.4	0	488.8
(所管別内訳)					
国営	-	0.0	0.0	0.0	0.0
県営	-	68.8	0.0	0.0	0.0
民営	-	0.0	13.5	0.0	1,026.2

1 3 山行苗木需給状況

(1) 県有林・民有林需給

本数単位:千本

年度 樹種	供給量				
	総数(A) (B) + (C)	県内生産量(B) (B1) + (B2)	県営 (B1)	民営 (B2)	移入量 (C)
平成22年度	789	650	0	650	139
平成23年度	919	818	0	818	101
平成24年度	931	793	0	793	138
平成25年度	1,310	1,198	0	1,198	112
平成26年度	1,028	1,028	0	1,028	0
(樹種別内訳)					
針葉樹計	539	539	0	539	0
スギ	8	8	0	8	0
ヒノキ	477	477	0	477	0
アカマツ	0	0	0	0	0
カラマツ	44	44	0	44	0
シラハ	0	0	0	0	0
ウラシロミ	5	5	0	5	0
その他	5	5	0	5	0
広葉樹計	489	489	0	489	0
クリ	65	65	0	65	0
ハンノキ	11	11	0	11	0
ケヤキ	41	41	0	41	0
その他	372	372	0	372	0

本数単位:千本

需 要 量				需給状況	
総 数(D)	保安林整備	県有造林	民有林等		
(E) + (F) + (G)	(E)	(F)	(G)	(A) - (D)	
608	39	376	193	残	181
565	60	319	186	残	354
568	40	330	198	残	363
530	49	217	264	残	780
474	21	213	240	残	554
370	11	185	174		169
3	2	0	1		5
274	6	140	128		203
0	0	0	0		0
60	0	33	27		-16
0	0	0	0		0
5	0	0	5		0
28	3	12	13		-23
104	10	28	66		385
7	4	1	2		58
5	1	3	1		6
5	4	0	1		36
87	1	24	62		285

(2) 国有林需給

本数単位:千本

年度 樹種	国 有 林					
	供 給 量			需 要 量		
	総 数	生産量	移入量	総 数	県内需要	移出量
平成22年度	0	-	0	0	0	-
平成23年度	0	-	0	0	0	-
平成24年度	0	-	0	0	0	-
平成25年度	0	-	0	0	0	-
平成26年度	0	-	0	0	0	-
(樹種別内訳)						
針葉樹計	0	-	-	0	0	-
スギ	-	-	-	0	-	-
ヒノキ	-	-	-	-	-	-
アカマツ	-	-	-	-	-	-
カラマツ	-	-	-	-	-	-
シラハ	-	-	-	-	-	-
ウラジロミ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
広葉樹計	0	-	-	0	-	-
ク	-	-	-	-	-	-
ハンノキ	-	-	-	-	-	-
ケヤキ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

15 造林実行面積

(1) 育成単層林整備

年度	樹種	民有林											
		総数			県有林 (含保改)			民有林合計 (含保改)			民有林 補助造林		
		再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計
平成22年度		142	74	216	107	0	107	35	74	109	28	33	61
平成23年度		146	67	213	95	0	95	51	67	118	16	35	51
平成24年度		243	24	267	172	0	172	71	24	95	55	0	55
平成25年度		189	31	220	87	4	91	102	27	129	59	11	70
平成26年度	スギ	2	0	2			0	2	0	2	2		2
	ヒノキ	30	29	59	25		25	5	29	34	5	8	13
	アカマツ	0	0	0			0	0	0	0			0
	カラマツ	35	5	40	23		23	12	5	17	8	1	9
	その他	39	9	48	3	3	6	36	6	42	32	6	38
	計	106	43	149	51	3	54	55	40	95	47	15	62

(注) 民有林補助造林面積には、県有林、林業公社の補助造林面積及び被害跡地造林面積は含まない。

(2) 育成複層林整備

単位：ha

年度	樹種	合計	県有林	民有林
平成22年度		80	31	49
平成23年度		55	17	38
平成24年度		82	28	54
平成25年度		66	20	46
平成26年度		48	18	30
	(内訳)			
	スギ	2		2
	ヒノキ	23	4	19
	カラマツ	0		
	ウラジロモミ	0		
	シラベ	0		
	ケヤキ	2		2
	その他	21	14	7

(注) 1. 事業は昭和62年度から着手。
2. 実績には受光伐を含めない。

単位：ha

年 度																国有林 (含官行造林)		
	林業公社			森林整備センター (旧緑資源機構)			融資造林			都有林			自力等造林 (含保改)			再	拡	計
	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計			
平成22年度	0	0	0	0	40	40	0	0	0	0	0	0	7	1	8	0	0	0
平成23年度	0	0	0	0	30	30	33	0	33	0	0	0	2	2	4	0	0	0
平成24年度	0	0	0	0	24	24	10	0	10	0	0	0	6	0	6	0	0	0
平成25年度	0	0	0	0	16	16	0	0	0	0	0	0	43	0	43	0	0	0
平成26年度			0			0			0			0			0	0	0	0
			0		21	21			0			0			0	0	0	0
			0		0	0			0			0			0	0	0	0
			0		4	4			0			0	4		4	0	0	0
			0		0	0	1		1			0	3		3	0	0	0
	0	0	0	0	25	25	1	0	1	0	0	0	7	0	7	0	0	0

(注) 民有林

(15附表)

平成26年度国有林・県有林造林種別内訳

単位:ha

造林種別	国有林	県有林				
		総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
総数	-	64	35	16	9	4
育成単層林(新植)	-	50	31	10	6	3
育成単層林(改植)	-	2	2	-	-	-
育成複層林	-	12	2	6	3	1
造林樹種内訳						
スギ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
ヒノキ	総数	-	28	11	8	6
	育成単層林(新植)	-	25	11	5	6
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	3	-	3	-
アカマツ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
カラマツ	総数	-	25	20	5	-
	育成単層林(新植)	-	23	18	5	-
	育成単層林(改植)	-	2	2	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
シラベ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
その他 針葉樹	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
広葉樹	総数	-	11	4	3	3
	育成単層林(新植)	-	2	2	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	9	2	3	3

16 苗木価格

単位:1本当たり・円

年度	樹種名	春植秋植別	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ
平成22年度		春植	104.00	105.00	59.00	67.00
		秋植	104.00	105.00	59.00	67.00
平成23年度		春植	106.00	109.00	59.00	67.00
		秋植	106.00	109.00	59.00	67.00
平成24年度		春植	108.00	110.00	61.00	69.00
		秋植	108.00	110.00	61.00	69.00
平成25年度		春植	108.00	110.00	61.00	69.00
		秋植	108.00	110.00	61.00	69.00
平成26年度		春植	112.00	112.00	63.00	72.00
		秋植	112.00	112.00	63.00	72.00

17 採種園設定状況

単位:ha

所属	名称	所在位置	総数	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	シラベ
平成27年 3月31日			28.1	2.6	7.5	7.0	10.0	1.0
	切久保 採種園	南巨摩郡南部町 切久保字久保原 25569-2外20	2.0	2.0	-	-	-	-
	八木沢 採種園	南巨摩郡南部町 井出2265外31	4.6	-	4.6	-	-	-
	富士山 採種園	富士吉田市上吉田 字鳥居木前5598 (県有林15林班)	11.0	-	-	-	10.0	1.0
森林総合 研究所	八ヶ岳 採種園	北杜市小淵沢町 字棒道下10060-3 (県有林72林班)	7.0	-	-	7.0	-	-
	近ヶ坂 採種園	大月市初狩町 中初狩3134外25 (県有林217林班)	2.0	-	2.0	-	-	-
	徳間 採種園	南巨摩郡南部町 徳間17356の45	1.5	0.6	0.9	-	-	-

18 精英樹選出状況

単位:本

調査時点 樹種名	総数		スギ		ヒノキ		アカマツ		カラマツ		シラベ	
	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存
平成22年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成23年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成24年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成25年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成26年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
(林務環境事務所内訳)												
中北	36	30	1	1	-	-	26	22	9	7	-	-
峡東	9	8	-	-	-	-	2	2	7	6	-	-
峡南	24	24	16	16	8	8	-	-	-	-	-	-
富士・東部	87	72	13	13	4	4	30	23	25	17	15	15

精英樹：ある林において一定の基準を満たし優れた生長、形質を示す樹木(個体)を精英樹という。
 選抜された精英樹は、クローンとして接ぎ木増殖され、精英樹クローンで採種園が造成され、造林に供する優良な種子が生産される。

収

穫

19 国・県・民有林別、針・広別伐採量

年 度	総 数				国 有 林			
	面積	材 積			面積	材 積		
		総材積	針	広		総材積	針	広
平成22年度	1,859	205,231	195,335	9,896	130	12,540	12,496	44
平成23年度	2,577	244,208	232,423	11,785	95	6,618	6,611	7
平成24年度	1,409	174,976	164,320	10,656	110	9,976	9,961	15
平成25年度	1,635	190,275	175,880	14,395	132	12,657	12,569	88
平成26年度	1,352	174,662	156,737	17,925	18	1,973	1,824	149

- (注) 1. 一般民有林の伐採量は伐採届及び伐採照査の集計結果による。
2. 国有林は官行造林地を含む。

20 成長量・標準年伐量

年 度	成 長 量			
	総 数	国 有 林	県 有 林	一 般 民 有 林
平成22年度	1,077,766	17,292	387,299	673,175
平成23年度	1,077,038	16,564	367,716	692,758
平成24年度	1,057,491	15,606	364,019	677,866
平成25年度	1,027,595	15,183	349,996	662,416
平成26年度	1,009,121	14,707	346,034	648,380

単位 面積：ha、材積：m³

県有林				民有林			
面積	材積			面積	材積		
	総材積	針	広		総材積	針	広
251	53,663	49,570	4,093	1,478	139,028	133,269	5,759
404	59,358	54,691	4,667	2,078	178,232	171,121	7,111
346	55,498	51,253	4,245	953	109,502	103,106	6,396
340	50,868	47,554	3,314	1,163	126,750	115,757	10,993
402	62,390	57,075	4,857	932	110,757	97,838	12,919

単位：m³

標準年伐量			
総数	国有林	県有林	一般民有林
-	35,155	45,500	-
-	33,064	55,000	-
-	33,064	55,000	-
-	42,446	55,000	-
-	38,207	55,000	-

2 1 県有林主・間伐別立木処分量

単位 面積:ha, 材積:m3

年度	処分別	総 数				主 伐				間 伐				そ の 他			
		面積	材 積			面積	材 積			面積	材 積			面積	材 積		
			総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材		総 数	用 材	新材
平成 22 年度	総 数	185	53,663	53,516	147	185	48,170	48,023	147	78	5,493	5,493	-	-	-	-	-
	立木処分	185	53,663	53,516	147	185	48,170	48,023	147	78	5,493	5,493	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 23 年度	総 数	193	59,358	59,262	96	193	43,342	43,246	96	211	16,016	16,016	-	-	-	-	-
	立木処分	193	59,358	59,262	96	193	43,342	43,246	96	211	16,016	16,016	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 24 年度	総 数	173	55,498	55,400	98	173	42,497	42,399	98	173	13,001	13,001	-	-	-	-	-
	立木処分	173	55,498	55,400	98	173	42,497	42,399	98	173	13,001	13,001	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 25 年度	総 数	235	50,868	50,771	97	235	41,856	41,759	97	105	9,012	9,012	-	-	-	-	-
	立木処分	235	50,868	50,771	97	235	41,856	41,759	97	105	9,012	9,012	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 26 年度	総 数	212	62,390	62,299	91	212	47,675	47,584	91	190	14,715	14,715	-	-	-	-	-
	立木処分	212	62,390	62,299	91	212	47,675	47,584	91	190	14,715	14,715	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

(21 附表)

平成 26 年度の事務所別内訳

単位 面積:ha、材積:m3

所別	内訳 処分別	総 数			主 伐			間 伐			そ の 他						
		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積					
			総 数	用 材		薪 材	総 数		用 材	薪 材		総 数	用 材	薪 材			
中 北	総 数	46	15,139	15,139	-	46	9,266	9,266	-	97	5,873	5,873	-	-	-	-	-
	立木処分	46	15,139	15,139	-	46	9,266	9,266	-	97	5,873	5,873	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡 東	総 数	57	10,851	10,851	-	57	10,389	10,389	-	5	462	462	-	-	-	-	-
	立木処分	57	10,851	10,851	-	57	10,389	10,389	-	5	462	462	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡 南	総 数	16	8,863	8,863	-	16	7,407	7,407	-	14	1,456	1,456	-	-	-	-	-
	立木処分	16	8,863	8,863	-	16	7,407	7,407	-	14	1,456	1,456	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富 士 東 部	総 数	93	27,537	27,446	91	93	20,613	20,522	91	74	6,924	6,924	-	-	-	-	-
	立木処分	93	27,537	27,446	91	93	20,613	20,522	91	74	6,924	6,924	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
森 林 総 合	総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	立木処分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	総 数	212	62,390	62,299	91	212	47,675	47,584	91	190	14,715	14,715	-	-	-	-	-
	立木処分	212	62,390	62,299	91	212	47,675	47,584	91	190	14,715	14,715	-	-	-	-	-
	製品資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業務用資材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

2 2 県有林主産物契約方法別処分量

単位:m3

年度 林務環境 事務所	総数	立 木 処 分							森 林 総 合 研 資 所 材	委託販 売
		総 数	公 売			特 売				
			総 数	システム販売	一般公売	指名公売	管理条例 43条	管理条例 44条		
平成22年度	53,663	49,327	39,888	7,890	15,480	16,518	147	9,292	-	4,336
平成23年度	59,358	51,732	40,622	10,388	21,528	8,706	96	11,014	-	7,626
平成24年度	55,498	46,948	36,860	6,284	24,565	6,011	98	9,990	-	8,550
平成25年度	50,868	43,184	36,512	12,862	19,695	3,955	97	6,575	-	7,684
平成26年度	62,390	56,449	46,334	6,980	36,062	3,292	91	10,024	-	5,941
((26年度内訳))										
中北	15,139	12,345	8,934	1,230	6,201	1,503	-	3,411	-	2,794
峡東	10,851	9,654	8,532	2,264	5,784	484	-	1,122	-	1,197
峡南	8,863	7,960	6,831	1,048	5,691	92	-	1,129	-	903
富士・東部	27,537	26,490	22,037	2,438	18,386	1,213	91	4,362	-	1,047

23 県有林主産物用途別処分量

単位：m3

年度 林務環境 事務所	総数	用材								薪材	森林 総合 研究所 資材	業務 使用
		総数	一般用材	パルプ 用材	チップ 用材	公共 用材	災害復 旧資材	付帯 用材	その他			
平成22年度	53,663	53,516	44,224	-	-	-	-	659	8,633	147	-	-
平成23年度	59,358	59,262	43,946	-	-	-	-	243	15,073	96	-	-
平成24年度	55,498	55,400	45,410	-	-	-	-	234	9,756	98	-	-
平成25年度	50,868	50,771	44,196	-	-	-	-	352	6,223	97	-	-
平成26年度	62,390	62,299	51,729	-	-	-	-	2,287	8,283	91	-	-
((26年度内訳))												
中北	15,139	15,139	11,729	-	-	-	-	813	2,597	-	-	-
峡東	10,851	10,851	9,182	-	-	-	-	547	1,122	-	-	-
峡南	8,863	8,863	7,734	-	-	-	-	588	541	-	-	-
富士・東部	27,537	27,446	23,084	-	-	-	-	339	4,023	91	-	-

24 県有林副産物処分量

単位 しば草:束,きのこ:kg,土石:m3,金額(税抜き):円

年度 林務環境 事務所	総金額	しば草		きのこ		土石		その他		
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	種別	数量	金額
平成22年度	889,910	-	-	565	274,300	26	380,000			235,610
平成23年度	602,400	-	-	565	359,390	26	40,000			203,010
平成24年度	544,750	-	-	540	350,849	-	-			193,901
平成25年度	365,000	-	-	215	157,000	-	-			208,000
平成26年度	278,000	-	-	240	71,000	55	13,000			194,000
((26年度内訳))										
中北	71,000	-	-	240	71,000	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	207,000	-	-	-	-	55	13,000	ナカマ ト枝条	100束	64,000
								シラベ間 伐木枝条	100束	61,000
								オニク	50kg	6,019
								コケモ モ	300L	22,981
								スズ竹	100束	17,000
								シラベ 幼苗	1,000本	23,000

木材需給と木材産業

2 5 県内木材価格の推移

単位：円 / m³

樹種 形状	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	ヒノキ 中丸太	アカマツ 中丸太	カラマツ 中丸太
	径14～22cm 長3.65～4.0m	径14～22cm 長3.0m	径14～22cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m
平成22年度	8,700	16,800	18,000	10,100	10,500
平成23年度	9,200	14,400	15,000	7,600	12,100
平成24年度	8,300	12,800	14,400	7,800	10,800
平成25年度	8,400	16,600	17,200	9,300	13,200
平成26年度	9,600	15,000	14,800	8,500	11,400

単位：円 / m³

樹種 形状	針葉樹 チップ材	広葉樹 チップ材	米ツガ (カスケード)	米マツ (コースト)	北洋材 カラマツ
	径 込 長 込	径 込 長 込	30cm上 6.0m上	30cm上 6.0m上	20cm上 4.0m
平成22年度	4,700	8,600	24,200	25,900	18,000
平成23年度	4,900	8,600	24,400	25,600	18,700
平成24年度	4,700	8,500	24,300	22,700	16,800
平成25年度	4,300	8,100	23,000	29,300	…
平成26年度	4,600	8,500	25,100	30,100	…

資料：山梨県木材協会、農林水産省「木材価格」

注：北洋材カラマツは、農林水産省が実施する木材価格統計調査の調査対象品目の見直しにより、平成25年1月より調査対象外となった。

26 用材（原木）需給の状況

単位：千m3

区分 年度	県内需要量					
	総量	製材	パルプ	木材・チップ	その他	県外移出量
平成22年度	173	30	-	118	-	25
平成23年度	182	28	-	125	-	29
平成24年度	178	29	-	116	-	33
平成25年度	186	27	-	125	-	34
平成26年度	190	24	-	139	-	27

単位：千m3

区分 年度	供給量				外材比率	製材用に 占める 外材比率
	総量	県内生産量	県外材	外材		
平成22年度	173	148	16	9	5	30
平成23年度	182	155	21	6	3	21
平成24年度	178	154	19	5	3	17
平成25年度	186	151	31	4	2	15
平成26年度	190	156	30	4	2	17

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

27 製 材

(1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5KW以上 37.5KW未満	37.5～150.0	150.0以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m3)	一工場 当たり
平成22年	(100) 43	(23) 10	(63) 27	(14) 6	4,065	94.5	164	3.8	30	0.7
平成23年	(100) 39	(26) 10	(59) 23	(15) 6	3,801	97.5	144	3.7	28	0.7
平成24年	(100) 39	(23) 9	(62) 24	(15) 6	3,851	98.7	151	3.9	29	0.7
平成25年	(100) 38	(24) 9	(60) 23	(16) 6	3,869	101.8	142	3.7	27	0.7
平成26年	(100) 32	(28) 9	(53) 17	(19) 6	3,521	110.0	120	3.8	22	0.7

(注) ()は構成比
資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(2) 製材用素材の入荷量

単位:千m3

区分 年次	合計	国産材			外 材						外 材 依存率 (%)
		計	針葉樹	広葉樹	計	南洋材	米材	北洋材	ニューシ- ランド材	その他	
平成22年	30	21	18	3	9	1	8	0	0	0	30
平成23年	28	22	22	0	6	0	6	0	0	0	21
平成24年	29	24	24	0	5	0	5	0	0	0	17
平成25年	27	23	×	×	4	×	3	×	×	×	15
平成26年	24	20	×	×	4	×	×	×	×	×	17

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位:千m3

区分 年次	計		国産材のみ		国産材と外材		外材のみ	
	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量
平成22年	43	30	17	16	25	×	1	×
平成23年	39	28	18	16	20	×	1	×
平成24年	39	29	24	21	14	×	1	×
平成25年	38	27	21	×	12	×	5	×
平成26年	31	24	17	×	12	×	2	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(4) 製材品の用途別出荷量

単位:千m3

区分 年次	総数	建築用	土木用	木箱・梱包	家具・建具	その他
平成22年	22	11	7	2	1	1
平成23年	15	8	7	0	0	0
平成24年	17	10	6	1	0	0
平成25年	18	11	6	×	×	×
平成26年	15	8	6	×	×	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

28 チップ

(1) 木材チップ工場数及び従業者数

区分 年次	工場数			従業者数 (人)	一工場当たり 従業者数 (人)
	計	製材工場を 兼営している	兼営なし		
平成22年	23	19	4	24	1.0
平成23年	19	17	2	26	1.4
平成24年	17	14	3	24	1.4
平成25年	17	14	3	24	1.4
平成26年	15	12	3	22	1.5

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位:千t

区分 年次	入手区分					樹種別	
	計	素材 (原木)	工場 残材	林地 残材	解体材 ・廃材	針葉樹	広葉樹
平成22年	60	58	2	-	-	33	27
平成23年	62	59	3	-	-	34	28
平成24年	58	55	3	-	-	34	24
平成25年	61	59	2	-	-	40	21
平成26年	68	66	2	-	-	46	22

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

注:平成16年度から木材チップの取引実態に合わせ、木材チップの生産量の調査単位を
m3(容積)からt(絶乾重量)に変更。

特 用 林 産

3 1 管内別薪生産量

単位：束

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士東部
平成22年	37,129	28,305	-	5,850	2,974
平成23年	49,995	43,470	-	1,800	4,725
平成24年	48,465	41,850	-	1,800	4,815
平成25年	56,070	43,965	-	1,800	10,305
平成26年	71,685	59,625	-	1,800	10,260

参考) 1m³ = 45 束

3 2 管内別木炭生産量

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成22年	33	1	4	1	27
平成23年	7	1	2	1	3
平成24年	6	1	1	1	4
平成25年	7	1	1	1	4
平成26年	7	1	1	1	4

3 4 特用林産物生産量

単位：t

年次 管内	くり	生しい たけ	乾しい たけ	ひらたけ	なめこ	まいたけ	えりんぎ	わさび	たけのこ	木炭
	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
平成22年	28.0	299.3	10.8	57.3	41.8	32.3	53.2	17.7	87.0	32.5
平成23年	18.8	265.6	10.1	53.9	36.0	32.2	66.8	17.6	47.2	6.8
平成24年	32.4	179.6	9.8	53.2	36.2	31.0	74.8	12.4	67.4	6.2
平成25年	15.8	178.0	5.9	56.1	49.0	26.1	66.8	4.9	48.0	6.7
平成26年	17.3	158.0	4.1	51.6	48.6	19.6	66.8	4.5	60.6	6.6
(26年次内訳)										
中北	13.0	87.1	0.3	9.8	0.4	-	-	-	-	1.0
峡東	-	38.9	-	1.5	-	16.3	-	0.8	-	0.6
峡南	4.4	13.0	3.0	40.1	47.0	1.5	64.0	-	60.3	1.0
富士・東部	-	19.0	0.7	0.2	1.2	1.8	2.8	3.7	0.3	4.0

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

3 5 管内別しいたけ生産量

(1) 生しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成22年	299.3	181.5	58.1	38.8	20.9
平成23年	265.6	156.7	55.0	33.8	20.2
平成24年	179.6	94.0	46.2	21.4	18.1
平成25年	178.0	91.7	48.4	20.0	17.9
平成26年	158.0	87.1	38.9	13.0	19.0

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

(2) 乾しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成22年	10.8	0.2	-	10.1	0.5
平成23年	10.1	0.1	-	9.5	0.5
平成24年	9.8	0.1	-	9.2	0.5
平成25年	5.9	0.1	-	5.4	0.4
平成26年	4.1	0.3	-	3.0	0.7

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

林 道

36 県営林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延 長	路線数	延 長	路線数	延 長
総 数	210(198)	1,104,100	210(198)	1,104,100	-	-
中 北	86(82)	394,192	86(82)	394,192	-	-
峡 東	46(44)	268,066	46(44)	268,066	-	-
峡 南	27(24)	159,580	27(24)	159,580	-	-
富士・東部	51(48)	282,262	51(48)	282,262	-	-

()実路線数

37 県営林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m,経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延 長	事業費	路線数	延 長	事業費	
平成22年度	15	7,692	2,021,500	15	7,692	2,021,500	
平成23年度	11	6,182	1,295,470	11	6,182	1,295,470	
平成24年度	18	11,127	1,596,842	18	11,127	1,596,842	
平成25年度	19	8,649	1,323,519	19	8,649	1,323,519	
平成26年度	21	10,783	1,323,519	21	10,783	1,323,519	
26 年 度 内 訳	中北	6	2,175	233,000	6	2,175	233,000
	峡東	7	3,248	340,166	7	3,248	340,166
	峡南	4	1,962	197,053	4	1,962	197,053
	富士・東部	4	3,398	553,300	4	3,398	553,300

38 補助林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延 長	路線数	延 長	路線数	延 長
総 数	423(411)	921,887	418(406)	916,471	5	5,416
中 北	117(117)	278,900	115(115)	276,105	2	2,795
峡 東	59(57)	117,820	59(57)	117,820		
峡 南	113(108)	286,329	110(105)	283,708	3	2,621
富士・東部	134(129)	238,838	134(129)	238,838		

()実路線数
市町村営林道の現況

39 補助林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延 長	事業費	路線数	延 長	事業費	
平成22年度	7	3,411	955,250	7	3,411	955,250	
平成23年度	6	2,817	702,000	6	2,817	702,000	
平成24年度	5	2,725	635,300	5	2,725	635,300	
平成25年度	7	2,206	676,200	7	2,206	676,200	
平成26年度	8	2,871	535,000	8	2,871	535,000	
26 年 度 内 訳	中北	0	0	0	0	0	
	峡東	3	1,374	255,000	3	1,374	255,000
	峡南	1	639	60,000	1	639	60,000
	富士・東部	4	858	220,000	4	858	220,000

市町村営林道の実績

治 山

4 0 治山事業の現況（その1 - 1）

年 度	総経費	本工事費計		山 地 治 山		防災林造成		水源地域等保安林整備	
				復旧治山				水 源 流 域 広 域 保 全	
		面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費
平成22年度	5,942,602	170.87	5,442,757	8.63	1,882,512	2.71	12,180	3.26	73,000
平成23年度	5,299,178	67.99	4,853,453	8.79	1,791,306	-	-	0.12	11,541
平成24年度	6,421,159	50.81	6,059,927	14.15	2,344,137	-	-	-	-
平成25年度	8,704,950	99.60	8,346,554	18.24	3,370,456	-	-	-	-
平成26年度	5,332,601	36.11	5,075,081	18.05	2,882,422	-	-	-	-
(26年度内訳)									
中北	1,389,220	6.95	1,322,132	3.13	782,320	-	-	-	-
峡東	1,247,757	3.04	1,187,501	1.68	678,011	-	-	-	-
峡南	1,298,058	19.92	1,235,373	10.02	767,215	-	-	-	-
富士・東部	1,397,566	6.20	1,330,075	3.22	654,876	-	-	-	-

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。
 2. その1 - 1は補助治山事業、その1 - 2は交付金事業。
 3. 復旧治山は、治山先進技術実証(H23のみ)を含む。
 4. 緊急治山は、災害関連緊急治山を含む。
 5. 交付金事業の奥地保安林保全緊急対策はH22からの分を計上。
 6. 保安林関係は別項。
 7. 北富士演習場障害防止対策は防衛省補助事業。
 8. H23より水源森林再生対策事業を水源流域地域保全事業に計上。

単位 面積:ha 経費:千円

水源地域等保安林整備						地すべり防止		緊急治山		林地荒廃 防止施設 災害復旧
水源流域 地域保全		奥地保安林 保全緊急対策		水源の里保全 緊急整備						
面積	経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費	経費
0.28	80,008	5.13	548,147	14.52	120,000	6.91	190,001	-	-	-
14.06	135,479	5.93	469,394	0.45	110,000	6.91	230,680	-	200,490	101,120
1.78	338,925	1.07	374,788	0.21	45,000	7.28	199,840	-	291,823	250,523
19.04	343,689	2.88	620,947	-	-	14.78	435,447	-	-	19,969
0.69	167,554	1.69	205,815	-	-	6.80	243,522	-	-	0
0.29	55,959	0.69	97,522	-	-	-	-	-	-	-
-	29,498	0.07	20,190	-	-	-	-	-	-	-
-	-	0.62	20,464	-	-	6.80	243,522	-	-	-
0.40	82,097	0.31	67,639	-	-	-	-	-	-	-

4 0 治山事業の現況（その1 - 2）

年度	予防治山		山地災害総合 減災対策治山		地域防災対策 総合治山		治山施設機能 強化	
	面積	経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費
平成22年度	1.44	128,451	3.63	623,453	15.53	552,068	0.19	69,559
平成23年度	1.00	227,639	2.11	524,645	8.03	396,206	0.17	13,543
平成24年度	2.08	472,531	3.57	653,908	10.17	229,786	0.27	17,479
平成25年度	6.01	1,301,611	4.90	924,205	12.87	497,651	0.30	73,522
平成26年度	2.61	417,937	1.23	302,680	2.48	376,494	0.03	5,519
(26年度内訳)								
中北	1.20	130,712	0.53	22,941	0.58	148,627	-	-
峡東	0.44	88,528	0.37	162,046	0.31	60,720	-	-
峡南	0.56	141,295	0.06	38,001	-	-	0.03	5,519
富士・東部	0.41	57,402	0.27	79,692	1.59	167,147	-	-

単位 面積:ha, 経費:千円

奥地保安林保全 緊急対策		共生保安林 整備		保安林 管理道 整備	北富士 演習場障害 防止対策
面積	経費	面積	経費	経費	経費
108.64	1,061,875	-	-	-	101,503
20.42	605,485	-	-	-	35,925
10.23	725,805	-	-	-	115,382
20.58	669,453	-	-	-	89,604
2.53	251,916	-	-	-	221,222
0.53	84,051	-	-	-	-
0.17	148,508	-	-	-	-
1.83	19,357	-	-	-	-
-	-	-	-	-	221,222

40 治山事業の現況 (その2)

年度 林務環境事務所	総経費	本工事費計		林業施設 景観形成 経費	県単県営事業			
		小規模治山						
		危険地			治山施設維持	治山施設機能強化		
		面積	経費		面積	経費	経費	経費
平成22年度	280,276	26.61	266,930	7,872	2.71	100,601	122,919	16,693
平成23年度	260,449	9.14	248,047	10,945	0.63	135,861	41,282	9,774
平成24年度	239,016	2.10	232,759	16,965	0.79	115,875	46,925	5,856
平成25年度	292,198	1.48	278,288	23,000	1.48	192,544	56,147	-
平成26年度	441,686	1.43	420,657	128,601	1.43	207,170	84,886	-
(26年度内訳)								
中北	112,520	0.52	107,163	10,041	0.52	71,763	25,359	-
峡東	64,341	0.27	61,278	-	0.27	23,698	37,580	-
峡南	85,406	0.54	81,340	10,347	0.54	63,834	7,159	-
富士・東部	179,419	0.10	170,876	108,213	0.10	47,875	14,788	-

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。
 2. 里山林整備緊急治山には里山林保全地域活動支援を含む。

単位 面積:ha, 経費:千円

県単県営事業							
小規模治山							
災害復旧	里山林整備緊急治山		孤立集落周辺整備		県有林		環境保全林再整備
経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費	経費
-	23.90	18,845	-	-	-	-	-
19,792	8.32	3,622	0.19	26,771	-	-	-
-	1.07	7,860	0.16	36,242	0.08	3,036	-
-	-	-	-	-	-	6,597	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-

4 1 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）

単位 面積:ha、経費:千円

年 度	地区名	総経費	事業費			
			復旧治山		予防治山	
			面積	経費	面積	経費
平成22年度	総 数	582,426	13	582,426	-	-
	野呂川	562,146	13	562,146	-	-
	補正	20,280	0	20,280	-	-
平成23年度	総 数	571,409	10	571,409	-	-
	野呂川	539,489	10	539,489	-	-
	補正	31,920	0	31,920	-	-
平成24年度	総 数	788,627	5	788,627	-	-
	野呂川	389,472	5	389,472	-	-
	補正	399,155	0	399,155	-	-
平成25年度	総 数	527,518	4	527,518	-	-
	野呂川	343,518	3	343,518	-	-
	補正	184,000	1	184,000	-	-
平成26年度	総 数	370,536	5	370,536	-	-
	野呂川	370,536	5	370,536	-	-
	補正	-	-	-	-	-

林 野 被 害

4 2 林 野 被 害

単位 面積:ha、被害額:千円

年 度	総 数		風 水 害		凍・雪・寒・干害	
	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
平成 22 年度	8,595.84	364,257	-	-	-	-
平成 23 年度	8,250.66	437,769	5.82	12,789	-	-
平成 24 年度	7,545.74	416,195	9.68	501	-	-
平成 25 年度	7,521.33	448,103	0.02	24	83	17,508
平成 26 年度	5,898.90	549,080	1.85	58	1.60	381
(26年度内訳)						
国 有 林	-	-	-	-	-	-
県 有 林	1,067.22	112,901	1.85	58	1.60	381
民 有 林	4,831.68	436,179	-	-	-	-
(林務環境事務所別内訳)						
中 北	2,371.19	162,740	-	-	-	-
峡 東	663.35	71,738	-	-	-	-
峡 南	173.59	145,413	1.85	58	-	-
富士・東部	2,690.77	169,189	-	-	1.60	381

(注) 林務環境事務所別内訳は県有林・民有林のみ・火災については暦年

単位 面積:ha、被害額:千円

病虫獣害		火 災		誤 伐		その他	
面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
8,593.37	364,227	2.47	30	-	-	-	-
8,242.09	360,460	2.75	2,155	-	-	-	-
7,535.26	415,694	0.80	-	-	-	-	-
7,419.28	409,401	19.06	21,170	0.00	-	0.00	-
5,892.00	548,379	3.45	262	0.00	-	0.00	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,063.77	112,462	-	-	-	-	-	-
4,828.23	435,917	3.45	262	-	-	-	-
2,368.21	162,623	2.98	117	-	-	-	-
663.20	71,738	0.15	-	-	-	-	-
171.42	145,210	0.32	145	-	-	-	-
2,689.17	168,808	-	-	-	-	-	-

4 3 森林国営保険契約及び損害てん補状況

単位 面積:ha、保険金額・保険料:千円

区 分	契 約			損			
	面 積	保険金額	保険料	火 災		風 害	
				面 積	保険金額	面 積	保険金額
平成 18 年度	2,943	3,844,902	16,268	0.88	726	0.20	336
平成 19 年度	3,000	3,852,326	17,567	2.38	2,640	-	0
平成 20 年度	3,000	4,017,611	21,155	-	-	-	-
平成 21 年度	2,775	3,709,384	18,963	17.82	17,069	-	-
平成 22 年度	2,769	3,197,438	16,794	-	-	-	-
平成 23 年度	2,577	2,829,554	15,669	-	-	-	-
平成 24 年度	2,622	2,879,406	16,334	0.39	562	0.29	499.00
平成 25 年度	2,598	2,833,570	15,052	-	-	-	-
平成 26 年度	2,491	2,901,348	13,582	-	-	-	-
(26年度内訳)							
県 有 林	283	472,902	1,750	-	-	-	-
民 有 林	2,208	2,428,446	11,832	-	-	-	-

害 て ん 補							
水 害		雪 害		干 害		凍 害	
面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額
0.01	18	-	-	7.09	1,119	31.73	35,277
0.18	195	-	-	35.72	40,081	35.72	40,081
1.08	1,595	-	-	6.71	1,255	4.41	6,591
0.13	44	-	-	4.08	564	0.18	299
0.06	95	-	-	-	-	-	-
0.07	14	4.80	9,514	0.59	74	4.30	3,728
0.51	637	-	-	8.00	8,856	3.61	5,198
4.74	2,861	-	-	5.65	3,925	23.81	21,631
1.18	287	1.40	1,913	8.85	3,006	-	-
0.06	81	0.02	29	1.15	1,219	-	-
1.12	206	1.38	1,884	7.70	1,787	-	-

森林組合及び林業金融

4 4 森 林 組 合 の 状 況

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年次 林務環境事務所	組 合 数 組 合 名	組 合 員 数			出 資 金 払 込 済 額	組 合 員 所 有 森 林 面 積
		総 数	正 組 合 員	準 組 合 員		
平成22年	11	22,352	22,027	325	447,587	132,384
平成23年	11	22,374	22,050	324	448,313	132,225
平成24年	11	22,384	22,059	325	452,767	132,350
平成25年	11	22,443	22,103	340	482,895	131,306
平成26年	11	22,407	22,063	344	485,231	131,727
(26年次内訳)						
中 北		6,472	6,365	107	75,920	26,908
	中 央	2,308	2,230	78	41,797	16,146
	峡 北	4,164	4,135	29	34,123	10,762
峡 東	峡 東	2,336	2,332	4	44,383	12,612
峡 南		5,922	5,769	153	227,919	48,247
	峡 南	2,837	2,837	0	55,483	14,818
	早 川 町	765	756	9	22,941	15,381
	身 延 町	641	641	0	11,603	6,273
	南 部 町	1,679	1,535	144	137,892	11,775
富 士 ・ 東 部		7,677	7,597	80	137,009	43,960
	南 都 留	2,221	2,214	7	35,141	14,526
	大 月 市	1,776	1,776	0	23,892	10,726
	北 都 留	1,925	1,878	47	41,650	10,078
	富 士 北 麓	1,755	1,729	26	36,326	8,630

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため
 3月末日のもの
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため
 3月末日のもの

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年次 林務環境事務所	組合 数 名	役員				職員総数 (専任)
		総数	理事		監事	
			常勤	非常勤		
平成22年	11	255	3	216	36	78 (78)
平成23年	11	255	3	216	36	75 (75)
平成24年	11	255	2	218	35	76 (76)
平成25年	11	255	2	217	36	74 (74)
平成26年	11	249	2	211	36	82 (82)
(26年次内訳)						
中北		56	0	50	6	15 (15)
	中央	30	0	27	3	6 (6)
	峡北	26	0	23	3	9 (9)
峡東	峡東	20	0	17	3	4 (4)
峡南		75	1	60	14	23 (23)
	峡南	22	0	18	4	11 (11)
	早川町	15	0	12	3	3 (3)
	身延町	20	0	17	3	5 (5)
	南部町	18	1	13	4	4 (4)
富士・東部		98	1	84	13	40 (40)
	南都留	21	0	18	3	11 (11)
	大月市	27	1	22	4	4 (4)
	北都留	23	0	20	3	20 (20)
	富士北麓	27	0	24	3	5 (5)

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）
北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため
3月末日のもの
峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため
3月末日のもの

4 6 日本政策金融公庫資金借入状況

単位：千円

年 度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 数	件 数	5	4	2	2	4
	金 額	86,748	75,227	69,000	66,600	71,600
造 林	件 数	4	4	1	1	3
	金 額	81,388	75,227	60,000	60,000	62,100
主 務 大 臣 指 定 施 設 資 金	件 数	1	-	1	1	1
	金 額	5,360	-	9,000	6,600	9,500
林 道	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
振 興 山 村 ・ 過 疎 地 域 経 営 改 善	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
林 業 経 営 育 成	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
林 地 取 得	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-
共 同 利 用 施 設 等	件 数	-	-	-	-	-
	金 額	-	-	-	-	-

(注) 1 共同利用施設には、林業構造改善事業資金を含む。

4 7 林業関係資金貸付状況

(1) 林業・木材産業改善資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
林業・木材産業改善資金	件数	2	4	1	1	1
	金額	53,600	30,200	9,975	8,500	8,000

(2) 木材産業高度化推進資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 数	件数	4	3	3	4	3
	金額	75,317	80,960	77,960	72,460	22,060
素材生産 合理化 資金	素材生産資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
	素材引取資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
	木材加工資金	件数	-	-	-	-
		金額	-	-	-	-
コスト低減促進資金	件数	-	-	-	-	
	金額	-	-	-	-	
製品流通合理化資金	件数	3	2	2	2	
	金額	75,060	73,960	72,460	67,460	
構造改革促進資金	件数	1	-	-	-	
	金額	257	-	-	-	
間伐等促進資金	件数	-	1	1	2	
	金額	-	7,000	5,500	5,000	

普 及

4 8 林業普及指導員配置状況

単位 人数：人 面積：ha

地域区分	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	本庁	森林総合研究所
林業普及指導員	10	1	1	1	1	1	5
民有林指導森林面積	189,167	34,852	29,759	56,746	67,811		-
普及指導員1人当たり平均指導森林面積	18,917						

(注) 面積は県有林植樹用貸地を含む。

4 9 林業普及指導の協力員・団体の状況

平成27年3月31日現在

地域区分	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	備考
指導林家	5	1	2	1	1	
青年林業士	11	2	3	2	4	
みどりのインストラクター	57	29	9	9	10	
林業研究グループ	12	3	1	2	6	

50 林業機械器具の現況

平成27年3月31日現在

番号	機械種名		備考	単位	所有区分別数量									
					地方公共団体	学 校	会 社	森 林 組 合	その他組合等		集 落	研 究 機 関	個 人	合 計
									支 援 セ ン タ ー	そ の 他				
1-1	索道	索道重量式		セット			7	2						9
1-2		索道動力式		セット			44						8	52
2-1	集材機	小型集材機	動力10ps未満	台			19	6				1	1	27
2-2		大型集材機	動力10ps以上	台			61	5				1	7	74
3	モノケーブル		ジグザク集材施設	台			7	3				1		11
4	リモコンウィンチ		リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	台			12	2		1				15
5	自走式搬器			台			2	2				1	2	7
6	モノレール		懸垂式含む	台								1	1	2
7-1	小型運材車	動力20ps未満		台			16	6				1	2	25
7-2		動力20ps以上		台			11						1	12
8-1	ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	台			1							1
8-2	クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	台			1							1
9	育林用トラクタ		主として地拵え等の育林作業用	台			1			2				3
10	フォークリフト			台			14	18		1		1	1	35
11	フォークローダ			台									1	1
12-1	クレーン	運材機能なし	トラッククレーン、ホイールクレーン等	台			2							2
12-2		運材機能あり	クレーン付きトラック	台			25	8		4		1	2	40
13-1	グラップル	運材機能なし	グラップルローダ作業車	台			53	5		1			8	67
13-2		運材機能あり	グラップルローダ付きトラック	台			5							5
14	トラクタショベル		搬出、育林用等に係わる土工用	台			5	5		1		1		12
15	ショベル系掘削機械		搬出、育林用等に係わる土工用	台			39	2		8		1	1	51
16	チェーンソー			台	33	8	669	114		23		16	72	935
17	チェーンソー装置		リモコンチェーンソー架台	台										
18	刈払機		携帯式刈払機	台	34	32	536	92		30		16	103	843
19	植穴掘機			台			13	3						16
20	動力枝打機	自動木登り式		台			23	3		1		2		29
21		背負い式等の上記以外		台			81	4		3				88
22	苗畑用トラクタ			台			9	1		2				12
23	樹木粉碎機		伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	台			5			2				7
24	フェラーパンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	台										
25	スキッド		牽引式集材専用のトラクタ	台								1		1
26	プロセッサ		枝払い・玉切りする自走式機械	台			6	1						7
27	ハーベスタ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	台			12			1		1	2	16
28	フォワーダ		積載式集材専用車両	台			9						1	10
29	タワーヤーダ		元柱を具備した自走式機械	台			1	2				1		4
30	スイングヤーダ		簡易索張方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械	台			14						1	15
31	その他の高性能林業機械		従来の高性能林業機械上記6機種以外の高性能林業機械	台			6	2		1		1		10
32	グラップルソー		巻立・玉切り自走式機械	台			1							1

試験研究及び研修

5 1 平成 2 6 年度試験研究実績表

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
育林・育種	継	カラマツコンテナ苗の生産手法の確立	県単	26～29	造林コストの軽減に貢献できると期待されているコンテナ苗において、本県の主要造林樹種の1つでありながら、試験研究の先行事例が少ないカラマツを取り上げ、コンテナ苗の効率的な育苗手法についての技術開発を行う。
	継	希少植物等の遺伝資源の増殖・保存技術の確立	県単	26～30	レッドデータブックに記載されている本県に固有な希少植物種、観光資源として有用な種などの保護・増殖を図ることを目的とし、バイオテクノロジーを用いて効率的なクローン個体等の増殖・保存技術の開発を行う。
森林保護	継	ニホンジカの森林生態系に及ぼす影響と適切な管理方法の開発	県単	22～26	ニホンジカの摂食状況の把握、植生防護柵の設置による植生回復過程の調査、摂食しやすい森林の条件解明、ニホンジカ個体群の構造解明を通じて、森林生態系を保全するためのニホンジカの適切な管理方法を開発する。
	継	ニホンジカの新しい捕獲技術の適用性試験と改良	県単	25～28	ニホンジカの効率的な捕獲技術について、先進的な事例の本県への適用可能性を検討する。そのため、これまで活用されている「わな」を用いた捕獲手法を検証するとともに、伐採跡地を利用した捕獲手法についても試行する。これらの結果をふまえて捕獲方法に関するマニュアルを作成する。
環境保全	継	ニホンジカ影響下における針葉樹人工林の針広混交林への転換技術の開発	県単	24～27	ニホンジカ影響下における針葉樹人工林の針広混交林化をすすめるために、更新面から見た適地の選定、ニホンジカによる摂食リスクからみた適地の選定、摂食リスクに応じた防除方法および保育作業の選択について調査研究し、これらの複合的な解析による転換技術の提案を行う。
	継	治山林道事業における生物多様性に配慮した緑化工指針の作成	県単	24～26	従来の緑化工では、早期の緑化を図るために外国産緑化植物を使用してきた。しかし、これらの生態系への侵入が問題となる中で、慎重な取扱いが求められるようになった。そこで、従来の施工地における緑化不成功要因の抽出、在来種による緑化工法の検討、外来植物の移入リスクの評価にもとづく新たな緑化指針の策定を目指す。
	新	持続的な生態的森林管理における希少種管理支援ツールの開発	県単	25～29	希少種の同定や発見およびその管理に活用できる支援ツールを開発し、新たな森林管理へ貢献する。そのために、特に人工林に生息・生育する代表的な希少種を抽出し、その分布を把握し、現場レベルで把握・評価できる調査手法を開発する。

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
	新	レンゲツツジなどにより構成される半自然草原群落の保全管理手法の検討 甘利山における事例研究	県単	26～28	生物多様性保全や観光資源などの面で重要な位置づけにある半自然草原群落において、二ホンジカの食害、植生の衰退、開花の減少が報告されるようになってきている。そこで本研究では、毎年刈り取り管理が実施されている甘利山の半自然草原群落を中心に、レンゲツツジなどを含む草原生植物への二ホンジカの影響、植生の衰退の要因を明らかにし、それに基づき、半自然草原群落の保全・管理手法を提案する。
木材加工	継	針葉樹構造用製材の効率的な品質管理技術の開発	県単	24～26	公共建築物等への県産材の供給に当たって、JAS工場の認定を受けることは重要である。そこで、本研究では、品質の安定したJAS構造用製材を供給するため、強度、含水率を基準とした等級区分を効率的に行える品質管理技術を開発する。
	継	山梨県産スギ材から製造したCLTラミナの材質特性の解明	県単	26～28	EUでは、新しい木質材料CLT（クロス・ラミネイテッド・ティンバー）が中層規模のホテルや共同住宅等の壁や床などに使用され普及している。構造用パネルの日本農林規格が改正され、同規格にCLTが盛り込まれる予定である。一方、材価の低迷によりスギの長伐期化が進行し、径の大きい中目丸太の蓄積量が増えている。そこで、県産スギ材からのCLTラミナの生産技術の開発を目的とし、スギ中目丸太からCLTラミナを生産供給するためのデータを蓄積する。
経営機械	継	森林GISの効率運用にむけた部課横断型GISのDB構築と経営解析手法の開発	県単	24～26	山梨県森林GISの信頼性向上に必要な現地取得情報（GPSの位置情報、資源量や樹種などの現地調査結果）の反映、森林GISデータの修正・更新、新規主題図の作成方法などをマニュアル化を目指す。
	新	木質燃料の品質等に関する課題の解決	県単	26～28	森林由来の木質資源を燃料源として利用するペレットストーブ、薪ストーブの普及促進を目的とし、ペレットストーブの不完全燃焼等の燃焼トラブルについて、造粒されるペレットの品質の改善を図るとともに燃焼機器（ストーブ本体）との適合性を明らかにし、薪ストーブの原料となる薪炭材の伐採・搬出システムの開発を行う。
	継	ヒノキ花粉症対策種苗の生産手法の確立	県単 (重点化)	22～26	花粉症対策品種のヒノキ苗木の生産のため、効率的なヒノキ花粉症対策種苗の生産技術開発を行う。そのため、さし木等による増殖、着花促進による種子生産手法等の確立を行い、種苗生産手法の検討を行う。また、雄花着花特性調査が未実施の品種については、特性調査要領に基づき、調査と品種の選抜を行う。

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
重点化	新	県産スギ厚板を利用した実用性に優れた矧ぎ合せ材料の製造	県単 (重点化)	26～28	材価の低迷によりスギの長伐期化が進行し、径の大きい中目丸太の蓄積量が増えていることから、スギ中目丸太の利用方法の充実を図ることが必要となっている。そこで、厚さ30mm程度の厚板を用いて、新しい発想の矧ぎ合せ材料を製造するための技術開発を行い、内装用の羽目板や家具(ベットのヘッドボード)、外壁等へ利用できるように本県独自の木材製品を開発する。
	新	放置竹林を利用したイノシシの誘導・捕獲に関する研究	県単 (重点化)	26～28	竹林は管理放棄による他林地侵食が問題になっているが、タケノコ、竹材等の生産を行う場所でもある。また、近年、タケノコ生産竹林においてはイノシシによるタケノコ食害が問題になっている。そこで、タケノコ生産竹林での獣防止対策と並行して、隣接する放置竹林を「イノシシ誘導竹林」として整備することにより、タケノコ生産竹林からのイノシシの誘導を図り、イノシシ捕獲と組み合わせることで生産竹林の獣害を軽減させる技術開発を目指す。
受託	継	富士スバルライン沿線緑化試験	県委	S45～	富士山という特別な地域の中を通る道路である富士スバルラインの沿線の植生の遷移、修景緑化の方法、更新の状況等を調査する。(山梨県道路公社より受託)
	継	県有林モニタリング事業	県委	19～	全県下に調査地6地点を設け、昆虫多様性、菌類多様性、植物多様性、水質状況、炭素固定量の可能な項目について、伐採が周辺林分に及ぼす影響を中心にモニタリングする。(県有林課より受託)
	継	松くい虫発生予察事業	県委	S61～	従来調査結果からは生息しないとされていた高標高地域において、被害木が発見されるようになったことから、松くい虫の生息可能な標高を再度調査し、山梨県における松くい虫の生息可能区域を明らかにする。(森林整備課より受託)
	継	トウヒツヅリハマキ発生予察	県委	14～	平成14年5月に富士山麓でシラベの大量枯損が発見され、長期に渡る発生予察が必要となった。そこで、被害地周辺のシラベ林においてトウヒツヅリハマキの被害及び発生状況の推移をモニタリングする。(森林整備課より受託)
	継	カシノナガキクイムシ生息状況モニタリング	県委	24～26	カシノナガキクイムシの県内における潜在的な生息状況と、周辺県等からの飛び込みの状況について調査する。(森林整備課より受託)
	継	森林環境税モニタリング調査	県委	25～	山梨県では、平成24年4月から「森林環境税」を導入し、公益的機能が発揮される森づくりを進めている。森林環境税により実施される事業の中で、荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生する荒廃森林再生事業が実施された箇所について、その効果を検証することを目的に調査を行う。(森林環境総務課より受託)

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
そ の 他	継	次世代リモートセンシングデータによる高精度な森林バイオマス推定方法の確立	外部資金	24～26	リモセン技術の適用範囲を広げ、密な針葉樹人工林や天然林において樹種別の単木樹冠抽出を精度良く効率的に求める方法を開発し、さらに再生可能エネルギーとして期待される森林バイオマスを広域かつ高精度で推定する方法を確立する。
	継	害虫ヤノナミガタチピタマムシの環境を利用した被害軽減	外部資金	25～28	ケヤキの害虫、ヤノナミガタチピタマムシの被害軽減を目的とし、本研究を実施する。7月、8月に降水量が多いと、早期落葉中の本害虫の幼虫が死亡することが判ってきた。そこで、その原因を室内実験、野外調査で検証し、この時期に雨が多いと発生頭数が減少するメカニズムを明らかにする。その結果から本害虫への対策を検討する。
	新	日本各地でのシカによる植生への影響度を決定する要因の解明	外部資金	26～28	北海道、千葉県、山梨県、京都府において、5kmメッシュ単位でのニホンジカ密度を推定する。また、各道府県において同一の手法で植生調査を行い、全国で適用可能なニホンジカによる植生への影響度を評価する手法を開発する。さらに、ニホンジカ密度と植生への影響度の関係に、シカの体重や積雪深などの環境条件が与える影響を明らかにする。
	新	ユビキタス技術・ビッグデータを用いた林業労働の安全化・効率化に関する基礎的研究	外部資金	26～27	作業者と作業機械に小型で安価なマイクロコンピュータを張り付け、作業状況や位置データから得られる様々なデータを各種センサーでリアルタイムに収集し、解析を行い、その解析結果をもとに、作業状況・安全性などを作業者、作業機械にフィードバックする事で安全性と作業効率性の向上が可能か検証する。
	継	タケ資源の有効利用に関する研究	県単 (総理研)	24～26	タケ資源活用手法の多角化による地域産業への貢献を目指して、従来型のタケ資源の活用方法以外の新たな手段を開発する。このため、チップ、竹粉のきのこ栽培用資材（培地添加剤）としての活用の可能性、竹粉の牛用飼料としての適性、豚の健康保持効果及び新生子豚へ塗布することによる乾燥の促進、殺菌消毒等の効果について検討する。
	新	新バイオマーカーを利用した山梨県の有用植物等資源の探索と活用	県単 (総理研)	26～28	本研究では、県内を中心とした地域にある植物、菌類等の中から有用な植物・菌類を探索し、将来的にその活用につなげることを目的とする。当面の対象はL-FABPを減少させる効果のある植物・菌類の絞り込みを行い、対象植物に含まれる機能性成分を精査することを目的とする。
	継	「高山に登るニホンジカ」にどのように対処するか？	外部資金	25～27	気候変動により他の生態系よりも大きな影響が予測されている高山帯において、本州中部で最も喫緊の解決すべき政策課題は、「高山に登るニホンジカ」への対処である。そこで、気候変動に伴う植生変化の把握、ニホンジカの生息状況・摂食状況の把握と植生変化との関係の解明、社会的意識調査、パンフレットやシンポジウムによる成果普及を行う。これらの成果を基に、解決策を提示し、政策提言を行う。

5 2 平成 2 6 年度森林総合研究所及び部内研修実績表

(1) 専門研修(対象者:県及び市町村林業技術者、森林組合職員ほか)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
専門研修	24	463	林業経営・森林整備、造林・育林、森林保護・環境保全、林業機械、森林土木、木材の利用・加工・流通、労働安全
計	24	463	

(2) 基礎研修(新規参入支援 対象者:県内に在住する建設業等の事業主及びその従業員等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
講演	1	8	「本県林業の現状と課題」「きのこ等生産・販売の実績」「森林作業道の現地視察」他
計	1	8	

(3) 技能者養成研修(対象者:林業従事者等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
林業就業者養成研修	15	8	林業架線作業主任者免許規程に係る講習
「緑の雇用」 現場技能者育成研修	25	230	林業機械、森林整備、森林調査、素材生産、路網開設、現場管理
計	40	238	

- (注) 1. 平成 2 2 年度までは、林業技能者の養成を図るために、森林総合研究所の技能者養成研修の中で「林業就業者リーダー養成研修」を実施し、修了者を林業技能作業士(グリーンワーカー)として、県が認定していた。
2. 平成 2 3 年度からは、「林業就業者リーダー養成研修」の内容の大半が「緑の雇用」現場技能者育成対策事業(全国森林組合連合会委託事業)の対象となったため、「林業就業者リーダー養成研修」及び林業技能作業士の認定を廃止した。
3. 「緑の雇用」現場技能者育成研修については、森林総合研究所実施分のみを記載している。

(4) 森の教室(対象者:一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
体験学習	13	269	植物観察、昆虫教室、キノコ鑑定、枝打ち・間伐・炭焼き・キノコ植菌体験、山菜教室
木工・ クラフト教室	13	738	プランター、クリスマスリース、小枝細工等の製作
計	26	1,007	

(5) 植物園研修(対象者:農林家、一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
山の幸教室	10	193	山菜教室、草木染め教室、ハーブ料理教室、木工教室、野生キノコ教室、薬用植物教室、ハーブクラフト教室、果実酒の楽しみ方、ジビエを味わう、キノコ栽培教室
季節事業	注 1	63	
計	10	256	

注 1 : 7 ~ 8 月に開催

(6) 部内研修

名 称	対 象	内 容	受講者数
市町村森林整備計画の策定に必要な基礎知識	森林環境部職員等	天然更新の更新完了判断、樹冠疎密度に基づく間伐実施基準	23人
U A Vを用いた地上観測技術	森林環境部職員等	U A V（無人航空機）の概要と地上観測技術	36人
森林作業道の基礎知識	森林環境部職員等	森林作業道の計画・施工の基礎知識	19人
森林土木測量入門	森林環境部職員等	土木工学の基礎、測量機器の基本的な使用方法	16人
保安林実務研修 （治山林道課主催業務研修）	森林環境部職員等	制度・事務処理等の解説	57人
法面緑化基礎	森林環境部職員等	緑化工法の基礎知識	10人
構造物点検のポイント	森林環境部職員等	構造物点検の基礎知識	30人
森林環境教育～安全な伐木・かかり木処理の指導方法～	森林環境部職員等	林業の安全衛生に関する基礎知識、伐木・かかり木処理作業実習	27人
技術職員の安全管理 （現場で被災しないために）	森林環境部職員等	現場における安全対策、普通救命講習	27人
伐木における安全作業に関する研修	森林環境部職員等	伐木における安全作業	17人
県有林の適切な森林管理において求められるもの（F S C 関連研修）	森林環境部職員等	労働安全、希少動物に関する基礎知識	85人
広葉樹施業の基礎知識	森林環境部職員等	広葉樹の更新方法、造成技術に関する基礎知識	37人
森林被害をもたらす重要病害虫の基礎知識	森林環境部職員等	県内の森林被害の現状、重要病虫害に関する基礎知識	10人
森林の多面的機能の基礎知識	森林環境部職員等	森林の多面的機能発揮のメカニズム等に関する基礎知識	16人

名 称	対 象	内 容	受講者数
特用林産の基礎知識	森林環境部 職員等	特用林産の栽培方法に関する基礎知識	4人
林業架線免許講習	森林環境部 職員等	林業架線作業主任者免許規程に係る講習	8人
架線系集材技術の基礎	森林環境部 職員等	機械集材装置の運転に係る特別教育	10人
林業安全作業指導	森林環境部 職員等	チェーンソー、刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育	19人
林業安全作業指導	森林環境部 職員等	チェーンソー、刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育	20人

林業・木材産業構造改革

(5 3 林業・木材産業構造改革事業実績

(1) 林業構造改善事業等市町村別実績

	市町村名等 (旧市町村名)	第1次 第2次 新林構 S40~58 計 A	新林構、 実験林構 S54~H6 計 B	林業山村活性化林業構造改善事業 H2~H13						計 C	
				地域活 性化型	総合型	産地形成 型	資源活用型	美しい むらモ デル	活力増 進モデ ル		中山間 モデル
峡中	櫛形町	210,000									
	甲府林業地域		236,070								
	甲府市		277,750		164,348					164,348	
	芦安村		450,000								
	甲斐市						229,326			229,326	
	中央拠点										
	計	210,000	963,820		164,348		229,326			393,674	
峡東	御坂町	104,020									
	牧丘町	63,800	132,250								
	三富村	65,500		46,000	59,278					105,278	
	山梨市										
	大和村	228,000									
	甲州市			43,000						43,000	
	峡東森林組合										
	計	461,320	132,250	89,000	59,278					148,278	
峡南	増穂町	75,211	419,445								
	鯉沢町	146,000	78,000		396,213					396,213	
	中富町		161,000								
	早川町	190,019	579,300		360,484			201,200		561,684	
	身延町	216,946	138,000								
	南部町	100,392	199,408						100,176	100,176	
	富沢町	213,706	248,000								
	下部町	331,000	225,620								
	富士川地域	585,408	97,000		616,200					616,200	
		峡南地域									
	計	1,858,682	2,145,773		1,372,897			201,200	100,176	1,674,273	
峡北	韮崎市		403,600								
	明野村	70,000									
	須玉町	77,940	394,608		1,522					1,522	
	大泉村	86,100	274,000								
	白州町	297,990	469,970								
	武川村		193,200								
	小淵沢町		154,660								
	高根町				166,861			100,000		266,861	
	白州小淵沢地区				162,074					162,074	
		峡北森林組合									
	計	532,030	1,890,038		330,457			100,000		430,457	
大月	大月市	462,226	435,400								
	都留市	284,500	271,594								
	上野原町	304,006	505,000	53,190						53,190	
	小菅村	241,973	425,310				350,000			350,000	
	丹波山村	290,000	327,184								
	秋山村	245,000	184,700								
	道志村	406,367	353,768		158,874		505,500			664,374	
	甲斐東部地域					1,550,000				1,550,000	
	都留地域		149,660								
		北都留地域				363,100					363,100
	計	2,234,072	2,652,616	53,190	521,974	1,550,000	855,500			2,980,664	
吉田	河口湖町		48,000								
	合計	5,296,104	7,832,497	142,190	2,448,954	1,550,000	1,084,826	201,200	100,000	100,176	5,627,346

単位：千円

経営基盤強化林構 H10～H13		計 D	臨時緊急特別 林構 H10 E	経済新生緊急特別 林構 H11 F	地域林業経営確立 林構 H12～15		計 G	地域材 利用促 進施設 緊急整 備事業 H13 H	森林吸 収源対 策等閑 連施設 緊急整 備事業 H14 I	林業経 営構造 対策 事業 H14～16 J	竹材利 用促進 緊急対 策事業 H16 K	強い林 業・木 材産業 づくり 交付金 H18 L	森林・ 林業・ 木材産 業づく り交付 金 H20 M	森林・ 林業再 生基盤 づくり 交付金 H25 N	合計 A+B+C+ D+E+F+ G+H+I+ J+K+L+ M+N
事業体 育成型	木材供給圏 確立型				地域林業 経営集約 化型	資源循環利 用推進型									
				36,771											210,000
															236,070
														10,001	488,870
													184,614		679,326
	1,378,641	1,378,641	379,208	208,215				12,111							184,614
	1,378,641	1,378,641	379,208	244,986				12,111					184,614	10,001	1,978,175
															104,020
															196,050
	192,000	192,000		50,000											412,778
														11,060	11,060
															228,000
															56,300
										23,100					23,100
	192,000	192,000		50,000						23,100				24,360	1,031,308
															494,656
									59,500						679,713
			18,000												161,000
										14,200	3,000			134,877	1,483,880
										10,000		26,292	64,244		372,146
															490,512
															471,706
															556,620
															1,298,608
						728,517	728,517								728,517
			18,000			728,517	728,517	59,500		24,200	3,000	26,292	64,244	134,877	6,737,358
													60,007		463,607
															70,000
															474,070
															360,100
															767,960
															193,200
	45,750	45,750													154,660
															312,611
	24,670	24,670													162,074
															24,670
	70,420	70,420											60,007		2,982,952
									14,700						912,326
															556,094
															862,196
				30,000							79,300				1,126,583
										97,000					714,184
															464,700
				50,000	214,000		214,000	100,000	35,000	42,000	31,000				1,861,509
															1,550,000
						426,294	426,294								575,954
477,700		477,700													840,800
477,700		477,700		80,000	214,000	426,294	640,294	135,000	56,700	207,300					9,464,346
															48,000
477,700	1,641,061	2,118,761	397,208	374,986	214,000	1,154,811	1,368,811	206,611	56,700	254,600	3,000	26,292	333,225	144,878	24,041,019

(2) 平成26年度 林業・木材産業構造改革事業等実績

単位：千円

事業名	事業種目	実施市町村	事業主体	工種又は施設区分	事業費	負担区分			
						国費	県費	市町村費	その他
林業・木材産業構造改革事業（森林・林業再生基盤づくり交付金）	木造公共施設整備	早川町	早川町	木造・RC混構造2階建1棟 早川町庁舎公共スペース	134,877	49,750	0	85,127	0
計					134,877	49,750	0	85,127	0
合計					134,877	49,750	0	85,127	0

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

5 4 緑 の 募 金

(1)「緑の募金」実績額の推移

単位：円

年	家庭募金	職場募金	企業募金	団体募金	学校募金	街頭・一般・ 自販機募金	合計
平成22年	45,964,259	2,909,367	4,193,620	3,544,231	68,117	2,249,497	58,929,091
平成23年	44,828,462	3,251,421	4,220,390	1,841,329	0	1,463,919	55,605,521
平成24年	44,729,835	3,068,870	3,221,264	3,118,702	82,500	1,233,404	55,454,575
平成25年	44,453,917	3,216,140	3,324,008	2,820,903	0	1,643,548	55,458,516
平成26年	44,427,424	2,533,868	3,169,688	2,996,291	70,064	1,522,790	54,720,125

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

(2)「緑の募金」の主な用途

単位：円

事業項目	森林整備事業	緑化推進事業	国際緑化事業等	市町村の 緑化活動 交付金	募金活動費
事業の内容	・水源林、学校林などの森林整備に交付金を交付 ・地球温暖化防止のための森づくり活動に交付金を交付	・学校、街路、公園などの緑化に交付金を交付 ・緑の少年隊の育成に交付金を交付 ・地区で行う植樹祭などの緑化普及啓発事業に交付金を交付	・国土緑化推進機構が実施する「林業専攻高校生・海外研修」に参加する者に助成するために交付金を交付	・市町村の緑化推進組織が行う森林整備や緑化推進に助成	・緑の募金活動に対する啓発活動など
平成22年	10,429,872	7,909,066	1,000,000	22,305,500	4,630,718
平成23年	26,217,185	7,989,560	500,000	21,995,000	3,701,414
平成24年	12,850,991	6,999,530	360,000	15,549,000	3,479,895
平成25年	17,710,006	7,468,337	400,000	14,623,486	4,046,317
平成26年	8,736,610	9,366,895	400,000	15,387,774	2,433,977

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

5 5 緑 化 樹 生 産

県では、「山梨県直営生産緑化樹利用要領」に基づき、緑化樹を各緑化園で養成し、県及び市町村の公共施設に配付している。

(1) 公共用緑化樹養成数

単位：本

緑化園名 年度	日野春	小淵沢	大泉	計
平成22年度	2,692	1,358	4,748	8,798
平成23年度	2,863	1,430	4,624	8,917
平成24年度	2,733	1,307	4,459	8,499
平成25年度	2,731	1,227	4,363	8,321
平成26年度	2,788	1,099	4,411	8,298

(2) 施設別緑化樹配付状況

単位：本

区分 年度	国・県施設		市町村施設		計		備考
	施設数	本数	施設数	本数	施設数	本数	
昭和49年度から平成21年度までの累計	2,170	391,273	3,484	286,494	5,654	677,767	
平成22年度	13	283	23	468	36	751	
平成23年度	9	94	11	160	20	254	
平成24年度	7	95	14	244	21	339	
平成25年度	6	65	6	132	12	197	
平成26年度	7	140	13	181	20	321	
計	2,212	391,950	3,551	287,679	5,763	679,629	

5 6 緑 の 少 年 隊

緑の少年隊は、次代を担う子ども達が緑化推進活動をはじめ、森林での学習活動、地域の社会奉仕活動、キャンプなどのレクリエーション活動を通して、自然を愛し、人を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした、子ども達の自主的な団体である。

本県では、昭和49年に山中湖緑の少年隊が結成されて以来、毎年1～3隊が設立され、昭和63年9月には「緑の少年隊山梨県連盟」が結成された。

平成26年4月現在の隊数・隊員は、65隊、6,663人(指導者除く)となっている。

緑の少年隊一覧(平成26年4月現在)

地区	市町村	隊名	設立	地区	市町村	隊名	設立	
中	甲府市	健康の森 緑の少年隊	S53	峡	市川三郷町	上野小学校 緑の少年少女隊	4	
		北東中 緑の少年少女隊	5			市川東小 緑の少年少女隊	8	
		中道南小学校 緑の少年少女隊	11			六郷小 緑の少年少女隊	9	
	韮崎市	穂坂小 緑の少年少女隊	2		南	富士川町	平林 緑の少年隊	S50
		八田小 緑の少年少女隊	12				増穂中学校 緑の少年少女隊	3
	南アルプス市	白根百田小学校 緑の少年隊	元			鯉沢町 緑の少年少女隊	8	
		芦安小 緑の少年少女隊	11			早川町 早川中 緑の少年少女隊	S61	
		若草 緑の少年隊	12			身延町	原小 緑の少年少女隊	9
		櫛形西小 緑の少年少女隊	S62				下部小 緑の少年少女隊	7
		甲西 緑の少年隊	11			南部町	南部中学校 緑の少年隊	5
		明野小 緑の少年少女隊	6	5町			10隊	
	北杜市	須玉小 緑の少年少女隊	11	富士		富士吉田市	富士見台中学校 緑の少年少女隊	S63
		高根中 緑の少年隊	S55				ガールスカウト富士吉田 緑の少女隊	13
		長坂小学校 緑の少年少女隊	5		都留市	都留文大附属小 緑の少年少女隊	4	
		泉小 緑の少年少女隊	S61			ガールスカウト都留 緑の少女隊	13	
		武川小 緑の少年少女隊	9		大月市	初狩小 緑の少年少女隊	5	
		白州小 緑の少年少女隊	4		上野原市	秋山小 緑の少年隊	6	
		小淵沢小 緑の少年隊	8		道志村	道志小 緑の少年少女隊	13	
	亀王北小 緑の少年少女隊	11	西桂町		西桂小 緑の少年少女隊	10		
	甲斐市	敷島北小 緑の少年少女隊	5		忍野村	忍野小 緑の少年少女隊	10	
		双葉中 緑の少年隊	S58		山中湖村	山中小学校 緑の少年少女隊	S49	
	中央市	田富中学校 緑の少年少女隊	12	東	鳴沢村	鳴沢村 緑の少年隊	2	
		豊富 緑の少年少女隊	12			富士河口湖町	河口湖 緑の少年隊	元
		玉穂南小 緑の少年少女隊	12		勝山 緑の少年隊		S50	
	昭和町	昭和町 緑の少年少女隊	12		西浜小 緑の少年少女隊		3	
	7市町	25隊			勝山中 緑の少年少女隊		S60	
	山梨市	八幡小 緑の少年少女隊	19		計	小菅村	小菅小 緑の少年少女隊	3
牧丘三小 緑の少年少女隊		5	丹波山村			丹波小 緑の少年少女隊	11	
三富小学校 緑の少年少女隊		S57	12市町村			17隊		
春日居小 緑の少年少女隊		7	27市町村			65隊・6663人		
石和町 緑の少年少女隊		11						
笛吹市		黒駒 緑の少年隊	4					
		一宮町 緑の少年少女隊	7					
		八代小 緑の少年少女隊	25					
		境川小 緑の少年少女隊	10					
		芦川 緑の少年少女隊	4					
甲州市	神金小 緑の少年少女隊	S63						
	菱山小 緑の少年少女隊	5						
	大和小 緑の少年隊	S60						
3市	13隊							

57 森林公園

(1) 県民の森

所在地	南アルプス市上市之瀬字中尾山1760番地外				
面積 (ha)	953ha				
供用開始	昭和50年4月1日(当初開設 S43年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	森林科学館周辺(森林科学館、林間広場、展望台、休憩舎、第一駐車場、散策路) 南伊奈ヶ湖周辺(菖蒲池四阿、自由広場、水生植物園、木製デッキ、第二駐車場) 森林科学館分室・登山道等(森林科学館分室、アヤマ平避難小屋、見晴し平四阿、見晴し平駐車場、登山道等) 南アルプス市施設(グリーンロッジ、キャンプ場、ウッドビレッジ、北伊奈ヶ湖水辺公園)				
	H22	H23	H24	H25	H26
管理費(千円)	14,774	14,872	15,028	15,352	14,592
利用者数(人)	56,305	49,174	49,494	51,245	47,853

(注)利用者数は、県民の森森林科学館が実施する「入園者入込調査」による。

(2) 武田の杜

所在地	甲府市山宮町片山3371外				
面積 (ha)	2,500ha				
供用開始	昭和54年5月1日(当初開設 健康の森S48年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	健康の森195ha(サーピスセンター、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場、デイキャンプ場、遊歩道、癒しの小径、林間広場、野鳥観察小屋、四阿、展望台、自由広場、岩石園、水飲み場、手洗い場、トイレ、駐車場等) 鳥獣センター1ha(第1展示館、第2展示館、野鳥園) 幹線遊歩道23.6km(休憩舎、水飲み場、トイレ)				
	H22	H23	H24	H25	H26
管理費(千円)	43,144	43,821	43,576	43,710	41,509
利用者数(人)	81,000	86,425	89,915	86,716	94,832

(注)利用者数は、健康の森、鳥獣センター、幹線遊歩道の合計値。武田の杜管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

(3) 金川の森

所在地	笛吹市一宮町国分1162-1外				
面積 (ha)	36ha				
供用開始	平成8年5月30日 *H18より指定管理者導入				
主な施設	どんぐりの森10.9ha(管理事務所、トイレ、遊具施設、経塚古墳、ターゲットバードゴルフ場(ミニコース)、森のせせらぎ、峯望池、パーベキュー場、サイクルステーション等) スポーツの森11.3ha(サイクルステーション、乗物広場、遊具施設、ターゲットバードゴルフ場、マウンテンバイクコース等) さくらの森2.7ha(さくら堤、花見台、トイレ等) ふれあいの森3.7ha(芝生広場、トイレ等) かぶと虫の森5.3ha(バードデッキ、遊具施設、野鳥のせせらぎ、ゲートボール場、トイレ、いきもの観察施設、空中観察施設等) こもれびの森2.3ha(ドッグラン、水飲み場等)				
	H22	H23	H24	H25	H26
管理費(千円)	74,670	74,143	73,639	73,677	71,487
利用者数(人)	266,950	248,450	276,300	278,800	321,300

(注)利用者数は、森林公園金川の森管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

58 森林文化の森

県有林を核とした豊かな森林と地域の歴史・文化、産業、風習などを関連づけ、山梨ならではの新しい森林文化を発信し、地域振興にも寄与するため、平成10年度に「森林文化の森」の整備計画を策定した。既にある3つの森林公園のほか、県内各地の12箇所の森を整備し、各種森林体験プログラムが実施されている。

「森林文化の森」

番号	箇所名	所在市町村	面積 (ha)	テーマ
	釜無水源の森	北杜市白州町	400	豊かな溪流と山の幸に出会う森づくり
	八ヶ岳の森	北杜市長坂町、大泉町、小淵沢町	2,300	鹿や蝶と共生し、星空を楽しむ森づくり
	瑞牆の森	北杜市須玉町	1,600	瑞牆山とシラカバ林に人が集う森づくり
	乙女高原の森	山梨市牧丘町	760	レンゲツツジと山野草とふれあう高原の森づくり
	兜山の森	笛吹市春日居町	120	ヤマナシの森再生とふるさとの眺望を楽しむ森づくり
	大菩薩の森	甲州市塩山	1,200	日川源流とブナ・モミ原生林に親しむ森づくり
	小金沢シオジの森	大月市七保町	500	シオジの純林と富士のパノラマに出会える森づくり
	稲山ケヤキの森	笛吹市八代町	120	ケヤキの巨木林と五本松に憩う森づくり
	河口の森	富士河口湖町	340	富士の眺望と文学にふれあえる森づくり
	十谷の森	富士川町	1,600	渓谷散策とヒノキの美林を体験する森づくり
	本栖の森	身延町、富士河口湖町	700	本栖湖の悠久の自然と峠道文化をたどる森づくり
	思親山の森	南部町	470	駿河湾の眺望と山の幸に出会う森づくり

「森林公園」

番号	箇所名	所在市町村	面積 (ha)	主な施設
	県民の森	南アルプス市	953	森林科学館、森林科学館分室、遊歩道、休憩展望施設、菖蒲池園地等
	武田の杜	甲府市	2,500	森林学習展示館、サービスセンター、遊歩道、自由広場、展望休憩舎、キャンプ場、ログキャビン等
	金川の森	笛吹市	36	管理事務所、冒険遊び場、サイクルステーション、乗り物広場、ターゲットバードゴルフ場、芝生広場等

林地開発許可等の現況

59 林地開発許可状況

目的 年度	工場・事業場 用地の設置		住宅団地の造成		別荘地の造成		ゴルフ場の造成	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成22年度	3	5	0	0	0	0	1	1
平成23年度	7	9	0	0	0	0	0	0
平成24年度	2	5	1	2	0	0	0	0
平成25年度	8	20	1	0	0	0	0	0
平成26年度	18	53	0	0	0	0	0	0

林地開発協議(連絡調整)は含まない
変更許可を含む

60 採石、山・陸砂利、土採取認可状況

単位 面積:m²、数量:m³

区分 年度	採石認可			山・陸砂利採取認可			土採取認可		
	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量
平成22年度	4	97,225	1,690,136	2	12,816	36,267	2	17,075	21,069
平成23年度	8	488,968	8,875,139	4	19,599	71,902	2	13,906	20,509
平成24年度	3	30,354	281,927	2	7,201	50,920	1	5,134	12,362
平成25年度	3	25,897	152,701	1	4,791	29,098	2	11,523	21,467
平成26年度	4	217,828	4,315,400	1	4,659	27,136	2	11,523	20,931

面積の単位:ha

区分 年度	土石等の採掘		道路の新設又は改築		その他		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成22年度	2	2	0	0	5	14	11	22
平成23年度	8	9	1	1	0	0	16	19
平成24年度	2	2	4	5	4	4	13	14
平成25年度	1	0	1	3	2	0	13	23
平成26年度	5	3	0	0	3	8	26	64

6 1 土砂の埋立て等許可等の状況

面積の単位:ha

区分 年度	許可		届出		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成22年度	28	22.6	5	18.1	33	40.7
平成23年度	40	3.8	5	3.5	45	7.3
平成24年度	26	3.2	2	1.2	28	4.4
平成25年度	21	1.8	3	5.8	24	7.6
平成26年度	16	13.0	7	41.8	23	54.8

山梨県土砂の埋立て等の規制に関する条例は平成20年1月1日施行
変更許可を含む

6 2 ゴルフ場の現況

面積の単位: ha

区分	施設数	面積	ホール数	備考
ゴルフ場数	41	4,722	819	
設計確認済	1	94	18	
計	42	4,816	837	

恩賜県有財産

6 3 県有林の地籍移動

調査時点	面積
平成27年 3月31日	158,242ha

資料:「森林GIS集計表」

(附表)

平成26年度地籍移動表

単位:ha

区分	契約年月日	面積	摘要
	該当なし		
計		0.000000	

6 4 県有林以外の土地及び建物一覧表

単位：m²

名 称	所 在 地	土 地	建物等	備 考
南アルプス林道駐在所	南アルプス市芦安芦倉字野呂川入東方		284.75	
葦崎(林)職員宿舍跡地	葦崎市水神二丁目5053-3	311.29		恩特買収
吉田(林)水源用地	南都留郡富士河口湖町船津字東横塚6076-2	844.00		恩特買収
林業技術センター敷地	南アルプス市上今諏訪字中河原850-1外	62,758.87		一般と交換
岩殿貯木場跡地	大月市賑岡町岩殿字子神森104-1外	8,554.00		恩特買収
神金石材土場	甲州市塩山赤尾字相之田453-1外	3,302.43		恩特買収
松里貯木場跡地	甲州市塩山小屋敷巳の起1866外	27,699.15		恩特買収
遅能戸林道先作業道	大月市賑岡町奥山字中村430-5,435-2	652.00		恩特寄附
旧高根菅林区事務所跡地	北杜市高根町清里字念場原3545-1934,3545-1997	1,320.13		恩特買収
計		105,441.87	284.75	

* H27.3.31現在「山林資産等の現在高」による

6 5 境界保全管理事業実績

所属	旧所属	種別	実施年度						
			22	23	24	25	26		
							委託	自力	計
中 北	巡視	168.00 km	168.66 km	154.94 km	218.57 km	151.10 km	0.00 km	151.10 km	
	伐開	91.86	100.63	82.70	102.39	90.58	0.00	90.58	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	1.46	1.67	0.23	0.67	0.50	0.00	0.50	
	標柱	80 本	35 本	6 本	0 本	0 本	0 本	0 本	
峡 東	巡視	117.10 km	101.44 km	70.64 km	93.73 km	102.34 km	0.00 km	102.34 km	
	伐開	75.04	79.81	51.10	35.31	54.31	0.00	54.31	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	0.00	1.20	3.96	1.95	0.00	0.00	0.00	
	標柱	0 本	27 本	24 本	83 本	0 本	0 本	0 本	
峡 南	巡視	84.59 km	76.44 km	92.77 km	61.32 km	74.51 km	0.00 km	74.51 km	
	伐開	56.94	52.77	64.20	43.47	52.07	0.00	52.07	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	0.36	0.16	0.82	0.28	0.00	0.52	0.52	
	標柱	18 本	4 本	10 本	6 本	0 本	12 本	12 本	
富士・東部	巡視	148.14 km	159.30 km	185.41 km	163.43 km	181.10 km	0.00 km	181.10 km	
	伐開	66.58	53.99	58.99	49.36	54.25	0.00	54.25	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	1.66	0.00	0.00	1.41	1.20	0.00	1.20	
	標柱	17 本	0 本	0 本	38 本	2 本	0 本	2 本	
合 計	巡視	517.83 km	505.84 km	503.76 km	537.05 km	509.05 km	0.00 km	509.05 km	
	伐開	290.42	287.20	256.99	230.53	251.21	0.00	251.21	
	歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	検測	3.48	3.03	5.01	4.31	1.70	0.52	2.22	
	標柱	115 本	66 本	40 本	127 本	2 本	12 本	14 本	

(注) 境界保全管理事業は、昭和63年度から実施。

林

政

6 6 林政関係予算及び決算

(1) 一般会計

歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成22年度	(3,413,566,565) 19,713,269,565	(3,382,327,203) 15,291,483,783	(3,564,254,353) 4,421,785,782
平成23年度	(3,564,254,353) 19,572,723,353	(3,362,648,730) 14,297,558,244	(4,637,581,237) 5,275,165,109
平成24年度	(4,637,581,237) 26,499,005,237	(4,470,239,474) 16,495,598,902	(9,089,774,166) 10,003,406,335
平成25年度	(9,089,774,166) 25,564,897,166	(8,490,527,671) 18,078,045,855	(6,589,483,852) 7,483,202,007
平成26年度	(6,589,483,852) 19,181,082,852	(6,118,067,895) 15,474,754,654	(2,346,111,016) 3,706,328,198

平成26年度内訳

単位:円

科目 (款)(項)(目)	予 算 額	決 算 額	差 引 額
農林水産業費	(6,519,864,852) 18,912,743,852	(6,048,448,895) 15,357,024,654	(2,318,320,016) 3,555,719,198
林業費	(6,519,864,852) 18,912,743,852	(6,048,448,895) 15,357,024,654	(2,318,320,016) 3,555,719,198
林業総務費	(0) 2,147,730,000	(0) 1,956,549,739	(4,126,000) 191,180,261
緑のふるさと推進事業費	(15,260,310) 281,418,083	(15,220,410) 258,568,274	(0) 22,849,809
林業振興指導費	(1,465,008,000) 2,858,554,227	(1,015,801,000) 1,727,979,370	(578,634,000) 1,130,574,857
造林費	(824,358,328) 2,192,063,328	(802,189,271) 1,838,552,067	(233,150,496) 353,511,261
林道費	(1,882,206,720) 4,248,002,720	(1,882,206,720) 3,248,675,360	(999,317,360) 999,327,360
治山費	(2,329,382,190) 6,920,141,190	(2,329,382,190) 6,096,473,488	(503,092,160) 823,667,702
鳥獣管理費	(3,649,304) 172,096,304	(3,649,304) 147,528,955	(0) 24,567,349
林業試験費	(0) 92,738,000	(0) 82,697,401	(0) 10,040,599
災害復旧費	(69,619,000) 268,339,000	(69,619,000) 117,730,000	(27,791,000) 150,609,000
農林水産施設災害復旧費	(69,619,000) 268,339,000	(69,619,000) 117,730,000	(27,791,000) 150,609,000
林道災害復旧費	(69,619,000) 168,339,000	(69,619,000) 117,730,000	(27,791,000) 50,609,000
治山施設災害復旧費	(0) 100,000,000	(0) 0	(0) 100,000,000
諸支出金	(0) 0	(0) 0	(0) 0
森林整備担い手対策基金積立金	(0) 0	(0) 0	(0) 0
森林整備担い手対策基金積立金	(0) 0	(0) 0	(0) 0
計	(6,589,483,852) 19,181,082,852	(6,118,067,895) 15,474,754,654	(2,346,111,016) 3,706,328,198

注:()は繰越額で内数であり、予算総額欄は25年度からの、差引額欄は27年度への繰越額をいう。

(2) 林業改善資金特別会計

歳入

単位:円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成22年度	172,059,000	258,731,525	86,672,525
平成23年度	106,913,000	151,911,022	44,998,022
平成24年度	101,440,000	135,360,392	33,920,392
平成25年度	101,401,000	144,985,072	43,584,072
平成26年度	107,996,000	157,761,791	49,765,791

平成26年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
国庫支出金	0	0	0
繰入金	1,125,000	0	1,125,000
繰越金	55,121,000	109,668,759	54,547,759
諸収入	51,750,000	48,093,032	3,656,968
県債	0	0	0
計	107,996,000	157,761,791	49,765,791

歳出

単位:円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成22年度	172,059,000	152,478,486	19,580,514
平成23年度	106,913,000	63,342,286	43,570,714
平成24年度	101,440,000	36,824,175	64,615,825
平成25年度	101,401,000	35,316,313	66,084,687
平成26年度	107,996,000	28,722,756	79,273,244

平成26年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
林業改善資金貸付金	72,525,000	8,264,456	64,260,544
資金貸付金	71,000,000	8,000,000	63,000,000
資金運営費	1,525,000	264,456	1,260,544
木材産業等高度化推進資金貸付金	26,510,000	11,505,126	15,004,874
資金貸付金	26,510,000	11,505,126	15,004,874
資金運営費	0	0	0
林業就業促進資金貸付金	8,961,000	8,953,174	7,826
資金貸付金	8,961,000	8,953,174	7,826
資金運営費	0	0	0
計	107,996,000	28,722,756	79,273,244

(3) 恩賜県有財産特別会計

歳入

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成22年度	6,838,252,694	8,832,847,930	1,994,595,236
平成23年度	7,381,936,142	8,444,306,935	1,062,370,793
平成24年度	7,990,085,000	9,186,020,790	1,195,935,790
平成25年度	7,319,217,000	9,640,615,320	2,321,398,320
平成26年度	8,411,901,000	10,378,204,598	1,966,303,598

平成26年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
分担金及び負担金	5,000,000	4,661,280	338,720
造林費負担金	5,000,000	4,661,280	338,720
使用料及び手数料	1,785,990,000	1,938,517,835	152,527,835
行政財産使用料	1,785,990,000	1,938,517,835	152,527,835
県 支 出 金	2,637,408,000	1,809,054,233	828,353,767
管理費県補助金	700,000	752,591	52,591
事業費県補助金	2,636,708,000	1,808,301,642	828,406,358
公共事業特例法 精算費県補助金	0	0	0
財 産 収 入	2,352,132,000	2,520,765,536	168,633,536
財産貸付収入	2,197,157,000	2,325,506,442	128,349,442
利子及び配当金	4,145,000	4,740,386	595,386
生産物売払収入	150,824,000	190,439,916	39,615,916
不動産売払収入	4,000	78,792	74,792
物品売払収入	1,000	0	1,000
有価証券等売払収入	1,000	0	1,000

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
寄 付 金	1,000	0	1,000
一般寄付金	1,000	0	1,000
繰 越 金	214,502,000	3,052,534,279	2,838,032,279
繰越金	214,502,000	3,052,534,279	2,838,032,279
諸 収 入	2,928,000	22,731,435	19,803,435
受託事業収入	560,000	560,000	0
延滞金・加算金及び過料	1,000	6,250	5,250
補償金	1,000	3,775,332	3,774,332
弁償金	1,000	278,023	277,023
違約金及び延納利息	1,000	849,251	848,251
雑入	2,364,000	17,262,579	14,898,579
県 債	1,271,260,000	887,260,000	384,000,000
造林債	0	0	0
林道債	1,207,000,000	852,000,000	355,000,000
林道災害復旧債	37,000,000	8,000,000	29,000,000
借換債	27,260,000	27,260,000	
繰 入 金	142,680,000	142,680,000	0
県有林基金繰入金	142,680,000	142,680,000	0
一般会計繰入金	0	0	0
計	8,411,901,000	10,378,204,598	1,966,303,598

歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成22年度	(1,287,864,000) 8,122,482,000	(1,267,224,000) 7,022,321,269	(806,392,000) 1,100,160,731
平成23年度	(806,392,000) 7,421,015,000	(784,485,650) 6,271,291,570	(968,265,783) 1,149,723,430
平成24年度	(968,265,783) 8,958,350,783	(968,239,145) 6,647,928,304	(2,038,133,237) 2,310,422,479
平成25年度	(2,038,133,237) 9,357,350,237	(1,455,368,467) 6,588,081,041	(2,204,847,115) 2,769,269,196
平成26年度	(2,172,155,470) 8,524,662,985	(2,180,448,170) 7,279,942,166	(1,059,935,350) 1,244,720,819

平成26年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
管理費	(6,086,800)	(6,086,800)	(0)
	842,392,600	791,656,373	50,736,227
総務費	(0)	(0)	(0)
	561,997,040	559,224,604	2,772,436
[職員給与費]	528,645,070	526,094,880	2,550,190
[管理指導費]	31,465,970	31,620,094	-154,124
[労務対策費]	1,886,000	1,509,630	376,370
保護管理費	(6,086,800)	(6,086,800)	(0)
	280,395,560	232,431,769	47,963,791
[森林保護費]	6,982,000	5,169,813	1,812,187
[県有林基金積立金]	4,144,000	3,525,248	618,752
[境界管理費]	28,056,000	27,187,140	868,860
[財産管理費]	31,191,960	27,420,949	3,771,011
[清里の森管理費]	1,940,480	1,472,819	467,661
[清里の森再整備事業費]	(6,086,800)	(6,086,800)	(0)
	201,994,320	161,569,000	40,425,320
[県有林基金管理費]	0	0	0
事業費	(2,172,155,470)	(2,180,448,170)	(1,059,935,350)
	4,724,162,385	3,589,512,898	1,134,649,487
計画調査費	(355,320)	(355,320)	(0)
	15,311,320	10,290,595	5,020,725
[県有林管理計画編成費]	(355,320)	(355,320)	(0)
	5,007,320	4,797,520	209,800
[調査処分費]	(0)	(0)	(0)
	10,304,000	5,493,075	4,810,925
造林費	(218,057,650)	(215,655,850)	(69,532,000)
	768,072,655	687,967,286	80,079,369

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
[県造林費]	(218,057,650) 723,537,650	(215,655,850) 644,724,040	(69,532,000) 78,813,610
[県行造林費]	0	0	0
[県営作業道整備事業]	(0) 0	(0) 0	(0) 0
[県有林低コスト安定供給推進事業費]	(5,435,005) 5,435,005	(4,507,966) 4,507,966	(0) 927,039
[森林整備支援事業費]	5,000,000	4,661,280	338,720
[森林環境保全推進事業]	(0) 34,100,000	(0) 34,074,000	(0) 26,000
林 道 費	(1,895,957,500) 3,772,356,410	(1,905,956,640) 2,794,648,041	(972,375,790) 977,708,369
[県営林道改良費]	(558,231,280) 852,684,640	(565,062,720) 776,961,880	(90,250,840) 75,722,760
[県営林道維持修繕費]	452,082,000	414,691,191	37,390,809
[県営森林管理道開設費]	(545,597,390) 998,279,340	(546,917,810) 725,062,460	(287,063,350) 273,216,880
[県営森林居住環境整備事業費]	(792,128,830) 1,469,310,430	(793,976,110) 877,932,510	(595,061,600) 591,377,920
林道災害復旧費	(57,785,000) 167,541,000	(58,480,360) 95,937,360	(18,027,560) 71,603,640
[平成25年林道災害復旧費]	(57,785,000) 84,541,000	(58,480,360) 84,898,360	(0) -357,360
[平成26年林道災害復旧費]	(0) 83,000,000	(0) 11,039,000	(18,027,560) 71,961,000
県有林野開発費	881,000	669,616	211,384
[スバルライン沿線管理費]	560,000	560,000	0
[県有林総合利用調査費]	321,000	109,616	211,384
交 付 金	2,027,896,000	2,019,186,687	8,709,313
交 付 金	2,027,896,000	2,019,186,687	8,709,313
公 債 費	827,761,000	778,707,385	49,053,615
元利償還金	827,761,000	778,707,385	49,053,615
繰 出 金	101,451,000	100,878,823	572,177
一般会計繰出金	101,451,000	100,878,823	572,177
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
計	(2,172,155,470) 8,524,662,985	(2,180,448,170) 7,279,942,166	(1,059,935,350) 1,244,720,819

(注) ()は繰越額で内数であり、予算額欄は25年度からの、差引額欄は27年度への繰越額をいう。
[]は事業名を示す。

6 7 恩賜林の交付金交付状況

単位 面積:ha、金額:円

区分 年度	保護団体				保護面積	交付金				
	総数	内訳				総額	内訳			
		市町村	保護組合	財産区			事業割交付金	面積割交付金	その他交付金	
平成22年度	160	6	43	111	122,054.2	1,990,975,053	3,388,498	3,593,876	1,983,992,679	
平成23年度	160	6	43	111	122,069.2	1,991,133,884	2,570,909	3,388,498	1,985,174,477	
平成24年度	160	6	43	111	122,071.8	1,991,950,010	2,072,724	2,570,909	1,987,306,377	
平成25年度	160	6	43	111	122,077.0	1,998,467,431	1,413,058	2,072,724	1,994,981,649	
平成26年度	160	6	43	111	122,145.6	2,018,471,973	2,153,301	1,413,058	2,014,905,614	
所属別内訳	中北	77	1	18	58	44,318.6	131,647,746	987,793	475,694	130,184,259
	峡東	26	0	11	15	19,388.8	9,456,142	158,345	266,603	9,031,194
	峡南	26	0	6	20	23,292.5	2,206,204	241,996	256,299	1,707,909
	富士・東部	32	5	9	18	35,145.7	1,875,161,881	765,167	414,462	1,873,982,252

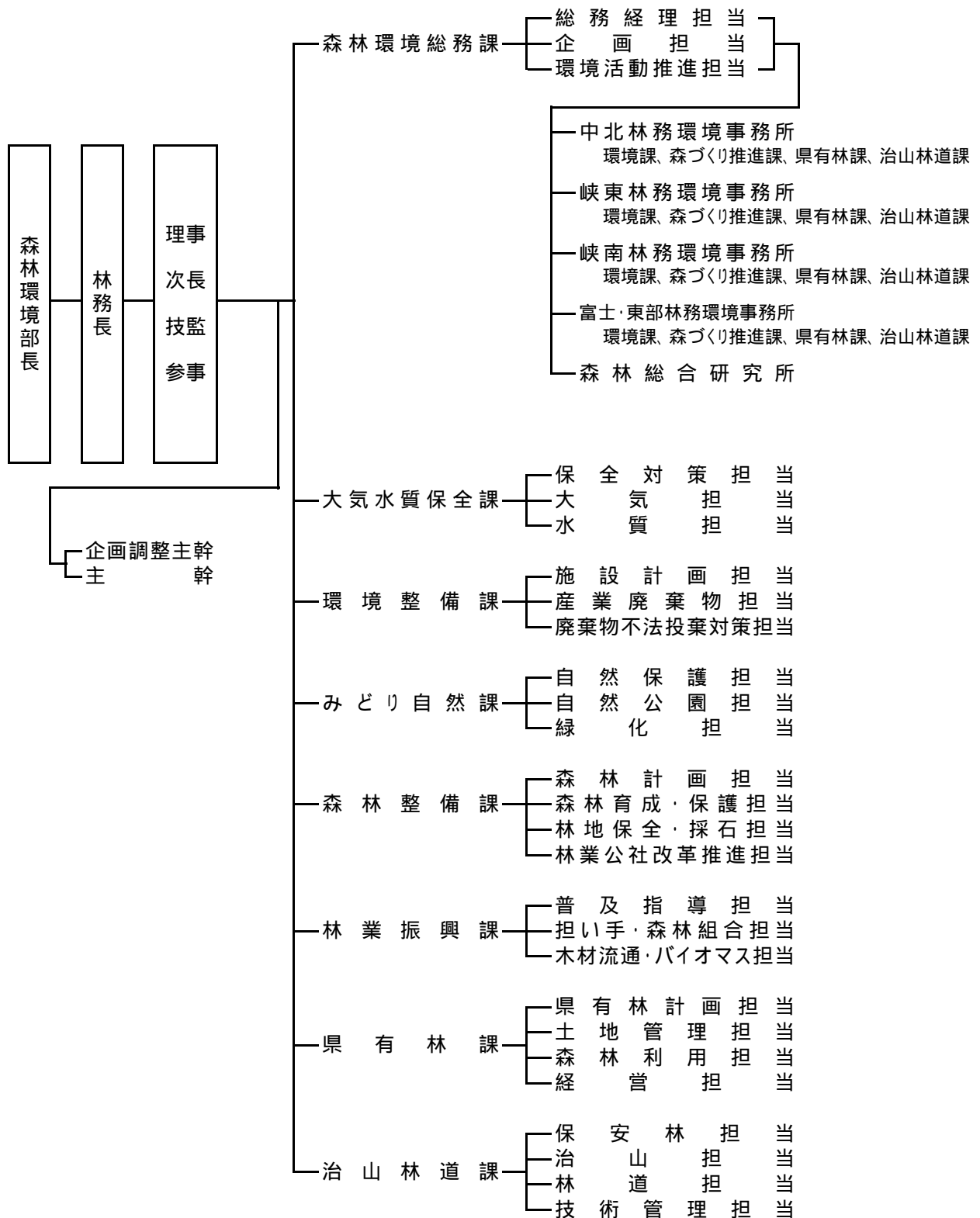
保護組合数については、甲府市(上帯那町)と山梨市(牧丘町)で構成される北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合を中北・峡東の両所属で計上。

その他交付金の内訳

部分林分収交付金	42,987,487
土地利用条例交付金	81,902,260
県有資産所在市町村交付金	126,829,700
演習場交付金	1,763,186,167
計	2,014,905,614

6 8 森林環境行政組織図（平成26年4月1日）

【森林環境部】



6 9 森 林 環 境 行 政 職 員 数

平成26年4月1日現在 単位：人

区 分	総 数	事務吏員	技術吏員	その他	非常勤嘱託	臨時職員
総 数	425	88	264	2	50	21
本 庁 総 数	155	62	86	0	5	2
部 長	1	1				
林 務 長	1		1			
理 事	1		1			
次 長	4	4				
技 監	1		1			
参 事	1		1			
企画調整主幹	1	1				
主 幹	5		5			
森林環境総務課	23	16	4		1	2
大気水質保全課	14	4	9		1	
環境整備課	28	17	11			
みどり自然課	14	8	5		1	
森林整備課	17	4	12		1	
林業振興課	12	2	10			
県有林課	15	3	12			
治山林道課	17	2	14		1	
出 先 総 数	270	26	178	2	45	19
中北林務環境事務所	70	7	48		10	5
峡東林務環境事務所	49	4	34		7	4
峡南林務環境事務所	53	6	35		8	4
富士・東部林務環境事務所	66	6	47		7	6
森林総合研究所	32	3	14	2	13	

林 業 公 社

70 造林実行面積

単位：h a

樹種 年度	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	計
平成22年度 までの累計	1,219	5,455	1,255	377	8,306
平成23年度	-	-	-	-	0
平成24年度	-	-	-	-	0
平成25年度	-	-	-	-	0
平成26年度	-	-	-	-	0

71 保育事業実績

単位：h a、m

区分 年度	下刈	つる切	除伐	獣害防除	枝打	間伐	その他	作業道開設
平成22年度 までの累計	73,390	10,855	12,071	3,689	8,512	7,292	9,924	3,632
平成23年度	0	15	47	112	77	618	0	2,210
平成24年度	0	9	182	148	62	132	1	1,308
平成25年度	0	0	182	161	46	20	4	1,700
平成26年度	0	6	1	127	1	177	0	0

注)その他:倒木起、クズ枯殺等

そ の 他

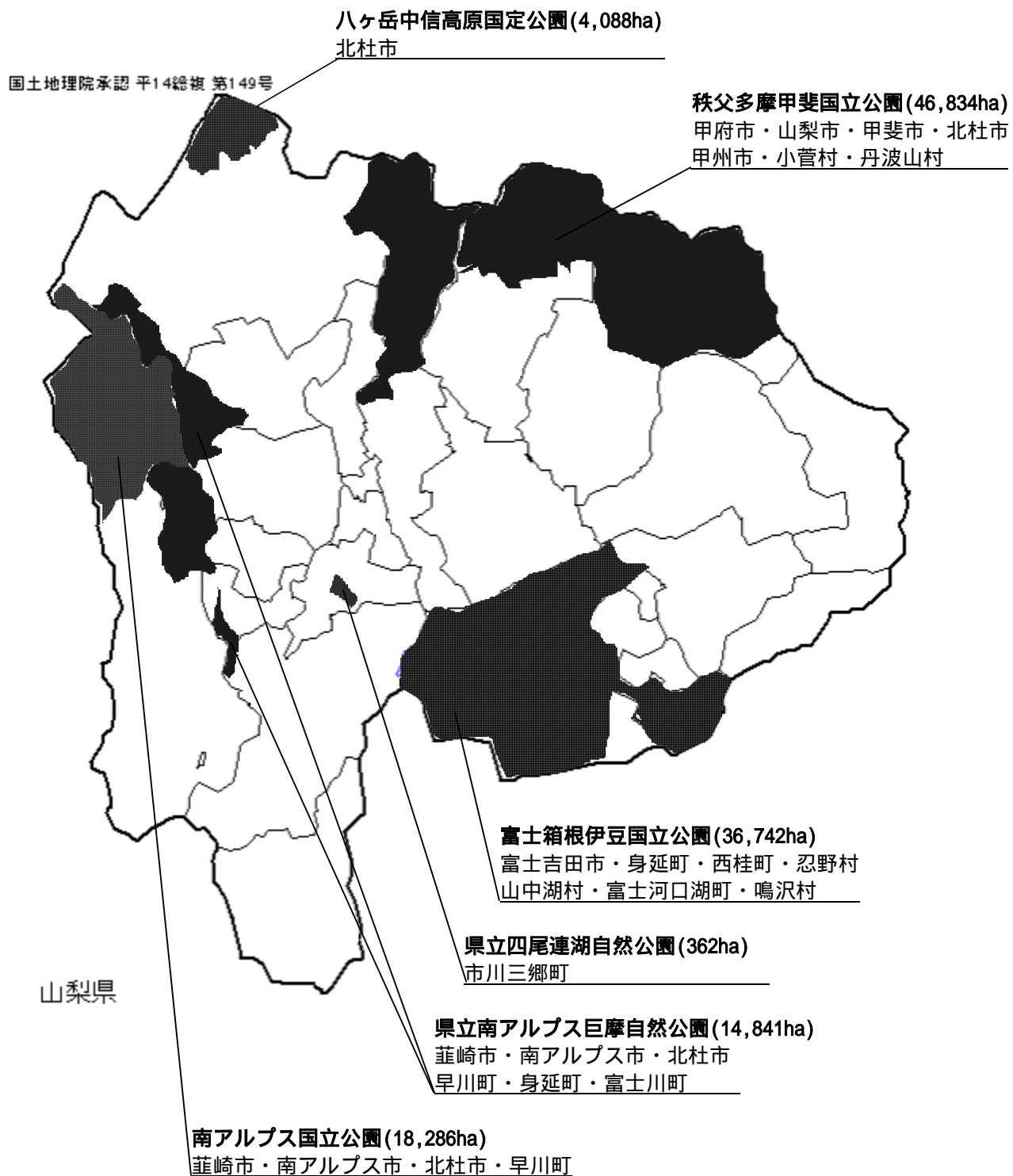
7 2 自 然 公 園

公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日 (追加) (山梨県分のみ)	公園 全面積 (ha)	特 徴
富士箱根伊豆 国立公園	<p>(東京都 神奈川県 山梨県 静岡県)</p> <p>富士吉田市 南巨摩郡 身延町 南都留郡 西桂町、忍野村 山中湖村、鳴沢 村、富士河口湖 町</p>	<p>昭和 11 年 2 月 1 日</p> <p>(昭和 50 年 2 月 21 日 北富士地域追加 平成 3 年 7 月 20 日 乗り入れ規制地域 の指定(北麓地域))</p> <p>(平成 8 年 7 月 16 日 変 更)</p> <p>(平成 18 年 3 月 22 日 変 更 乗り入れ規制地域 の指定(本栖湖水面))</p>	121,695	<p>富士山は、海拔高 3,776m の孤峰の 壮大さと単式コニーデの典型的なも ので、その裾野には明媚な五湖をた たえ、北方には、三ツ峠、御坂山地、 パノラマ台などの好展望地を備え、 富士山の山腹を被う植生には顕著な 垂直分布が観測され、北西部の青木 ヶ原樹海、山中のハリモミ純林、つ つじが原のレンゲツツジの群落、富 士カラ松などが特徴のある植生を示 している。また、山腹には、随所に 火山現象による樹型溶岩、溶岩風穴 など学術的にも貴重な資料が多い。</p>
秩父多摩甲斐 国立公園	<p>(埼玉県 東京都 山梨県 長野県)</p> <p>甲府市、山梨市 北杜市、甲斐市 甲州市、 北都留郡 小菅村、丹波山 村</p>	<p>昭和 25 年 7 月 10 日 平成 12 年 8 月 10 日 変更と同時に秩父多 摩甲斐国立公園に名 称変更</p>	126,259	<p>この公園は、金峰山 2,599m を最高 峰とし、標高 2,000m を超える山々が 10 座以上におよぶ奥秩父連峰がほ ぼ東西に屏風状に並び、甲武信岳 (2,475m) で三方に分水して、笛吹 川、荒川、千曲川となり、それぞれ、 駿河湾、東京湾、日本海に注ぐ水源 地帯である。この地域は、構造山地 特有の古生層と相まって、すばら しい V 字型溪谷をつくり、壮年期の地 ぼうを呈し、花崗岩からなる金峰山、 瑞牆山、昇仙峡などの奇勝が特異な ランドマークを形成し、傑出した景 観を備えている。また、山地を被う 森林植生は暖帯林から亜寒帯林の垂 直分布が観測でき、貴重な高山植物 や野生動物の生息地としても適した 地域である。</p>
南アルプス 国立公園	<p>(山梨県 長野県 静岡県)</p> <p>韮崎市、南アル プス市、北杜市 南巨摩郡早川 町</p>	昭和 39 年 6 月 1 日	35,752 (35,751)	<p>本地域は、富士山に次ぐ第 2 の高 峰北岳(3,193m) をはじめとする、 3,000m 級の高峰を有する赤石山地、 駒ヶ岳、鳳凰三山により構成されて おり、垂直的地殻隆起の壮大雄偉な 重量感ある山々と、山稜・山腹には 高山植物群落、原生林があり、原始 的景観がよく保たれている。また、 間ノ岳北岳、大樺沢、白根御池付近 には氷河地形がある。</p>

公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日 (追加) (山梨県分のみ)	公園 全面積 (ha)	特徴
八ヶ岳中信高原 国定公園	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">山梨県 長野県</div> 北杜市	昭和39年6月1日	39,857	<p>八ヶ岳は、最高峰の赤岳で標高2,899mにおよび、日本列島を地質学上東西に二分する大地溝帯に沿って噴出した、南北25km標高2,000mを超える一連の見事な火山列を形成し、この火山列の頂部は並走する断層群によって地形が複雑化し、さらに著しい浸食作用により荒々しく削り出され、きわめて変化に富んでいる。また、山壁からは千尋の渓谷が流下し、中腹以下は優美な裾野が展開して、山岳と森林が形成する自然景観が特徴である。</p>
県立四尾連湖 自然公園	西八代郡 市川三郷町	昭和34年4月2日	362	<p>本地帯は、山上湖として有名な四尾連湖を中心として、これをとりまく大畠山、蛾ヶ岳の諸峰と山麓にわたる地域である。四尾連湖は、周囲1.2kmの小湖であるが、山上にあって静かなたたずまいである。蛾ヶ岳はこの地域で最も高く、富士山、南アルプス、秩父の各連峰の展望地として格好の位置にある。</p>
県立南アルプス 巨摩自然公園	韮崎市 南アルプス市 北杜市 南巨摩郡 早川町、身延町 富士川町	昭和41年4月1日	14,841	<p>本地域は、南アルプス国立公園の前衛一帯からなり、御所山、燕頭山・千頭星山・大崖頭山・櫛形山・富士見山と連続している巨摩山地で、赤石山地との境は一大断層線に相当していて、断層の裂け目に沿って西山温泉をはじめとする温泉や鉱泉に恵まれている。巨摩山地には小規模ながら準平原が残存するほか、白鳳渓谷、湯川不動庵などの渓谷美に恵まれた山岳景勝地である。また、亜高山植物の群落、天然記念物のカモシカあるいは野猿、鳥類の生息地である。</p>

単位 面積：ha

面 積 (山 梨 県 分)				備 考 (関係都県公園面積)
(公園名)	国 有 地	公 有 地	私 有 地	
総 数				
(富士箱根伊豆 国立公園) 36,742	2,301	22,234	12,207	東京都 27,499 神奈川県 10,356 静岡県 46,693 静岡県との境界未定 405
(秩父多摩甲斐 国立公園) 46,834	197	35,403	11,234	埼玉県 34,411 東京都 35,298 長野県 9,716
(南アルプス 国立公園) 18,286	-	(17,692)	593	長野県 14,079 静岡県 3,387 (注)公園計画の再検討が終了していないため、県別合計と公園面積は一致しない。 ()内は県の再測定値による。
(八ヶ岳中信高原 国定公園) 4,088	-	4,088	-	長野県 35,769
(県立四尾連湖 自然公園) 362	-	60	302	
(県立南アルプス 巨摩自然公園) 14,841	-	11,740	3,101	



(平成27年3月末現在)

73 名勝および天然記念物

(1)文化財保護法による指定

名称	地域	指定年月日	解説
名勝			
特別名勝富士山	富士吉田市 外4町村	昭27.11.22	日本最高の高さとして火山活動によって生まれた円錐形の山容は筆舌しがたい美しさがある。
特別名勝御岳昇仙峡	甲府市、甲斐市	昭28.3.31	荒川上流に展開する奇石怪石と青松のコントラストは絶景である。
猿橋	大月市	昭7.3.25	卓抜な構架は日本三大奇橋の一つとして有名である。
恵林寺庭園	甲州市	昭19.6.26	心字池を中心とした築山、滝、洞穴などの岩石を多用した石組みは、剛健な趣がある。山号の乾徳山を垣間見ることが出来る。
向嶽寺庭園	甲州市	平6.6.6	本堂の裏、塩山の斜面に石組みを配し、滝を落とし、龍池には東から西に水を通した池泉鑑賞式庭園。
富士五湖	身延町、山中湖村、富士河口湖町	平23.9.21	山中湖・河口湖・西湖・精進湖・本栖湖からなり、富士山信仰とも関わりがあり、浮世絵「三坂水面」等に代表される富士山と湖の一体感のある多くの芸術作品の題材となっている。
天然記念物			
特別天然記念物 ライチョウ	南アルプス	大12.3.7	鶺鴒目、雉科(ライチョウ亜科)、ライチョウ属で、氷河期の大陸と陸続の時に、生息域を拡大したが、その後高山地帯にとりのこされた。
特別天然記念物 ニホンカモシカ	南アルプス、秩父山系	昭9.5.1	名前からはシカの仲間のようなのだが、偶蹄目、ウシ科、カモシカ属である。北海道、沖縄を除く日本全土の低山地から高山帯にかけて分布している。
特別天然記念物 鳴沢熔岩樹型	鳴沢村	昭27.3.29	溶岩樹型は溶岩が森林地帯を流れる時、樹木を包囲して固結して空洞となったものと、あるいは樹幹の中に溶岩が侵入して、そのまま固結するものがある。
富士山原始林及び青木ヶ原樹海	鳴沢村・富士河口湖町	大15.2.24 平22.3.8(追加指定・名称変更)	富士北麓青木ヶ原樹海から5合目に向かって一大原始林が続いている。この原始林は富士山の熔岩流の量により、森林の様相も異なっており、学術上からもまた植物垂直分布を見る上からも重要であり、また景観のうえからも価値が高い。
燕岩岩脈	甲府市	昭9.12.28	柱状節理の代標的岩脈。
躑躅原のレンゲツツジ及びフジザクラ群落	富士吉田市	昭3.3.3	レンゲツツジは背が低く、多数の枝を出して株立ちとなり大きな花をつける。フジザクラの正名はマメザクラで、サクラとしては低木である。県花となっている。
山ノ神のフジ	富士吉田市	昭3.10.31	樹種はマメ科のフジ2株からなっていて、甲樹は幹囲2.40m、乙樹は2.20m。
吉田胎内樹型	富士吉田市	昭4.12.17	剣丸尾熔岩流の東縁にあり、1本の横臥型と3本の井形樹型、小円筒型横臥型からなる全長61mの熔岩樹型。
雁ノ穴	富士吉田市	昭7.10.19	雁ノ穴丸尾にあり、崩れ穴(全長57m)、流れ穴(全長150m)の2つの熔岩洞穴と16個の熔岩樹型からなる。
三恵の大ケヤキ	南アルプス市	昭3.11.30	指定当時日本一の巨樹ともいわれ目通り幹囲14.80m、高さ20m、幹の中心部が朽ちて2本に別れたような形になっている。
古長禅寺のビャクシン	南アルプス市	昭29.6.21	約650年前の開山当時前庭の四隅に夢窓疎石によって植えられたと伝える古木、4本のうち最大のは株立ちとなっている。北西の木で根回り6.95m、高さ15mである。
山高の神代ザクラ	北杜市	大11.10.12	樹種はシロヒガンで開花期は4月20日ころである。伝説によれば日本武尊のお手植えで、樹勢が衰えを憂慮した日蓮上人が念じたところ、不思議にも快復したといわれる。
美森の大ヤマツツジ	北杜市	昭10.6.7	ツツジ類は高木樹などが失われた場所に2次的に生えるもので、この付近山ツツジは赤色、赤紫色の花をつけるものが多く、指定樹は赤色である。群落をなす。
根古屋神社の大ケヤキ	北杜市	昭33.5.15	根古屋神社の拝殿前にある巨木で向かって左を田木、右を畑木と称して、芽吹きで豊作を占ったという。田木幹囲10.10m、畑木幹囲11.90mである。
上野原の大ケヤキ	上野原市	昭19.11.13	もと御岳神社の境内にあったもので、神社移転後、埋め立てて校庭となった。基部の約3mは盛土の中であるが、幹囲8.64m、高さ28mの巨木である。

名称	地域	指定年月日	解説
新倉の糸魚川ー静岡構造線	早川町	平13. 8.13	本州を東西に分かつ構造線である糸魚川静岡地質構造線の中で最大規模の断層路頭であり、フォッサ・マグナ構造発達史研究上極めて貴重な路頭。
本国寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に種子を結ぶ。幹囲5.30m、高さ25.0m。日蓮上人お手植えの伝説がある。
上沢寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に実をつける珍しい種であることが白井博士により紹介されたのがこの木である。幹囲6.80m、高さ37mである。逆さイチョウ、毒消しイチョウの名で親しまれている伝説の木である。
身延町のブッポウソウ繁殖地	身延町	昭12.12.21	ブッポウソウは、仏法僧目、仏法僧科、仏法僧属に入り、一科一属である。南アジアに分布し、5月ごろ日本には飛来する。ハトよりやや大きく、頭部は黒、嘴と足が赤、他は青紫色である。本県唯一の生息地。
八木沢のオハツキイチョウ	身延町	昭15. 7.12	雄株で、葉の上に雄花がつくものである。オハツキイチョウの雄株は県下では2本しか見つかっていない。幹囲3m、高さ25mである。
忍野八海	忍野村	昭 9. 5. 1 平24. 9.19 (追加指定・一部指定解除)	出口池、お釜池、底抜け池、銚子池、湧池、濁池、鏡池、菖蒲池の八湧水からなる。このほかにも小湧水はあるが、仏教思想によって八海に限った。
山中のハリモミ純林	山中湖村	昭38. 1.18	鷹丸尾という熔岩流の上(72.34ha)に発達したハリモミの純林である。世界的に有名。近年植生の変化が見られる。
鳴沢氷穴	鳴沢村	昭 4.12.17	長さ52mの熔岩洞穴で、2つの広間を持ち、天井には熔岩鐘乳石面が保存され、トンネルに並行して熔岩樹型が見られる。また富士山の覆流水が氷った氷塊があるので、名称のもととなった。
神座風穴 附蒲鉾穴及び眼鏡穴	鳴沢村	昭 4.12.17	総延長約440mの規模の大きな風穴で、風穴内の空気は外温とほとんど変わらず、氷がない。蒲鉾穴は28mの長さで、ガスが表層を走った表層洞穴、眼鏡穴は円形のガス噴気孔とガスによって形成されたものである。
大室洞穴	鳴沢村	昭 4.12.17	大室山の北麓にあり、標高1190mである。現在入り口部が塞がれ入洞することができない。
精進の大スギ	富士河口湖町	昭 3. 1.31	諏訪神社社殿南側にあり、目通り幹囲10.20m、樹高40mの巨木。
富士風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	総延長230m、幅5～10m、高さ5m前後で、多量の氷を有している。
富岳風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	総延長258.7m、熔岩棚がよく発達しているほか、熔岩鐘乳石は落下しており、洞穴形成後あとから流入した熔岩が縄状熔岩を形成している。
本栖風穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	長さ約494mで、洞穴中央部に2つのガス噴気孔と一部に熔岩葡萄状鐘乳石が発達している。
竜宮洞穴	富士河口湖町	昭 4.12.17	標高940m、長さ約60mで、洞穴入り口付近に南北性の熔岩溝が発達する。崩壊が激しい危険な洞穴である。
船津胎内樹型	富士河口湖町	昭 4.12.17	複雑に雑交した溶岩樹型で、特に広場と呼ばれる部分の熔岩は肋骨状をなし、鉄分のため赤味を帯びる。
西湖蝙蝠穴及びコウモリ	富士河口湖町	昭 4.12.17	標高925mで洞穴の総延長が約386mにも及ぶ。熔岩鐘乳石面、縄状熔岩床が発達している。夏季でも冷気を覚えず、冬季も比較的温暖であることから、コウモリの冬眠場所となった。
甲斐犬	地域を定めず	昭 9. 1.22	体高32～51cm、体重12～24kg、耳はやや長く、四肢は強健で飛躍が発達し、尾は差尾または巻尾、毛は虎模様で粗剛である。
ヤマネ	地域を定めず	昭50. 6.26	げっし目ヤマネ科の小動物。高山の森林地帯に棲み、果実や昆虫を食する。

(2) 山梨県文化財保護条例による指定

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
名勝			
棲雲寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	急斜面にある庭園は、規模雄大で他に例がなく、その中に磨崖仏二躯がある。
東光寺庭園	甲府市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で再興開山蘭溪道隆作と伝える。枯滝を中心に豪快な石組で、大変迫力に富む。
三光寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	寺の草創は推古天皇の三年と伝える。流水式庭園、二つの鶴、亀の出島を持つ。
大善寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で、江戸時代初期の三枝守全の作庭。豪華な景趣、洗練された造形美を持つ。
永安寺庭園	山梨市	昭58.12.26	斜面を利用した2段構成の石組み構成は見事で、右手奥には巨大な主石をの鳳来石組みがある。
天然記念物			
富士浅間神社の大スギ	富士吉田市	昭33. 6.19	神社の御神木、幹囲8.23m、高さ30m、富士太郎と呼ばれる。
福士金山神社のイチョウ	南部町	昭33. 6.19	雌木で県下一の巨木、幹囲8.85m、高さ30m。
湯島の大スギ	早川町	昭33. 6.19	幹囲は、11.10m。高さは45m、県下一の大杉。
河口浅間神社の七本スギ	富士河口湖町	昭33. 6.19	7本のスギの巨木。最も大きいもので、囲8.75m、高さ47.5mである。
檜峰神社のコノハズク生息地	笛吹市	昭33. 6.19	コノハズクは、4月下旬ころ飛来する。コノハズクがブポウソウと鳴くのを確認した記念の場所。
七面山の大トチノキ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.80m、高さ25mの巨樹。
身延山の千本スギ	身延町	昭34. 2. 9	身延山西谷にある面積0.85ha、本数約250本、代表的な木は幹囲6.30m、高さ55mである。
神田の大糸サクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガンの変種イトザクラ。目通り幹囲7.50m、高さ9mで、花期は4月中下旬である。
白州町殿町のサクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.0m、高さ12m。
雲峰寺のサクラ	甲州市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.30m、高さ約20m。
本良院の大ツゲ	北杜市	昭34. 2. 9	幹囲2.25m、高さ約7.5mである。樹種はモチノキ科のイヌツゲである。
渋沢のヒイラギモクセイ	北杜市	昭34. 2. 9	樹種はギンモクセイとヒイラギの雑種と推定される。幹囲3.35m、高さ約8mである。
岩窪八房のウメ	甲府市	昭34. 2. 9	ウメの変種ザロンバイ(座論梅)。結果した形が品の字に似ているので「品字梅」ともいう。
真福寺の大カヤ	都留市	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.00m、高さ16.30mの巨木。
上於曽のアカガシ	甲州市	昭34. 2. 9	ブナ科アカガシで、高さ25m。
永岳寺の大カシ	韮崎市	昭34. 2. 9	ブナ科シラカシで、高さ25m。
塩部寿のフジ	甲府市	昭34. 2. 9	県道拡幅で昭和48年に現在地に移植、2本に別れ目通り幹囲0.75mと0.80m、花期は4月下旬。
苗敷山のアスナロ	韮崎市	昭34. 2. 9	穂見神社に植えら、囲3.50m、高さ30mの大樹。
モリアオガエル及び生息地	南部町	昭34. 2. 9	樹上生活を行い、産卵も水上の枝に卵塊を着け、孵化してオタマジャクシとして水中に落ちる。
七面山の大イチイ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲5.90m、高さ21.50mの巨樹。
笹子峠の矢立のスギ	大月市	昭35.11. 9	『甲斐叢記』の記述や二代広重の名画になっている。目通り幹囲9.70m、高さ24mで樹幹は空洞。
湯沢の思いスギ	南アルプス市	昭35.11. 9	連理(れんり)の姿を呈す大木で、それぞれの幹囲5mで10mとなる。高さ35m。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
上大幡のナシ	都留市	昭35.11.9	アオナシの台木にサビナシを接木したもので貴重。
一宮浅間神社の夫婦ウメ	笛吹市	昭35.11.9	花は紅色八重、めしべが2本で、1つの花に2果結実し、ゆ着する。
洞雲寺八房のウメ	山梨市	昭35.11.9	ヤツサウメの特徴顕著。『甲斐国志』に紹介あり。
野牛島のビャクシン	南アルプス市	昭35.11.9	目通り幹囲3.10m、高さ12mの巨樹。
白根町のカエデ	南アルプス市	昭35.11.9	イロハモミジ(タカオカエデ)、目通り幹囲4.02m、高さ21mの巨樹。
楡形町中野のカキ	南アルプス市	昭35.11.9	渋柿の品種エブク、目通り幹囲4.00mの巨木。
宝珠寺のマツ	南アルプス市	昭35.11.9	クロマツ、目通り幹囲3.40mの巨樹。
忍草浅間神社のイチイ群	忍野村	昭35.11.9	イチイ17本。最大は、幹囲3.70m、高さ15m。
本郷の千年ザクラ	南部町	昭36.12.7	エドヒガンの花の白色なもの。目通り幹囲4.40m、高さ12mで巨樹、老樹として有名。
一色のニッケイ	身延町	昭36.12.7	目通り幹囲1.60m、高さ12mの巨樹。
下竹森のネズ	甲州市	昭36.12.7	目通り幹囲3.10m、高さ15mの巨樹。
鶯宿峠のリョウメンヒノキ	笛吹市	昭36.12.7	鶯宿峠のナンジャモンジャといわれ、ヒノキの変種。
軍刀利神社のカツラ	上野原市	昭36.12.7	目通り幹囲9.00m、高さ31mの巨樹。
比志神社の大スギ	北杜市	昭36.12.7	目通り幹囲6.90m、高さ31mの巨樹。
吉祥寺の新羅ザクラ	山梨市	昭36.12.7	エドヒガン、倒れた幹からまた成長、幹囲3.10mの巨樹。
青岩鍾乳洞	丹波山村	昭37.12.17	丹波山川支流、後山川の上流青岩谷左岸にある。総延長約740m。
水晶峠のヒカリゴケ洞穴	甲府市	昭38.9.9	昔、水晶を採掘した洞穴に発生するヒカリゴケ。
上菅口のネズ	甲斐市	昭38.9.9	目通り幹囲2.65m、高さ13.3m、樹齢約300年の巨樹。
龍地の揚子ウメ	甲斐市	昭38.9.9	本樹はアンズ。果実の核に揚子をさしたような穴がある。幹囲1.15m、高さ7mの巨樹。
菅田天神社のカシ群	甲州市	昭38.9.9	ツクバネガシとオオツクバネガシの巨木24木。最大のものは、幹囲3m以上、高さ24mである。
小原東のザクロ	山梨市	昭38.9.9	目通り幹囲1.62m、高さ7.5mの巨樹。
顕本寺のオハツキイチョウ	南部町	昭38.9.9	目通り幹囲4.80m、高さ25.5m。双性のお葉付イチョウである点が植物学上特異である。
竜泉寺の万年マツ	山梨市	昭38.9.9	クロマツ、目通り幹囲2.65m、高さ7mの名木。
鏡円坊のサクラ	身延町	昭39.2.20	イトザクラ、幹囲3.75m、高さ13mの巨樹。
湯沢のサイカチ	南アルプス市	昭39.6.25	目通り幹囲3.00m、高さ5mの巨木。
萬福寺のムクノキ	甲州市	昭39.6.25	目通り幹囲4.97m、高さ25.5mの巨樹。根が板状。
塩沢寺の舞鶴マツ	甲府市	昭40.5.13	クロマツ、目通り幹囲1.60m、高さ7m、鶴が舞い上がった形をした名木である。
膝立の天王ザクラ	山梨市	昭40.8.19	エドヒガン、目通り幹囲4.25m、高さ13mの巨樹。
城下のシキザクラ	山梨市	昭40.8.19	シキザクラ、春秋2回咲く珍種。
小淵沢のモミ	北杜市	昭41.5.30	目通り幹囲5.85m、高さ50mの巨木。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
樋之上のタカオモミジ	身延町	昭41. 5.30	タカオモミジ、目通り幹囲3.90m、高さ2.50mの巨樹。
本妙寺のイチヨウ	身延町	昭41. 5.30	目通り幹囲6.75m、高さ30mの巨樹。
鶴島のムクノキ	上野原市	昭41. 5.30	目通り幹囲6.30m、高さ23mの巨樹。
青春のサクラ群	北杜市	昭41. 5.30	ソメイヨシノ48株の巨樹群、最大幹囲3.80m、高さ10mである。花期は4月下旬。
寺所の大ヒラギ	北杜市	昭42. 5.29	幹囲2.05m、高さ4.5mの巨樹。
一の宮神社の社叢	上野原市	昭42. 5.29	目通り幹囲8.40mのスギを始め、ヒノキ、トチノキの巨木が多い。
樋之上のヤマボウシ	身延町	昭42. 5.29	目通り幹囲1.60m、高さ16mの巨樹。
流通寺のビャクシン	市川三郷町	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.5m、高さ8mの巨樹。
清泰寺のカヤ	北杜市	昭43. 2. 8	目通り幹囲5.40m、高さ28mの巨樹。
大嵐のビャクシン	南アルプス市	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.80m、高さ18mの巨木。
智光寺のカヤ	笛吹市	昭45.10.26	根張りの発達状況は県下一。目通り幹囲5.37m、高さ23.8mの巨木。
下黒沢のコウヤマキ	北杜市	昭45.10.26	目通り幹囲4.60m、高さ21mの巨木。
鳥久保のサイカチ	北杜市	昭45.10.26	幹囲5.40m、高さ15mの巨木。
遠照寺のアカマツ	北杜市	昭45.10.26	2本(夫婦の松)の巨木。各根回り3.50m、2.50m
宗源寺のヒダリマキカヤ	笛吹市	昭45.10.26	カヤノ変種ヒダリマキガヤデ。カヤの奇木。
鏡中条のゴヨウマツ	南アルプス市	昭45.10.26	庭木で目通り幹囲0.75m、高さ10.55m。ゴヨウマツの別種ネギシゴヨウにあたる。
井出八幡神社の社叢	南部町	昭45.10.26	本県最南端の社叢、タブノキ、カゴノキのほかヤブニケイ、クスノキなどの暖地系植物が目立つ。
氷室神社の大スギ	富士川町	昭48. 7.12	目通り幹囲8.20m、高さ38m巨木。
一瀬クワ	市川三郷町	昭51. 2.23	一瀬クワの原木。一瀬クワは葉質、収量ともに優れ、養蚕に貢献した功績はきわめて大きい。
キマダラルリツバメ	南都留郡、北都留郡、富士吉田市、都留市及び大月市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	シジミチョウ科。後翅に2本の尾を持つ珍しい蝶。
ミヤマシロチョウ	南巨摩郡、南アルプス市、北杜市及び韮崎市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	標高1400～2000m生息する高山蝶の一種。
須玉町日影のトチノキ	北杜市	昭54. 2. 8	目通り幹囲8.40m、高さ30mの巨木。
四尾連のリョウメンヒノキ	市川三郷町	昭55. 9.18	二株。目通り幹囲6.30m、28mと4.55m、高さ27mの巨樹。
法久寺のコツブガヤ	甲斐市	昭58.12.26	果実が15～20mmと矮小。
下黒駒の大ヒラギ	笛吹市	昭60. 3.19	幹囲2.95m、高さ7.5mの巨樹。
十日市場の大ケヤキ	南アルプス市	昭61. 3.19	幹囲8.8m、高さ24mの巨木。
島尻の大カヤ	南部町	昭61. 3.19	幹囲5.7m、高さ16mの巨樹。普通のカヤより実が大きく3cm近くある。
慈恩寺のフジ	甲府市	昭62. 1.21	囲2.5m、枝の広がり約300㎡の巨木。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
下石森のチョウセンマツ	山梨市	昭62.12. 2	幹囲1.70m、高さ7.3mのチョウセンゴヨウの名木。
称願寺のサクラ	笛吹市	昭63.11.16	樹種はヤマザクラ系の園芸種で名前が特定できない珍しいものである。幹囲4.18m、高さ6.5m
七日市場のチョウセンマキ	山梨市	昭63.11.16	根元で別れ、その幹囲2.05m、高さ5.70mの大木。
養福寺のフジ	北杜市	平 1. 4.19	シラカシとスギに絡んで、高さ30m。古い木で根元は7本に別れ、太いものは1.1m。
大豆生田のヒイラギ	北杜市	平 2. 2. 7	幹囲3.5m、高さ7.7mの県下随一の雄株の巨樹。
京ヶ島の夫婦スギ	早川町	平 2 .6.28	2本の巨木(夫婦スギ)男スギは幹囲3.25m、高さ38.5m、女スギは幹囲6.77m、高さ40.5m。
比志のエゾエノキ	北杜市	平 2.12.20	幹囲3.90m、高さ13mの巨木。
表門神社のコツブガヤ	市川三郷町	平 3. 5.30	目通り2.2m、樹高19.5m。コツブガヤは、種子が小さい点が特色。甲斐市法久寺にも同種がある。
鳴沢のアズキナシ	鳴沢村	平 3. 5.30	幹囲3.15m、高さ23mの巨木。
薬王寺のオハツキイチョウ	市川三郷町	平 4. 3. 5	珍しい雄木。幹囲3.8m、高さ18m。
若神子新町のモミ	北杜市	平 4. 3. 5	幹囲2.96m、高さ33mの巨木。
東の大イヌガヤ	山梨市	平 4. 3. 5	貴重な老大樹。
箕輪新町のヒメコマツ	北杜市	平 5. 2.15	ゴヨウマツ(ヒメコマツ)で幹囲2.96m、高さ25mの巨木。
切差金毘羅山のヒノキ群	山梨市	平 5.11.29 平 9.12.15	山中の岩脈上に発達したヒノキ群で、最大のものは幹囲6.75m、高さ16.5m。
フジマリモ及び生息地	山中湖、河口湖、西湖	昭33. 6.19 平 5.11.29	フジマリモは緑藻類ミドリゲ族シオグサ科マリモ属の藻類。
リニア高川トンネル産出新第三紀化石	甲府市	平 6.11. 7	新生代(約700万年前)のツキヒガイの貝化石。
諏訪神社の社叢	北杜市	平 6.11. 7	アサダ、トチノキの大木の森床に石灰岩特有の植物群落がある。
船宮神社の大ヒノキ	甲州市	平 6.11. 7	幹囲6.48m、高さ30mの巨木。
柳川のイヌガヤ群	富士川町	平 6.11. 7	約40本が群生。最大は、幹囲0.9m、高さ7m。
兄川から出土したナウマン象等の化石	甲府市、山梨市	平 7. 6.22	約3万年前の年代が得られているナウマンゾウの臼歯および大型のシカの化石。
手打沢の不整合露頭	身延町	平 8. 2.19	フォッサマグナ構造発達史研究の歴史的舞台となった不整合露頭。
小淵沢町・白州町のトウヒ属樹根化石	北杜市	平 9.12.15	出土層位からリス氷期のものと推定されるトウヒ属の樹根化石。
軽水風穴	鳴沢村	平10. 6. 8	殻(クラスト)の三層の間に空間が出来て鍾乳が見られること、チューブ・イン・チューブ、葡萄状溶岩鍾乳の特に貴重な洞穴。
溶岩球(LAVA BALL)群	鳴沢村	平10. 6. 8	入口部に引っ掛った3個、洞外に2個の計5個の球状をした溶岩球。
慈雲寺のイトザクラ	甲州市	平17.12.26	目通幹囲3.31m、樹高17.6m、枝張り11.5～12.5m、花卉5枚、花径2～2.2cm、紅紫色
関のサクラ	北杜市	平21.12.24	エドヒガン、幹囲5.79m、樹高15mの巨木
本遠寺の大クスノキ	身延町	平24. 8.30	幹囲7.3m、樹高19m、本県でこれほどのクスノキの巨木は稀である。

7 4 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表

(1)自然環境保全地区一覧表

区分	名称	場所	所有区分 (ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
自然保存地区 (13)	小金沢山	甲州市塩山上萩原、塩山下萩原、塩山牛輿 甲州市大和町初鹿野、田野 大月市大月町真木 大月市七保町瀬戸、奈良子		612		612
	小金沢土室	大月市七保町瀬戸		15		15
	滝子山	大月市笹子町白野、初狩町下初狩		37		37
	三ツ峠山	都留市大幡		140		140
	御正体山	都留市鹿留、菅野熊井戸 南都留郡道志村		55	41	96
	七里ヶ岩	韮崎市穴山町重久 北杜市須玉町若神子	3	44	1	48
	黒岳	笛吹市御坂町上黒駒		12		12
	七面山	南巨摩郡早川町赤沢 南巨摩郡身延町身延		147	51	198
	策ヶ岳	南巨摩郡早川町雨畑、保		615		615
	篠井山	南巨摩郡南部町成島、福土、楢根		74	19	93
	大岩山	北杜市白州町大武川		241		241
	大平	北杜市白州町上教来石		15		15
	清水谷	北杜市白州町上教来石		22		22
計			3	2,029	112	2,144
自然環境保全地区 景観保存地区 (12)	小金沢溪谷	大月市七保町瀬戸		165		165
	小檜山	山梨市牧丘町北原		13		13
	大滝不動尊	甲州市勝沼町菱山			40	40
	竜門峡	甲州市大和町初鹿野、田野、木賊		18	48	66
	戸川溪谷	南巨摩郡富士川町小室、平林		28	2	30
	雨畑湖	南巨摩郡早川町雨畑		46	170	216
	保川溪谷	南巨摩郡早川町保		9	61	70
	早川溪谷	南巨摩郡早川町湯島、新倉		18	53	71
	福土川溪谷	南巨摩郡南部町福土			44	44
	観音峠・茅ヶ岳	甲斐市上芦沢 北杜市須玉町江草、金ヶ岳		401		401
	紅葉橋	北杜市須玉町江草、比志		47	3	50
	八ヶ岳川俣	北杜市大泉町西井出		132		132
	計			0	877	421
歴史景観保全 地区(5)	塩の山	甲州市塩山上於曾			34	34
	岩殿山	大月市賑岡町強瀬、畑倉		48	1	49
	白山城	韮崎市神山町鍋山			12	12
	山梨岡	笛吹市春日居町鎮目			16	16
	谷戸城	北杜市大泉町谷戸			6	6
計			0	48	69	117
世界遺産景観 保全地区(1)	富士山北麓	富士吉田市、南都留郡山中湖村 南都留郡鳴沢村、南都留郡富士河口湖町		2,937	10,138	13,075
	計			0	2,937	10,138
自然活用地区	乙女高原	山梨市牧丘町北原		91		91

(2) 自然記念物一覧表

区分	名称	場所	所有区分 (ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
植 物 (28)	新屋山神社の社そう	富士吉田市新屋			0.52	0.52
	三窪のレンゲツツジ及び生育地	甲州市塩山小屋敷、平沢		29.67		29.67
	竹森のザゼンソウ	甲州市塩山竹森			1.11	1.11
	嵯峨塩のオオバボダイジュ、モイワボダイジュ、ハルニレ及び生育地	甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野		0.73		0.73
	三ツ峠山の特殊植物	都留市大幡 南都留郡西桂町下暮地 南都留郡富士河口湖町河口		794.67	57.86	852.53
	川棚のアラカシ林	都留市川棚			0.14	0.14
	宝鏡寺のヤマブキソウ及び生育地	都留市夏狩			0.14	0.14
	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町上条南割			2.46	2.46
	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町		1.65		1.65
	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町		0.65		0.65
	芦川のスズラン及び生育地	笛吹市芦川町上芦川			2.61	2.61
	畑熊のミスミソウ	西八代郡市川三郷町畑熊			0.06	0.06
	氷室神社のスギ林	南巨摩郡富士川町平林			1.60	1.60
	早川橋のモクゲンジ林	南巨摩郡身延町遅沢			0.12	0.12
	七面山のゴヨウツツジ	南巨摩郡早川町高住 南巨摩郡早川町雨畑		8.12		8.12
	一宮賀茂神社のサカキ林	南巨摩郡身延町下山			0.29	0.29
	佐野の暖帯林	南巨摩郡南部町下佐野			0.06	0.06
	円蔵院のカギガタアオイ及びリンボク	南巨摩郡南部町南部			0.11	0.11
	西市森の暖帯林	南巨摩郡南部町福士			0.05	0.05
	富士川のサツキ及びシラン	南巨摩郡南部町万沢	0.72			0.72
	金山沢のハシドイ林	北杜市須玉町小尾		4.91		4.91
	木賊平のエゾリンドウ	北杜市須玉町比志		0.41		0.41
	石尊神社のアカマツ並木	北杜市白州町鳥原			0.55	0.55
	大室のカワリ	南都留郡道志村大室	350m*1			350m
	石合のカタババ	南巨摩郡南部町福士			0.20	0.20
	古城山のシイ及びウラジロ	南巨摩郡南部町南部			0.30	0.30
	反木川上流のヨコグラノキ	南巨摩郡身延町八坂			0.0066	0.0066
	楡形山アヤマ平及び裸山のアヤマ群落	南アルプス市上市之瀬		11.33		11.33
動物 (2)	栃代川上流のハコネサンショウウオ及び生息地	南巨摩郡身延町栃代	1170m*2			1170m
	日野のオオムラサキ及び生息地	北杜市長坂町日野		0.59	0.92	1.51
地質鉱物 (8)	大島の灰長石	大月市七保町葛野			0.01	0.01
	牧丘の千貫岩	山梨市牧丘町北原		0.07		0.07
	曽根丘陵の植物化石及び珪藻化石	笛吹市境川町藤袋			0.02	0.02
	日蔭山の枕状溶岩	甲府市左右口町		0.02		0.02
	小原島の貝化石	南巨摩郡身延町粟倉			0.14	0.14
	上佐野の透輝石	南巨摩郡南部町上佐野			0.03	0.03
	ホッチ峠のマンジュウ石	甲斐市神戸、亀沢			0.02	0.02
	小袖の鍾乳洞	北都留郡丹波山村			0.49	0.49

*1公有土地水面 *2河川敷延長

75 やまなしの森林100選

平成4年度選定

分類	番号	名称	所在地	特長等
林業上模範となる森林	1	奥仙丈のクリ林	甲府市上帯那町	広範囲に密生して分布
	2	塔岩のアカマツ林	甲府市上帯那町	良質な種子採取する母樹林
	3	富士山の人工カラマツ林	富士吉田市上吉田	大正天皇即位を記念し植樹
	4	萩原山のヒノキ・カラマツの二段林	甲州市塩山上萩原	水源かん養を目指した複層林
	5	塚本山のヒノキ林	山梨市三富上釜口	塚本氏の寄付金で植栽
	6	中草のスギ・ヒノキ林	南部町成島	富士川地域の代表的優良林
	7	相の山のヒノキ林	南部町内船	手入れの行き届いた美林
	8	森村山林のスギ・ヒノキ林	南部町福士	明治中期に造林開始
	9	南又のスギ・ヒノキ林	南部町福士	林業経営の手本に
	10	富沢町有林のヒノキ林	南部町福士	古い歴史もつ一斉人工林
	11	高谷山の人工シラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	低い標高に貴重な造林地
	12	東条林	南アルプス市上市之瀬	恩賜林御下賜に感激し植樹
	13	木賊峠の人工カラマツ林	北杜市須玉町比志	まれに見る大木の美林
	14	江草前山のケヤキ林	北杜市須玉町江草	人工植栽で集団的に生育
	15	ハヶ岳山麓人工カラマツ林	北杜市小淵沢町、高根町、長坂町、大泉町	広大な美林
	16	小淵沢のアカマツ林	北杜市小淵沢町棒道下	周辺の景観形成に役立つ
	17	下暮地のケヤキ林	西桂町下暮地	150年前から順次植栽
	18	札合のヒノキ・アカマツ林	忍野村内野	優れた林相、森林浴にも人気
	19	富士山二合目の人工シラビソ林	鳴沢村富士山	低い標高でも生育良好
	20	鳴沢の人工シラビソ・カラマツ林	鳴沢村富士山	公益的機能を重視し列状混植
	21	典範山のヒノキ林	小菅村棚沢	造林に17年費やす
	22	サカサ沢のヒノキ林	丹波山村泉水谷	森林復旧と水源かん養目的に植栽
	23	大沼沢のスギ林	丹波山村泉水谷	ヒノキ、カラマツを混交植栽
景観等に優れた人々に親しまれている森林	24	御岳昇仙峡のアカマツ林	甲府市高成町、甲斐市吉沢	優れた渓谷美を彩る天然林
	25	要害山のアカマツ林	甲府市上積翠寺町	自然休養林として親しまれる
	26	小松山のアカマツ林	甲府市和田町	森林浴や遠足に最適
	27	諏訪の森のアカマツ林	富士吉田市上吉田	雪代防止に3万本植林
	28	中の茶屋のフジザクラ群	富士吉田市上吉田	カラマツの緑と美しく調和
	29	北口浅間神社の森	富士吉田市上吉田	境内を埋める巨樹群
	30	大菩薩のブナ林	甲州市塩山上萩原	ハイカーの憩いの場に
	31	柳沢峠のブナ・ミズナラ林	甲州市塩山上萩原	自然散策に絶好の天然広葉樹林
	32	塩の山のアカマツ林	甲州市塩山上於曾	古今和歌集に詠まれた景勝地
	33	嵯峨塩の広葉樹林	甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野	日川渓谷沿いに多様な樹種
	34	御正体山の広葉樹林	都留市鹿留	針葉樹林と共生する森
	35	万力林	山梨市万力	公園に広がるアカマツ林
	36	黒岳の広葉樹林	大月市七保町	樹種豊富なカエデが魅力
	37	滝子山のブナ・ミズナラ林	大月市笹子町	米背負峠に高樹齢の大木
	38	午頭のアカマツ林	韮崎市円野町	ハヶ岳、富士望む憩いの場
	39	西奥仙丈の原生林	山梨市牧丘町北原	シラビソ主体に分布
	40	檜峯神社の森	笛吹市御坂町上黒駒	スギ、ヒノキの古木でうっそうと
	41	沢妻川のシラカンバ林	笛吹市芦川町新井原	川沿いに集団的に生育
	42	竜ヶ岳の広葉樹林	富士河口湖町本栖	ミズナラ純林含む優れた天然林
	43	一宮浅間神社のアカマツ林	市川三郷町高田	境内に広がる高樹齢の美林
	44	氷室神社の森	富士川町平林	スギ林が県自然記念物に
	45	小室山妙法寺の森	富士川町小室	親しまれるスギ、ヒノキの大木
	46	赤沢のスギ、ヒノキ林	早川町赤沢	七面山参道沿いに壮観な林相
	47	笹ヶ岳の原生林	早川町雨畑	県最南端のハイマツ群落
	48	久遠寺の森	身延町身延	スギ、ヒノキで見事な森林美
	49	奥山七ツ釜の暖帯林	南部町福士	溪流沿いの紅葉見もの
	50	篠井山の広葉樹	南部町福士	ブナ林にヒメシャラ混生

分類	番号	名称	所在地	特長等	
景観等に 優れた人々に 親しまれて いる森林	51	伊奈ヶ湖のヒノキ林	南アルプス市上市之瀬	湖畔に広がる美しい人工林	
	52	紅葉橋の広葉樹とアカマツ林	北杜市須玉町江草	橋付近にトゲナシサイカチ	
	53	本谷川渓谷の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	増富温泉奥に広がる天然林	
	54	金山沢の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	県自然記念物指定のハンドイ林	
	55	みずがき山麓のシラカンバ林	北杜市須玉町小尾	樹皮の美しさ登山者に人気	
	56	富士見平のミズナラ林	北杜市須玉町小尾	登山道沿いに純林広がる	
	57	通仙峡の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	針葉樹と混生する天然林	
	58	川俣渓谷の広葉樹林	北杜市大泉町西井出	東沢橋からの紅葉が絶景	
	59	大滝湧水の森	北杜市小淵沢町上笹尾	優良な水環境の保全担う	
	60	編笠山の原生林	北杜市小淵沢町小淵沢	コケむした森林にやすらぎ	
	61	梨ヶ原のアカマツ林	山中湖村山中	帯状の大径木が特別名勝に	
	62	小菅川雄滝のシオジ林	小菅村川入	都民の生活用水確保に貢献	
	63	三条谷の広葉樹林	丹波山村奥後山	シオジ主体の天然林	
	64	大菩薩稜線のコメツガ林	丹波山村泉水谷	登山コース一帯に広がる	
	学術上 貴重な森林	65	奥仙丈のミズナラ林	甲府市上帯那町	大木揃いの貴重な原生林
		66	金峰山のネズコ林	甲府市御岳町	中腹一帯に珍しい樹種
		67	富士山の天然シラビソ林	富士吉田市、鳴沢村	岩に根張り風雪に耐える
		68	剣丸尾のアカマツ林	富士吉田市剣丸尾、富士河口湖町剣丸尾	溶岩地に発達した天然林
		69	大菩薩峠のウラジロモミ林	甲州市塩山上萩原	今後の森林施業に指針
		70	鈴庫山の天然ヒノキ林	甲州市塩山小屋敷	学術参考林で保存
		71	小金沢のシオジ林	大月市七保町	林道沿いの優れた広葉樹林
		72	鳳凰山のシラビソ・大シラビソ林	韮崎市清哲町	深山幽谷の世界遺産
		73	鳳凰山のダケカンバ林	韮崎市清哲町	枝張り広く古木の風情
		74	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町	近くに植物の宝庫
		75	袖口のサワラ林	山梨市牧丘町袖口	火山岩上に群状に生育
		76	黒岳のブナ・ミズナラ林	笛吹市御坂町藤野木	御坂山を彩る広葉樹林
		77	稲山のケヤキ林	笛吹市八代町岡	県内一の規模誇る見本林
		78	滝戸山のミズナラ林	笛吹市境川町藤袋	大規模な純林、尾根筋に分布
		79	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町	山地に自生の自然記念物
		80	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町	温帯林の代表的な樹種
		81	大室山のブナ林	富士河口湖町本栖	富士北麓を代表する広葉樹
		82	青木ヶ原樹海	富士河口湖町、鳴沢村	富士のすそ野に広大な原生林
		83	本栖の天然ヒノキ林	富士河口湖町本栖	溶岩地に自生の大径木
84		栃代のミズメ林	身延町杉山	まれにみる大木の群生	
85		身延山の千本スギ	身延町身延	県天然記念物指定の美林	
86		安倍峠のオオイタヤメイゲツ林	身延町大城	静岡との県境に群生	
87		信玄堤のケヤキ林	甲斐市竜王	あばれ川を収める礎に	
88		北沢峠の原生林	南アルプス市芦安芦倉	ドロノキとシラビソ混生	
89		広河原のカツラ林	南アルプス市芦安芦倉	大木が集団的に生育	
90		白鳳峠のシラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	典型的な倒木更新の林相	
91		櫛形山の原生林	南アルプス市上市之瀬	コメツガ、ダケカンバが主体	
92		金峰山のヒメコマツ林	北杜市須玉町小尾	登山道に沿って集団的に生育	
93		清水谷の広葉樹林	北杜市白州町上教来石	コメツガ混生の優良天然林	
94		大平のシラカバ林	北杜市白州町大武川	釜無川源流に広範囲に群生	
95		鞍掛山の天然カラマツ林	北杜市白州町白須	価値ある大規模な純林	
96		精進口登山道二合目のブナ林	鳴沢村富士山	原生林の特徴示す貴重な森	
97		富士山三合五勺の天然カラマツ林	鳴沢村富士山	国の特別母樹林に指定	
98		精進口登山道の富士山原生林	鳴沢村富士山	亜高山帯の典型的針葉樹林	
99		御庭・奥庭のカラマツ林	鳴沢村富士山	風下にだけ伸びた片枝	
100		富士山五合目のダケカンバ林	鳴沢村富士山	森林限界での生育が教材に	

附 属 资 料

森林・林業関係団体

平成27年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
山梨県林業団体協議会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会内 055-251-5522 FAX 055-252-0244
(公社)山梨県恩賜林保護組合連合会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-237-1595 FAX 055-237-1596
(一社)山梨県林業研究会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-4391
(公財)山梨県緑化推進機構	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-226-6279 FAX 055-226-6291
(一社)山梨県造園建設業協会	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-7328 FAX 055-279-1312
山梨県造園建設業協同組合	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-1311 FAX 055-279-1312
山梨県山碎石事業協同組合	〒409-3866 中巨摩郡昭和町西条5279 055-240-7311 FAX 055-240-7312
山梨県石材建設事業協同組合	〒400-0064 甲府市下飯田4-10-25 055-223-3288 FAX 055-223-3288
(公財)山梨県林業公社	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会館内 055-242-6666 FAX 055-254-6020
山梨県森林審議会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6162)
山梨県ゴルフ場等造成審査会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6106)
山梨県林業公社造林推進協議会	〒400-0047 甲府市德行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167
山梨県山林種苗緑化木協同組合	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-3989 FAX 055-227-5770
山梨県造林協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県水源林造林推進協議会	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 峡東森林組合内 0553-33-2901 FAX 0553-33-3903
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511 FAX 055-273-0549

森林・林業関係団体

平成27年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
(一社)山梨県木材協会	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-7339 FAX 055-222-7703
林業・木材製造業労働災害防止協会 山梨県支部	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-0821 FAX 055-222-7703
山梨県林業・木材産業対策協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県特用林産協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県林業改良普及協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会会館内 055-251-5522 FAX 055-252-0244
山梨県木材青壮年協会	〒400-0331 南アルプス市下今井483 055-283-1500
山梨県素材生産事業者協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549
山梨県林業機械化協会	〒400-0113 甲斐市富竹新田793-2 055-276-0011 FAX 055-276-0023
山梨県林業研究グループ連絡協議会	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 北都留森林組合内西原林業研究会 0554-62-3330 FAX 0554-62-3474
山梨県森林整備生産事業協同組合	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167
(株)清里の森管理公社	〒407-0301 北杜市高根町清里3545-1 0551-48-3151 FAX 0551-48-3051
(一社)山梨県治山林道協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 055-251-5522 FAX 055-252-0244
(一財)山梨県森林土木コンサルタン ト	〒400-0105 甲斐市下今井2868 0551-28-7500 FAX 0551-28-7778

森 林 組 合

平成27年3月1日

組 合 名	所在地(〒)・電話番号
中 央	〒400-0851 甲府市住吉1-2-19 055-232-0581
峡 東	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 0553-33-2901
峡 南	〒400-0601 南巨摩郡富士川町鯉沢新居山官有番地 0556-27-0231
早 川 町	〒409-2734 南巨摩郡早川町雨畑1 0556-20-5100
身 延 町	〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2483-36 0556-62-0084
南 部 町	〒409-2305 南巨摩郡南部町内船7754-1 0556-64-2064
峡 北	〒408-0303 北杜市武川町宮脇36 0551-26-2300
南 都 留	〒402-0025 都留市法能404-13 0554-43-7455
大 月 市	〒401-0015 大月市大月町花咲1669-11 0554-22-4111
北 都 留	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 0554-62-3330
富 士 北 麓	〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1 0555-72-2300
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511

国の機関等

名 称	所在地(〒)・電話番号
関東森林管理局 山梨森林管理事務所	〒400-0021 甲府市宮前町7-7 055-253-1336
(独)森林総合研究所 森林農地整備センター 関東整備局 甲府水源林整備事務所	〒400-0031 甲府市丸の内3-1-6 山梨316ビル 055-235-7276
関東農政局甲府地域センター	〒400-0031 甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-254-6055